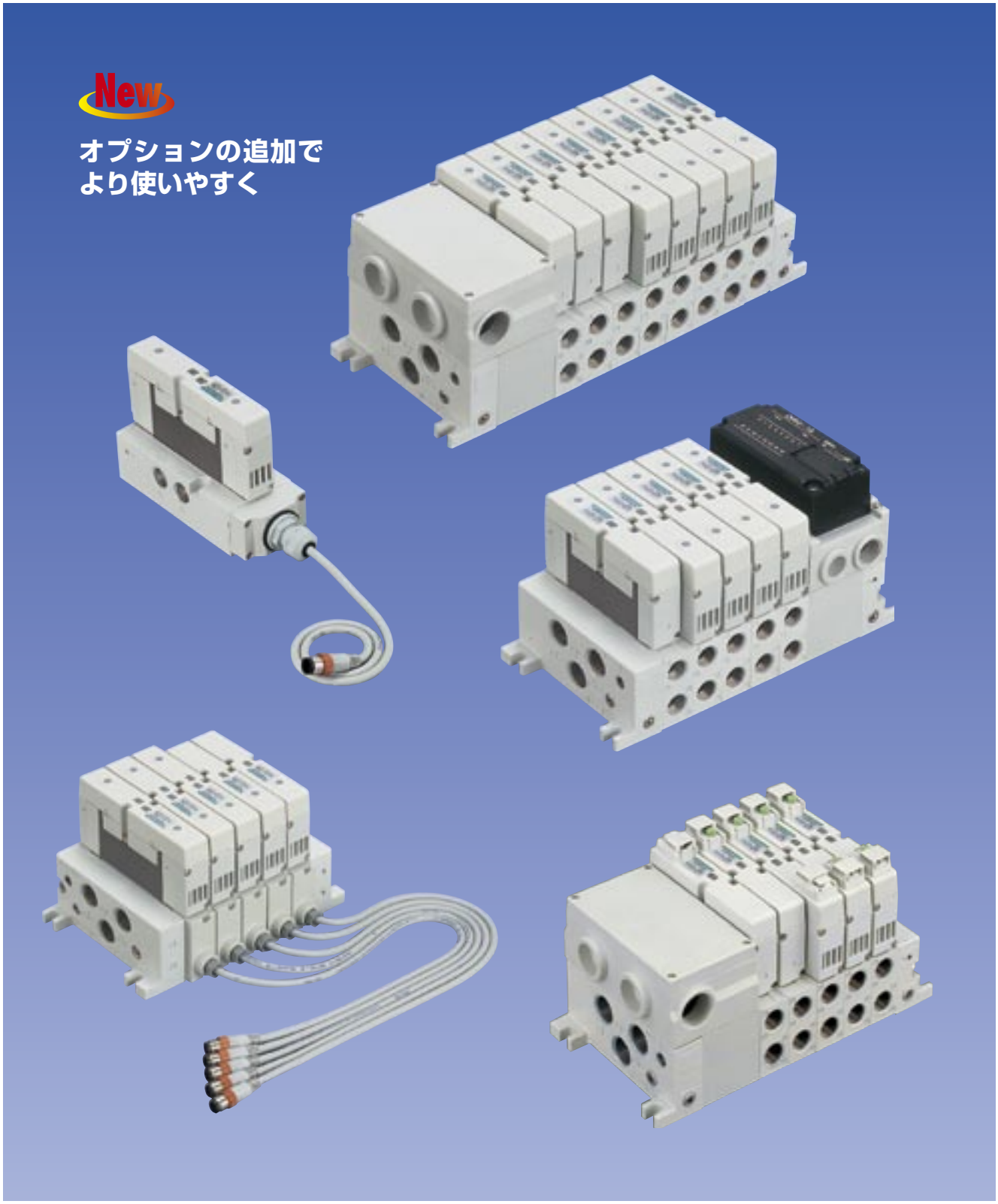
CKD

スリム実現。

新商品

プラグインマニホールド W4G4シリーズ

PLUG-IN MANIFOLD W4G4 SERIES



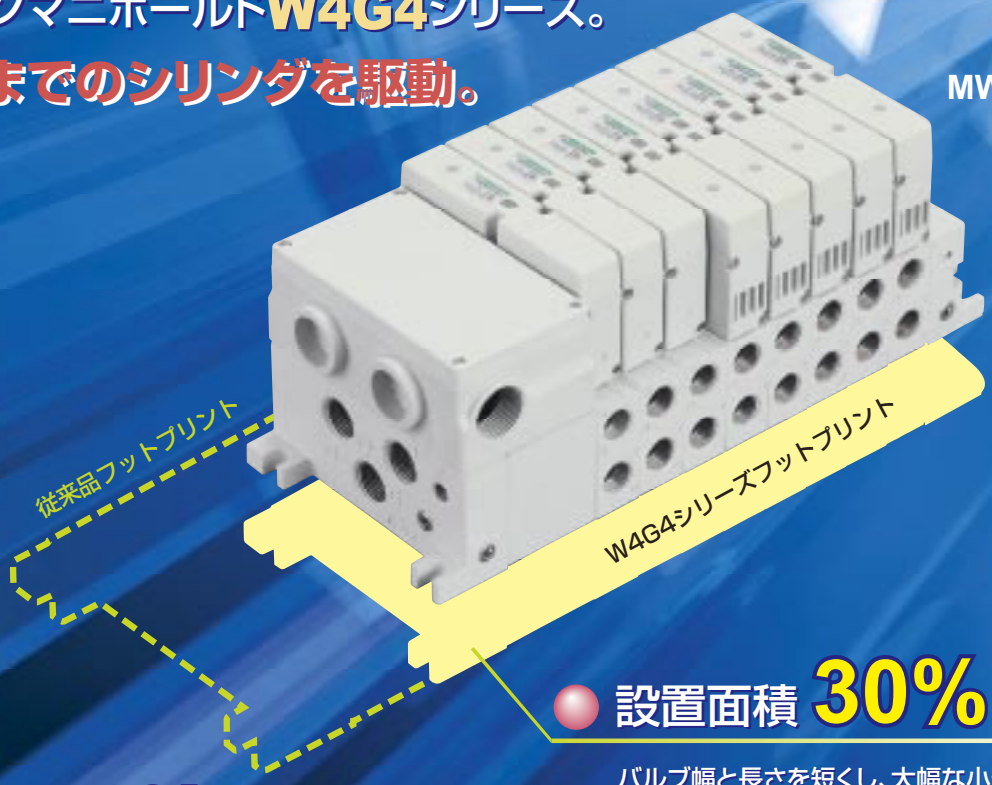
CKD株式会社
CC-845 3

スリム実現。

設置面積、作業性、寿命、消費電力、など
時代が求める主要性能すべてにランクアップを実現した
プラグインマニホールド**W4G4**シリーズ。

φ125までのシリンダを駆動。

MW4GB4-T10



設置面積 30% ダウン

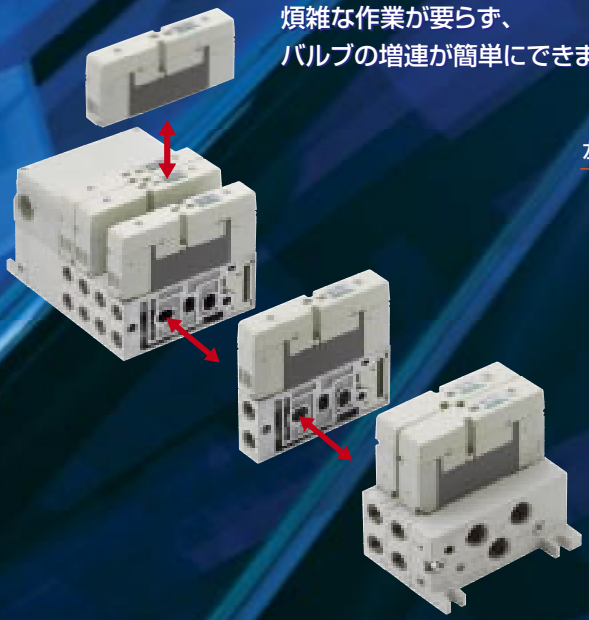
バルブ幅と長さを短くし、大幅な小形化を
実現しました。
（従来比30%減）。

消費電力 40% ダウン

1Wコイルの採用により
大幅な省エネ化を実現しました。（DC仕様）

増連が容易

マニホールドブロック間にコネクタ方式を採用。
煩雑な作業が要らず、
バルブの増連が簡単にできます。



配線ブロックの配置が自由

配線ブロックは、マニホールド本体の
右側（右仕様）、左側（左仕様）どちらでも
自由に選択できます。

※写真は集中端子台です。

PLUG-IN MANIFOLD W4G4 SERIES

W4G4 Series

CKD Green Technology

RoHS IP65相当

豊富な電線接続

シリアル伝送にはCC-Link、DeviceNet、
ユニワイヤ、ユニワイヤH、集中端子台、
I/Oケーブルコネクタ(個別配線)
を用意しました。

集中端子台　I/Oコネクタ　Dサブコネクタ

NEW

シリアル伝送
- CC-Link
- ユニワイヤ
- ユニワイヤH
- Device Net
- CompoBus/S

NEW

安全性・信頼性の向上

手動ボタンにゴムカバーを装着。
ゴミ等のかみ込みを防止し誤作動を解消しました。

2色表示ランプの採用

通電表示ランプにはオレンジ色(aソレノイド)と
緑色(bソレノイド)を採用しました。

NEW

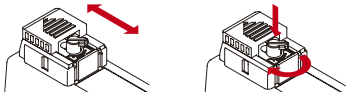
豊富なオプション

スペーサ形レギュレータ

集合排気ブロック

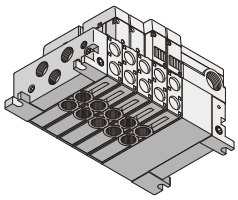
ロック式手動装置

手動操作方法



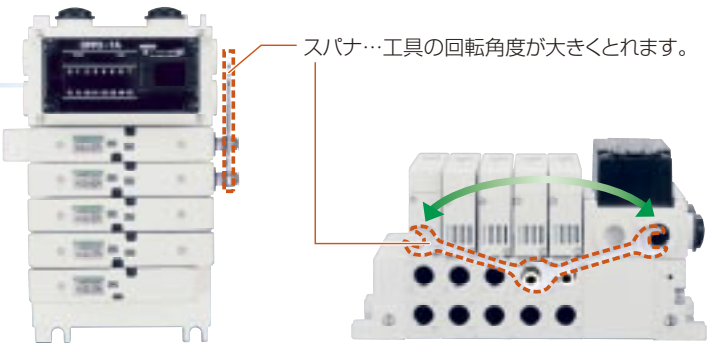
・プッシュノンロック操作
手動ボタンを押してください。
・プッシュロック操作
手動ボタンを突き当たるまで押してから、時計回りに90°回
すとロックします。

Rc3/8裏配管

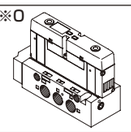
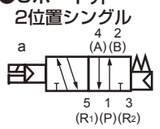
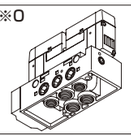
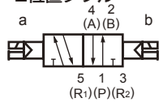
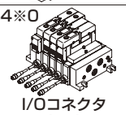
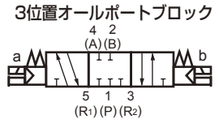
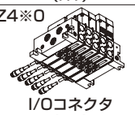
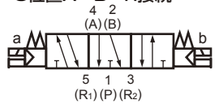
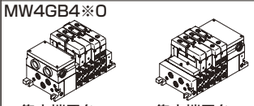
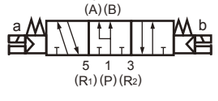


配管が簡単・スムーズ

配管継手側は、バルブの出っ張りがない
スッキリデザインのため、
スパナ等の回転工具が存分に使用でき、
配管の作業効率が確実にアップします。



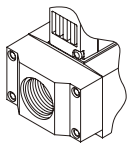
注1：有効断面積Sと音速コンダクタンスCとの換算はS≒5.0×Cです。

シリーズバリエーション/外観イメージ			機種形番		位置 ソレノイド数 JIS記号	バルブ能力		電圧					保護構造	切換位置						A/B配管接続ポート										電線接続					ページ
						流量特性C (dm³/(s·bar)) 注1	適応シリンダ径	AC 100 V	DC 24 V	DC 12 V	AC 110 V			2位置		3位置			ミックス	ワンタッチ継手			めねじ							端子台	IOコネクタ	集中端子台	Dサブコネクタ	シリアル伝送	
														シングル	ダブル	オールポートブロック	A B R 接続	P A B 接続		φ8	φ10	φ12	Rc 1/4	Rc 3/8	G 1/4	G 3/8	NPT 1/4	NPT 3/8						
								1	3	4	5									C8	C10	C12	08	10	08G	10G	08N	10N						
単体	ベース横配管	W4GB4※0 	W4GB4		●5ポート弁 2位置シングル 	≦7.3	≦φ125	●	●	●	●		IP65	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●					1
	ベース裏配管	W4GZ4※0 	W4GZ4		2位置ダブル 			●	●	●	●		IP65	●	●	●	●	●					●	●	●		●		●	●					1
個別配線マニホールド	ベース横配管	MW4GB4※0  I/Oコネクタ (R1)	MW4GB4 (NW4GB4)	個別配線 (-R1)	3位置オールポートブロック 	≦8.3	≦φ125		●	●			IP65	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●				9
	ベース裏配管	MW4GZ4※0  I/Oコネクタ (R1)	MW4GZ4 (NW4GZ4)		3位置A・B・R接続 				●	●			IP65	●	●	●	●	●	●				●		●		●		●	●					9
	ベース横配管	MW4GB4※0  集中端子台 (T10) 集中端子台 (T10R)	MW4GB4 (NW4GB4)	集中端子台 左仕様 (-T10) 右仕様 (-T10R)	3位置P・A・B接続 	≦8.3	≦φ125	●	●	●	●		IP65	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			13
		Dサブコネクタ (T30) Dサブコネクタ (T30R)		Dサブコネクタ 左仕様 (-T30) 右仕様 (-T30R)				●	●	●	●		–	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●		
		シリアル伝送 (T6※) シリアル伝送 (T6※R)		シリアル伝送 左仕様 (-T6※) 右仕様 (-T6※R)					●				IP65	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					●	
省配線マニホールド	ベース裏配管	MW4GZ4※0 集中端子台 (T10) 集中端子台 (T10R)	MW4GZ4 (NW4GZ4)	集中端子台 左仕様 (-T10) 右仕様 (-T10R)		≦8.3	≦φ125	●	●	●	●		IP65	●	●	●	●	●	●				●	●	●		●				●				13
		Dサブコネクタ (T30) Dサブコネクタ (T30R)		Dサブコネクタ 左仕様 (-T30) 右仕様 (-T30R)				●	●	●	●		–	●	●	●	●	●	●				●	●	●		●				●		
		シリアル伝送 (T6※) シリアル伝送 (T6※R)		シリアル伝送 左仕様 (-T6※) 右仕様 (-T6※R)					●				IP65	●	●	●	●	●	●				●	●	●		●					●	

電線接続

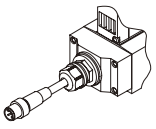
単　体

無記号 端子台



R1 I/Oコネクタ（DC用）

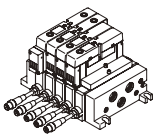
●リード線長さ
500㎜



個別配線マニホールド

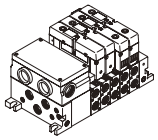
R1 I/Oコネクタ（DC用）

●リード線長さ
500㎜

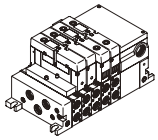


省配線マニホールド

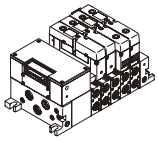
T10 集中端子台（左仕様）



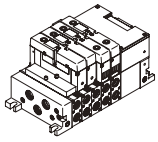
T10R 集中端子台（右仕様）



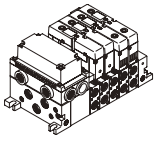
T30 Dサブコネクタ（左仕様）



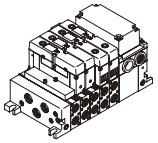
T30R Dサブコネクタ（右仕様）



T6□ シリアル伝送（左仕様）

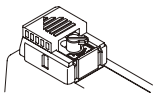


T6□R シリアル伝送（右仕様）

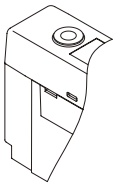


手動装置（標準装備）

無記号 ノンロック・ロック共用形手動装置

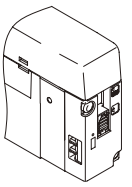


M ノンロック式手動装置



その他オプション

M7 OFF機能付き手動装置



●ロック式
上方にスライドして「パイロットエアOFF」
通常使用時は元位置

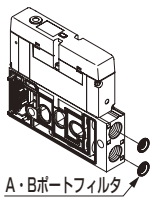
K 外部パイロット

メイン圧力とパイロット圧力の個別回路仕様。

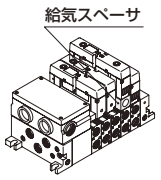
A 切削油対応品

切削油の流入対応に選定します。

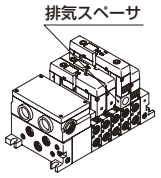
F ABポートフィルタ内蔵



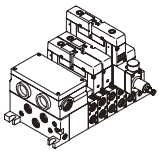
Z1 給気スペーサ



Z3 排気スペーサ



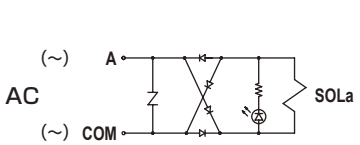
Z7 スペーサ形レギュレータ



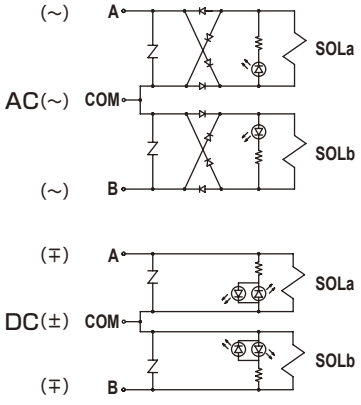
電線接続回路図（電磁弁内部）

ランプ・サージキラー付（標準装備）

シングル



ダブル



本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。
当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。
装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。
なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようにお願い申し上げます。

⚠ 警告

1 本製品は、一般産業機械用装置･部品として設計、製造されたものです。よって、取り扱いは充分な知識と経験を持った人が行ってください。

2 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。

製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
（ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。）

❶ 原子力･鉄道･航空･船舶･車両･医療機械、飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器･緊急遮断回路･プレス機械･ブレーキ回路･安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
❷ 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。

3 装置設計･管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。

ISO4414、JIS B 8370（空気圧システム通則）
JFPS2008（空気圧シリンダの選定及び使用の指針）
高圧ガス保安法、労働安全衛生法および その他の安全規則、団体規格、法規など。

4 安全を確認するまでは、本製品の取り扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。

❶ 機械･装置の点検や整備は、本製品が関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
❷ 運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
❸ 機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
❹ 空気圧機器を使用した機械･装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全が確保されているか確認し、注意して行ってください。

5 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。

■ ここに示した注意事項では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。

⚠ **危険**（DANGER）：取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合。
⚠ **警告**（WARNING）：取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。
⚠ **注意**（CAUTION）：取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

免責事項

1. 当社は、当該製品の使用もしくは使用上の不具合から発生した事業の中断、利益の損失、人身傷害、遅滞費用、またはいかなる付随的・間接的な損失・費用・損害の責任を負うものではありません。
2. 当社は、以下の損害について一切責任を負いません。
   ① 天災、CKDの責に帰さない原因による火災、第3者あるいはお客様の故意または過失等により当該製品が故障した場合の損害。
   ② 当該製品を貴社の機器に組込み使用される際、貴社の機器が業界の通念上備えられている機能・構造などをもっていれば回避できたであろう損害。
   ③ 当社カタログあるいは取扱説明書等に記載された仕様の範囲を超えて使用された場合、及び取付、据付、調整、保守等の注意事項に記載された以外の行為がされた場合の損害。
   ④ 当社が認めていない製品の改造、他のソフトウェア、他の接続機器との組み合せによる不具合からの損害。

空気圧機器

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。
バルブ一般については空圧バルブ総合No.CB-023Sをご確認ください。

個別注意事項：パイロット式5ポート弁　W4G4シリーズ

設計・選定時

1.安全のための設計

⚠警告

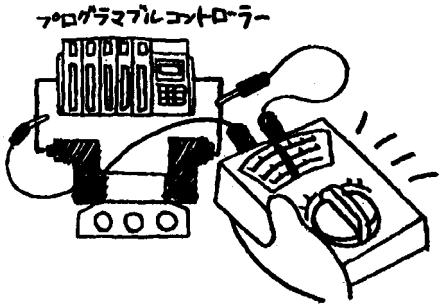
■製品固有の仕様範囲で使用してください。
本カタログ記載の製品は、圧縮空気システムにおいてのみ使用されるように設計されています。仕様範囲外の圧力や温度では破損や作動不良の原因となりますので、使用しないでください。（仕様参照）。
圧縮空気以外の流体を使用する場合には、当社にご相談ください。

■3位置弁オールポートブロックを中間停止で使用する場合、空気の圧縮特性により正確な位置に停止することは出来ません。
また、圧力保持の用途に使用する場合、バルブやシリンダ等の機器はエア漏れを許容しておりますので、停止位置の変化や圧力降下する場合があります。

■本製品が故障した際に人や物等に悪影響を与えないよう、予め必要な措置を施してください。

⚠注意

■他の制御機器からの漏れ電流による誤作動を避けるために漏れ電流の確認をしてください。
プログラマブルコントローラなどを使用する場合に漏れ電流が影響して電磁弁が誤作動する場合があります。
漏れ電流の影響を受ける値は電磁弁によって異なりますのでご注意ください。



AC100Vの場合	3.0mA以下
DC　12Vの場合	1.5mA以下
DC　24Vの場合	1.8mA以下

2.共通

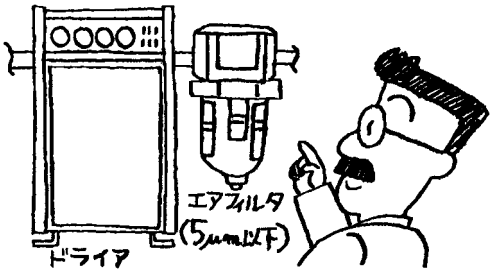
⚠警告

■マニホールドバルブの排気ポートを絞らないでください。
切換弁の排気で生ずる背圧により他のシリンダが誤作動する場合があります。この場合はマニホールド両側排気または、原因となるバルブを単独排気スペーサ付きまたは個別に設置してください。

⚠注意

■ダブルソレノイド形2位置弁の瞬時通電・手動操作は0.1秒以上としてください。
ただし、2次側負荷条件によりシリンダが誤作動する場合がありますので、シリンダがストロークエンド位置に達するまでの通電・手動操作をすることをお勧めいたします。

■配管内で水滴を発生することのない乾燥した圧縮空気を使用してください。



- 空気圧配管内、空気圧機器の内部で温度降下があるとドレンが生じます。
- ドレンは空気圧機器内部の空気流路に入り、流路を瞬間的に閉塞させて作動不良の原因となります。
- ドレンにより錆が発生し、空気圧機器の故障原因となります。
- ドレンは潤滑油を洗い流してしまい、潤滑不良の原因となります。

設計・選定時

3.使用環境

⚠注意

IP65は（IEC60529〔IEC529:1989-11〕）規格のテスト法です。水滴・切削油が常時直接バルブにかかる場合の使用はさけてください。

IP65の保護特性記号と、試験方法の説明

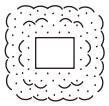
● 保護構造

注：IP-65は下記テスト法によるものです。

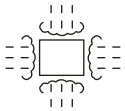
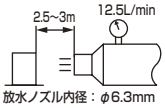
■ IEC（International Electrotechnical Commission:国際電気標準会議）規格
（IEC60529［IEC529：1989−11］）

IP−□ □
保護特性記号（International Protection）

第一特性数字（外来固形物に対する保護階級）

階級	保護の程度	
6	耐塵形 	粉塵が内部に侵入しない。

第二特性数字（水の浸入に対する保護階級）

階級	保護の程度		試験方法概要（真水を使用して行う）
5	噴流に対する保護 	あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼさない。	下図のテスト装置にてすべての方向から被試験品（外郭）の表面積1㎡当り1分間、延べ3分間以上放水する。 

4.交流電圧仕様

⚠注意

■ 交流電圧仕様は、全波整流回路を内蔵しております。
電磁弁ON/OFFにSSRを使用される場合、その種類によっては電磁弁の復帰不良を起こす場合があります。SSRの選定時注意してください。（リレーやシーケンサメーカに相談される事をおすすめします。）

5.サージキラー

⚠注意

■ 「電磁弁に付属のサージキラーは、その電磁弁駆動用出力接点の保護を目的とします。それ以外の周辺機器に対しての保護効果は期待できず、サージの影響（破損・誤作動）を与える場合があります。また、逆に他の機器が発生するサージを吸収し、焼損などの破損事故を起こす場合もあります。以下の点にご注意ください。」

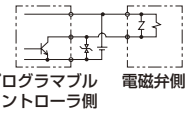
● 「サージキラーは数百Ｖにも達する電磁弁サージ電圧を、出力接点が耐え得る程度の低い電圧レベルに制限する働きをします。ご使用の出力回路によってはこれでは不十分であり破壊・誤作動させる場合もあります。事前にご使用電磁弁のサージ電圧制限レベルと、出力機器の耐圧・回路構成により、また、復帰遅れ時間の程度により、使用の可否をご判断ください。必要な場合には、さらに別のサージ対策を実施してください。なお、サージキラー付電磁弁はＯＦＦ時に発生する逆電圧サージを、次表のレベルまで抑える事が出来ます。

仕様電圧	OFF時の逆電圧値
DC12V	約27V
DC24V	約47V

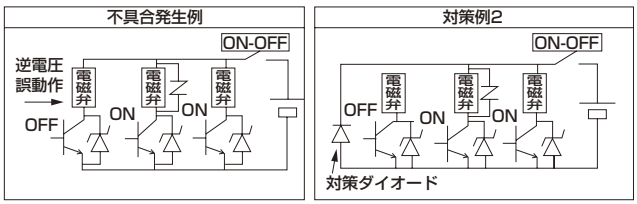
● 出力ユニットがNPNタイプの場合、出力トランジスタには 上表電圧＋電源電圧分のサージ電圧がかかる恐れがありますので接点保護回路の併設をお願いいたします。

〈出力トラジスタ保護回路　併設例1〉

〈出力トラジスタ保護回路　併設例2〉



● 「電磁弁に他の機器・電磁弁が並列接続されると、電磁弁のＯＦＦ時に発生する逆電圧サージがそれらの機器にかかります。ＤＣ24Ｖ用サージキラー付き電磁弁の場合でも、機種によってはサージ電圧は−数十Ｖにも達し、この逆極性の電圧が他の並列接続機器を破壊・誤作動させる場合があります。逆極性の電圧に弱い機器（例：ＬＥＤ表示灯）との並列接続はお避けください。また、複数の電磁弁の並列駆動の場合、一台のサージキラー付電磁弁のサージキラーに、他の電磁弁のサージが流れ込み、電流値によってはそのサージキラーを焼損させる場合があります。複数のサージキラー付電磁弁の並列駆動でも、そのサージキラーの最も低い制限電圧のサージキラーにサージ電流が集中し、同様に焼損させる場合があります。同じ形番の電磁弁といえども、サージキラー制限電圧のバラツキがあるため、最悪の場合には焼損につながります。複数の電磁弁の並列駆動は、お避けください。



● 「電磁弁に内蔵されるサージキラーは、その電磁弁以外からの過電圧・過電流により破損を起こすと、多くの場合短絡状態となります。そのため、破損以後は出力ＯＮで大電流が流れ、最悪の場合、出力回路や電磁弁に破損・火災を発生させる可能性があります。故障状態のまま通電し続けないでください。また、大電流が流れ続けないよう、電源や駆動回路に過電流保護回路を設置したり、過電流保護付き電源を使用してください。

6.仕切りプラグ

⚠注意

■ 仕切りプラグをお使いの場合は、弊社営業担当までご相談ください。

設計・選定時

7.排気クリーナ

⚠注意

■ 排気クリーナの詳細は「空圧・真空・補助機器総合（カタログNo.CB-024S)」に掲載しておりますので、併せてご活用ください。

取付・据付・調整時

1.共通

⚠注意

■ ポート表示について

配管ポート位置には、1P、4Aなどのように、ISOおよびJIS規格に対応した配管ポート表示が示されています。

用途	ISO規格	JIS規格
供給ポート	1	P
出力ポート	4	A
出力ポート	2	B
排気ポート	5	R1
排気ポート	3	R2
パイロット給気ポート	12/14	PA
パイロット排気ポート	82/84	PR

- バルブの取付姿勢に規制はありません。ポート記号を確認してシリンダ等の逆動作の生じないよう配管してください。

■ 配管接続時には適正トルクで締付けてください。

空気漏れ、ねじ破損防止が目的です。
ネジ山にキズをつけないように、初めは手で締め込んでから、工具をご使用ください。

〔 参考値 〕

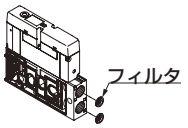
接続ねじ	締付けトルク N·m
Rc 1/8	3～5
Rc 1/4	6～8
Rc 3/8	13～15
Rc 1/2	16～18
Rc 3/4	19～40

2.ポートフィルタについて

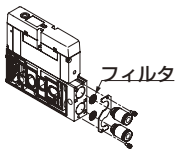
⚠注意

■ ポートフィルタは、異物の混入を防止し、バルブ内でのトラブルを防止するためのものです。圧縮空気質の改善を行うものでありませんので巻頭4～8ページの警告、注意事項をよくお読みになって、取付、据付、調整を行ってください。
また、ポートフィルタを無理にはずしたり押さえつけたりしないでください。
フィルタが変形し、トラブルの原因となります。
なお、フィルタ表面に、ゴミ、異物が確認された場合は、軽くエアブローするか、ピンセット等で取り除いてください。

A・Bポートフィルタ組込例



めねじタイプの場合



カートリッジ継手の場合

3.スペーサ形レギュレータ

⚠注意

■ 圧力調整後、調整ねじの緩みを防止する為、六角ナットを締めて固定してください。

4.排気クリーナ

⚠注意

■ 排気クリーナが下側になるように取付けてください。

使用・メンテナンス時

1.分解・組立

⚠注意

■ 電磁弁の分解、組立てを実施する場合には該当製品の取扱い説明書を熟読し、十分に理解して分解、組立て作業を行ってください。

- 電磁弁の構造と作動原理を理解して安全性が確保できる知識が必要です。
- 空気圧技能検定2級以上のレベルです。

2.空気圧源

⚠注意

■ 無給油バルブへ一旦給油した場合には無給油機能が維持できません。
一旦給油したら給油を続けてください。

- 無給油または給油の空気圧機器いずれの潤滑方式を採用するかを決定して、該当方式の実施が正確に管理されることが必要です。
- 給油方式の場合、潤滑油はISO VG32(無添化)タービン油以外は使用できません。

使用・メンテナンス時

3.バルブ交換

⚠注意

■バルブ交換にあたっては、ガスケットの脱落がないよう取付けてください。

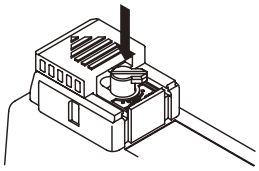
取付ボルト	ネジサイズ	六角レンチサイズ	適正締め付けトルク（N·m）
六角穴付ボルト	M4	呼3	2.4～2.6

4.手動装置

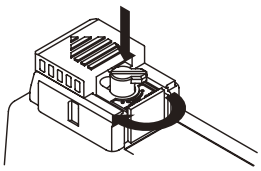
⚠警告

■手動装置の操作方法

● プッシュノンロック操作
手動ボタンを押してください。



● プッシュロック操作
手動ボタンを突き当たるまで押してから、時計回りに90°回すとロックします。



■手動操作にあたっては、作動するシリンダの近くに人がいないことを確認し行なってください。
■ノンロック・ロック共用形手動装置では平常運転前に必ずロックを解除してください。誤作動の原因となります。
■万一製品に破損があった場合はご使用をおやめください。

⚠注意

■ロックする場合に押さないで回すと、手動操作の破損の原因となりますのでご注意ください。
■ロックが解除されないと、保護カバーが閉じない機構となっておりますので、ご注意ください。

5.パイロットエアOFF機能（M7）

⚠注意

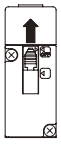
■通電時におけるパイロットエアの供給が強制的にSTOPされますので、通電時でも主弁の切り換えが可能となります。
尚、OFF機能を使用する際、2位置シングルおよび3位置ABR接続とPAB接続では即シリンダが作動しますので、十分ご注意ください。

出力ポート先対比表

切換位置区分			OFF機能（通電側M7スイッチ）		非通電側手動
			非操作	操作（OFF）	操作
2位置	シングル	a側 sol通電時	4（A） →	2（B）	—
	ダブル	a側 sol通電時	4（A）	4（A） →	2（B）
		b側 sol通電時	2（B）	2（B） →	4（A）
3位置	オールポートブロック	a側 sol通電時	4（A）	4（A） →	2（B）
		b側 sol通電時	2（B）	2（B） →	4（A）
	ABR接続	a側 sol通電時	4（A）	— →	2（B）
		b側 sol通電時	2（B）	— →	4（A）
	PAB接続	a側 sol通電時	4（A）	4（A）/2（B） →	2（B）
		b側 sol通電時	2（B）	4（A）/2（B） →	4（A）

■M7スイッチの操作方法

❶ OFF機能使用時
M7スイッチを矢印方向に止まるまでスライドさせてください。
ロック式のため、手を離してもOFF機能は解除されません。



❷ 通常使用時
M7スイッチを元の位置に戻して使用してください。

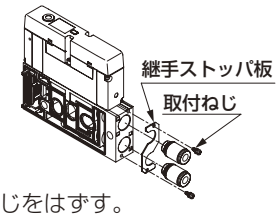
警告

手動操作にあたっては、作動するシリンダの近くに人がいないことを確認し行ってください。

6.カートリッジ継手交換方法

⚠注意

ワンタッチ継手サイズの変更にあたっては、手順を確認し交換にあたってください。正しく取り付けられない場合、取付ねじの締め付けが不十分な場合、エア漏れなどの原因となりますので注意してください。



① 取付ねじをはずす。
② 継手ストッパ板と継手を同時に抜く。
③ ストッパ板に交換用継手の溝を合わせ、仮組する。
④ ストッパ板と継手を同時に組み付け、取付ねじを締める。継手を引張り、装着を確認する。
（締付トルク：0.55～0.65N・m）

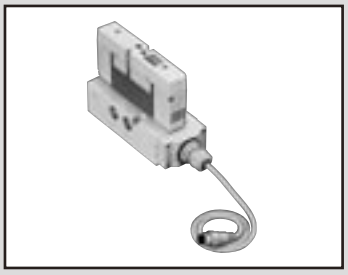
カートリッジ式ワンタッチ継手形番

機種	部品名	形番
W4G4	φ8ストレート形	4G4-JOINT-C8
	φ10ストレート形	4G4-JOINT-C10
	φ12ストレート形	4G4-JOINT-C12

7.排気クリーナ

⚠注意

■排気クリーナに過度の外力を加えないでください。排気クリーナの破損に繋がります。



単体
ベース横配管・裏配管

W4GB4・W4GZ4 Series

●適応シリンダ径：φ63～φ125

CE（対象：DC電圧）　RoHS

共通仕様

項　目		W4GB4・W4GZ4
弁の種類と操作方式		パイロット式ソフトスプール弁
使用流体		圧縮空気
最高使用圧力	MPa	1.0
最低使用圧力	MPa	0.2
保証耐圧力	MPa	1.50
周囲温度	℃	−5～55（凍結なきこと）
流体温度	℃	5～55
手動装置		ノンロック形（標準）
給油	注1	不要
保護構造	注2	耐塵・防噴流（IP65相当）
振動/衝撃	m/s^2	49以下/294以下
使用雰囲気		腐食性ガス雰囲気での使用は不可

注1：給油される場合は、タービン油1種ISOVG32をご使用ください。
過多の給油は、作動が不安定となります。
注2：IP65（IEC60529[IEC529：1989-11]）規格のテスト法です。
詳しくは巻頭6をお読みください。
注3：外部パイロット（オプション記号：K）を選択時の仕様圧力範囲は0～1.0MPaです。また、外部パイロット圧力は0.2～1.0MPaでご使用ください。

電気仕様

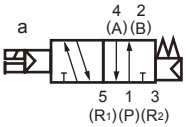
項　目			W4GB4・W4GZ4
定格電圧	V	DC	12,24
		AC	100（50/60Hz） 110（50/60Hz）
定格電圧変動範囲			±10%
保持電流	A	DC12V	0.100
		DC24V	0.050
		AC100V	0.024
		AC110V	0.024
消費電力 注4	W	DC12V	1.2
		DC24V	1.2
皮相電力	VA	AC100V	2.4
		AC110V	2.6
耐熱クラス			B（モールドコイル）

注4：サージキラー・インジケータは標準装備です。

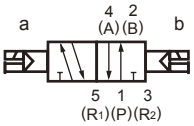
JIS記号

●5ポート弁

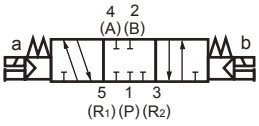
2位置シングル



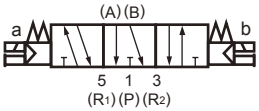
2位置ダブル



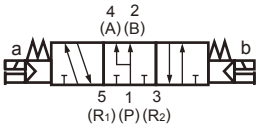
3位置オールポートブロック



3位置A・B・R接続



3位置P・A・B接続



機種別仕様

項　目		W4GB4	W4GZ4
接続口径	P・A・Bポート	Rc1/4，Rc3/8，G1/4，G3/8，NPT1/4，NPT3/8	
	Rポート	Rc1/4，Rc3/8，G1/4，G3/8，NPT1/4，NPT3/8	Rc1/4，G1/4，NPT1/4
	PA・PRポート	Rc1/8，G1/8，NPT1/8	Rc1/8，G1/8，NPT1/8

項　目			W4GB4・W4GZ4	
			ON時	OFF時
応答時間 ms	2位置	シングル	30	38
		ダブル	30	−
	3位置	ABR接続	50	58

応答時間は供給圧力0.5MPa，20℃，無給油における値です。圧力および油の質によって変わります。

項　目			端子台	I/Oコネクタ
質量 g	2位置	シングル	701	755
		ダブル	745	799
	3位置	オールポートブロック	777	831

流量特性

機種形番	切換位置区分		P→A/B		A/B→R	
			C[dm^3/(s·bar)]	b	C[dm^3/(s·bar)]	b
W4GB4	2位置		7.7	0.31	7.3	0.16
	3位置	オールポートブロック	6.6	0.19	6.4	0.21
		ABR接続	6.5	0.15	7.3	0.04
		PAB接続	7.4	0.21	7.1	0.16

注1：有効断面積Sと音速コンダクタンスCとの換算は、S≒5.0xCです。
注2：流量特性は接続口径Rc3/8の時の値です。

耐切削油対応仕様

2ページ形番表示方法㉘項オプション“A”で選定できます。

形番表示方法

●単体

W4GB4 3 0 — 10 - R1 MF - 3

W4GZ4 3 0 — 10 - R1 M7 - 3

●単体サブプレートのみ

W4GB4 — SP - 10 - R1 K

W4GZ4 — SP - 10 - R1 K

㋑機種形番　サブプレート

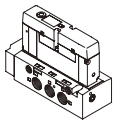
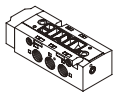
㋺切換位置区分

㋩接続口径

㋥電線接続

㋭オプション

㋬電圧

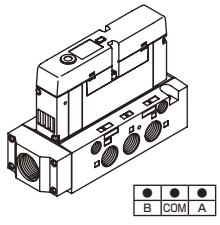
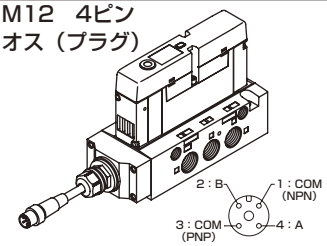
記号	内　容	㋑機種形番 単体 W4GB4	㋑機種形番 単体 W4GZ4	㋑機種形番 単体サブプレートのみ W4GB4	㋑機種形番 単体サブプレートのみ W4GZ4
					
㋺切換位置区分					
1	2位置シングル	●	●		
2	2位置ダブル	●	●		
3	3位置オールポートブロック	●	●		
4	3位置ABR接続	●	●		
5	3位置PAB接続	●	●		
㋩接続口径｛1（P）、2（B）、4（A）ポート｝					
08	Rc1/4	●	●注1	●	●注1
10	Rc3/8	●	●注1	●	●注1
08G	G1/4	●	●注2	●	●注2
10G	G3/8	●	●注2	●	●注2
08N	NPT1/4	●	●注3	●	●注3
10N	NPT3/8	●	●注3	●	●注3
㋥電線接続（ランプ及びサージキラー標準装備）					
無記号	端子台	●	●	●	●
R1	I/Oコネクタ（DC用、500㎜）注4	●	●	●	●
㋭オプション					
無記号	オプションなし　注5 (M, M7を選択しない場合はノンロック・ロック共用形手動装置)	●	●		
M	ノンロック式手動装置（標準）	●	●		
M7	パイロットエアOFF機能付ロック　注6	●	●		
K	外部パイロット	●	●	●	●
A	切削油対応品	●	●		
F	A・Bポートフィルタ	●	●	●	●
㋬電圧					
1	AC100V	●	●		
3	DC24V	●	●		
4	DC12V	●	●		
5	AC110V	●	●		

■ 部は製作不可を表わします。

⚠ 機種選定にあたっての注意事項

注1：裏配管の場合、3（R2）、5（R1）ポートはRc1/4となります。
注2：裏配管の場合、3（R2）、5（R1）ポートはG1/4となります。
注3：裏配管の場合、3（R2）、5（R1）ポートはNPT1/4となります。
注4：I/Oコネクタの場合、電圧はDC仕様のみとなります。
注5：ノンロック・ロック共用形手動装置を選択する場合は、M、M7は選択しないでください。
注6：ノンロック手動装置とパイロットエアOFF機能付きロック装置の両方が付きます。ノンロック・ロック共用形手動装置とOFF機能付きロック装置の同時選択はできません。

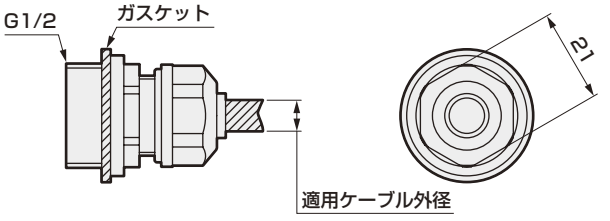
電線接続

名称	端　子　台	I/Oコネクタ（DC用）
記号	無記号	R1
形　状 端子配置		M12　4ピン オス（プラグ） 

端子台タイプ用部品キット形番

●ケーブルクランプ（ガスケット付）

形番	内容
W4G-OA-W1608C1	ケーブルの耐塵・防噴流保護に使用します。



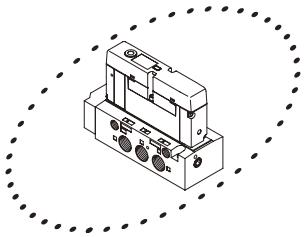
適用ケーブル外径　：φ6～φ8
（参考値）
ケーブルクランプ本体締付トルク　：2.0～2.4N・m
締付キャップ締付トルク　：0.5～0.7N・m

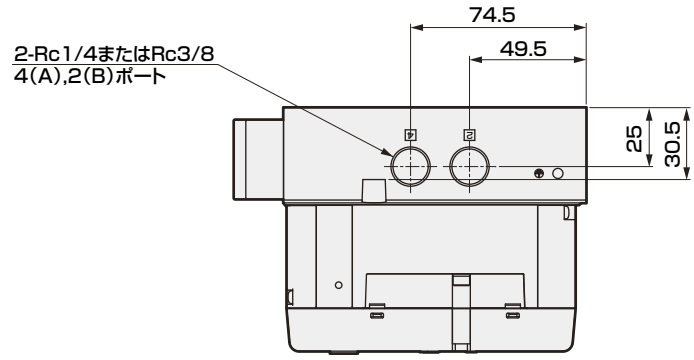
単体バルブ；ベース横配管・裏配管

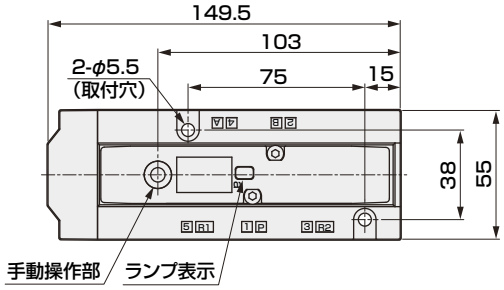
外形寸法図

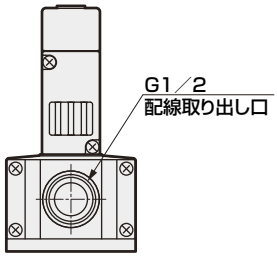
W4GB410　横配管

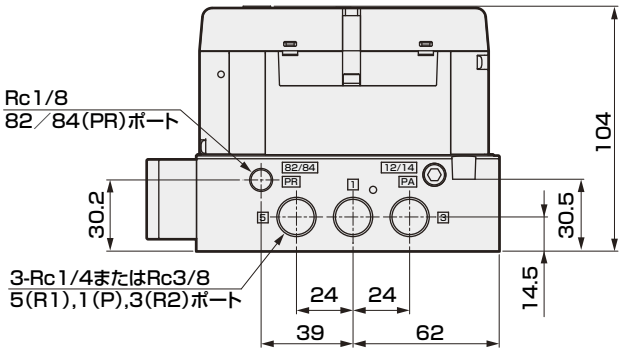
●端子台（無記号）

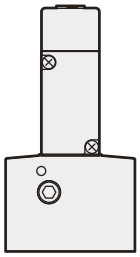






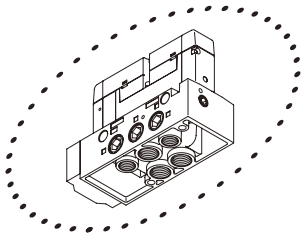


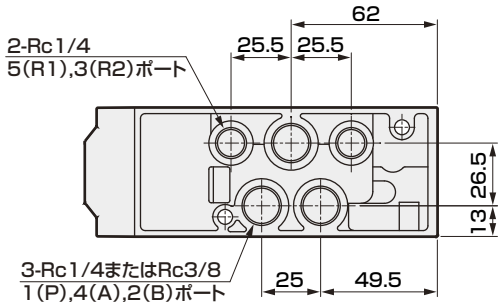




W4GZ410　裏配管

●端子台（無記号）

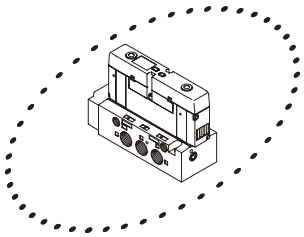


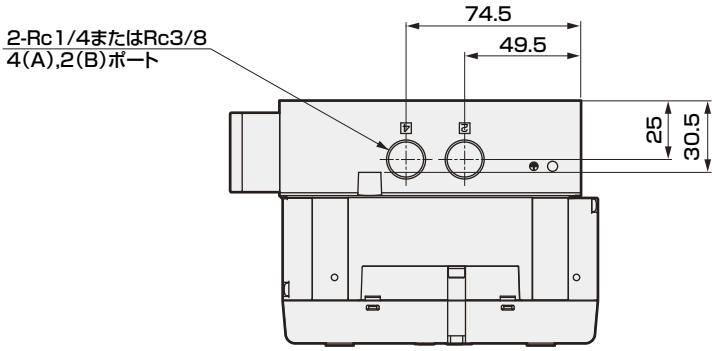


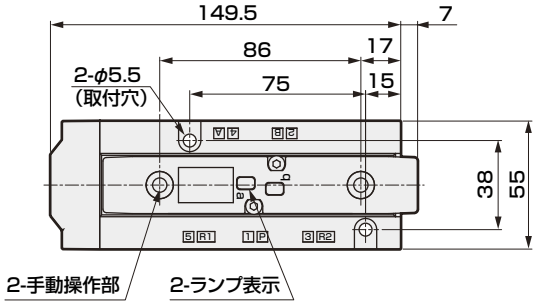
外形寸法図

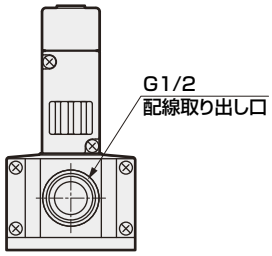
W4GB420　横配管

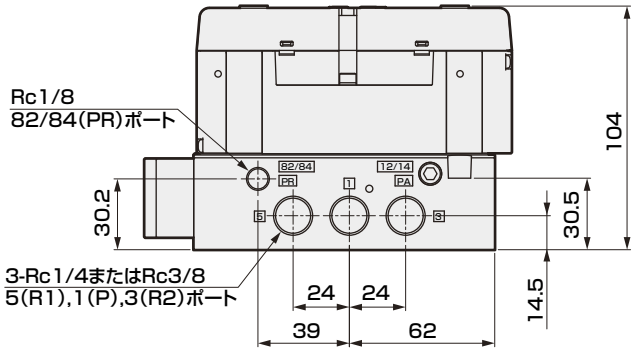
●端子台（無記号）

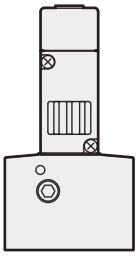






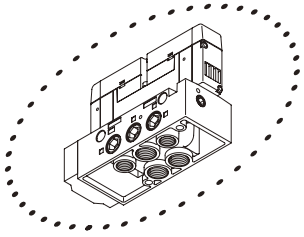


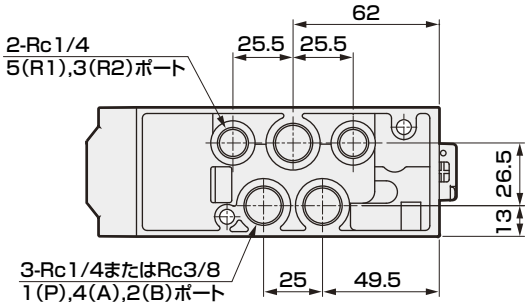




W4GZ420　裏配管

●端子台（無記号）



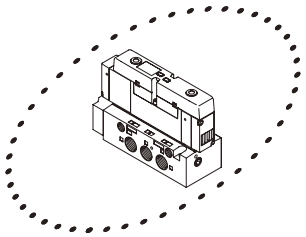


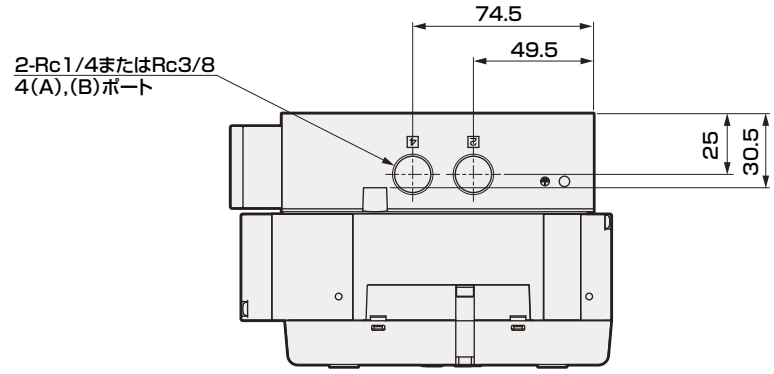
単体バルブ；ベース横配管・裏配管

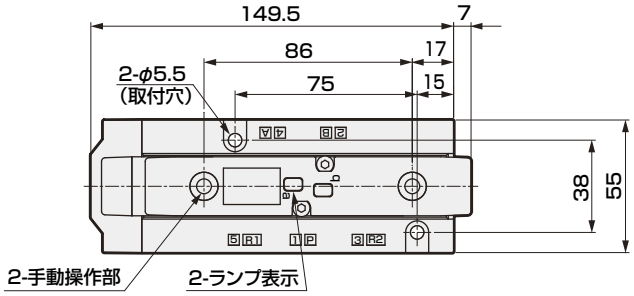
外形寸法図

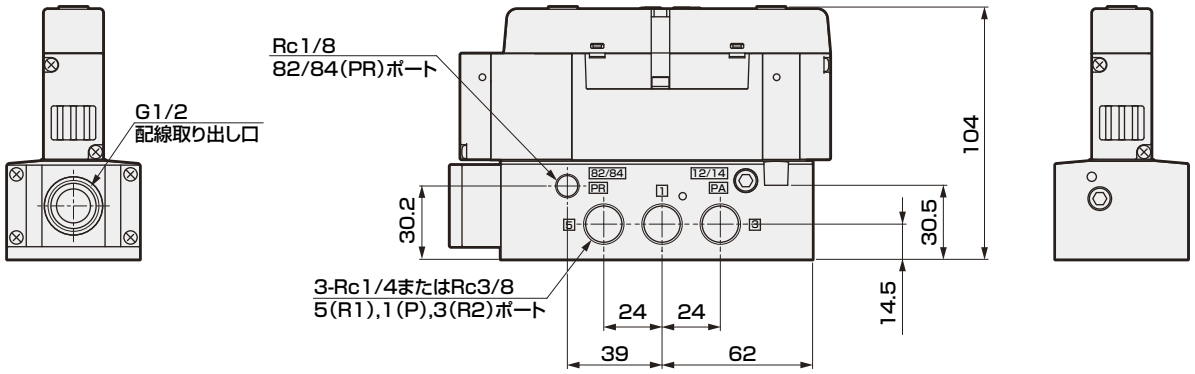
W4GB$^{3}_{5}$0　横配管

●端子台（無記号）



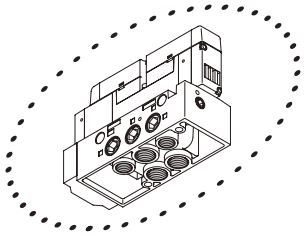


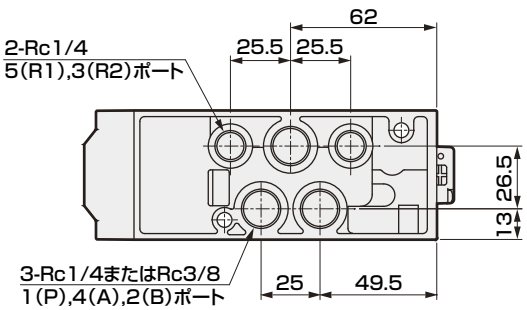




W4GZ$^{3}_{5}$0　裏配管

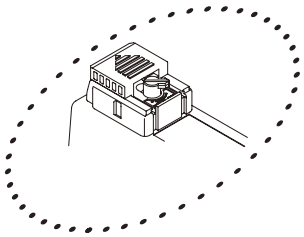
●端子台（無記号）

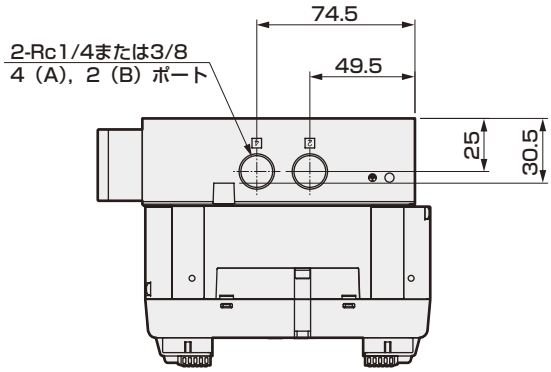


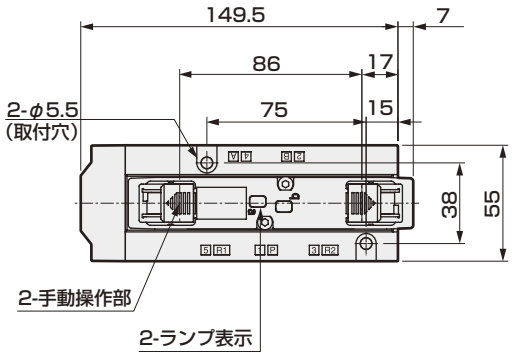


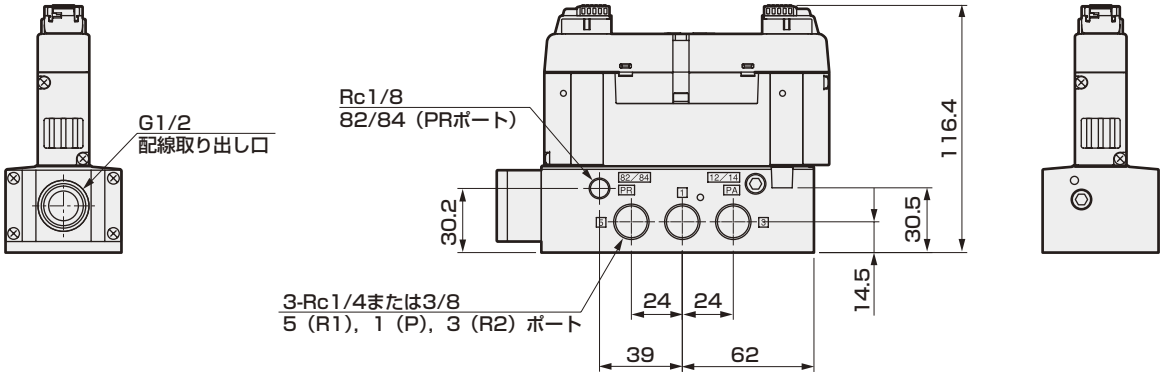
外形寸法図

● ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）





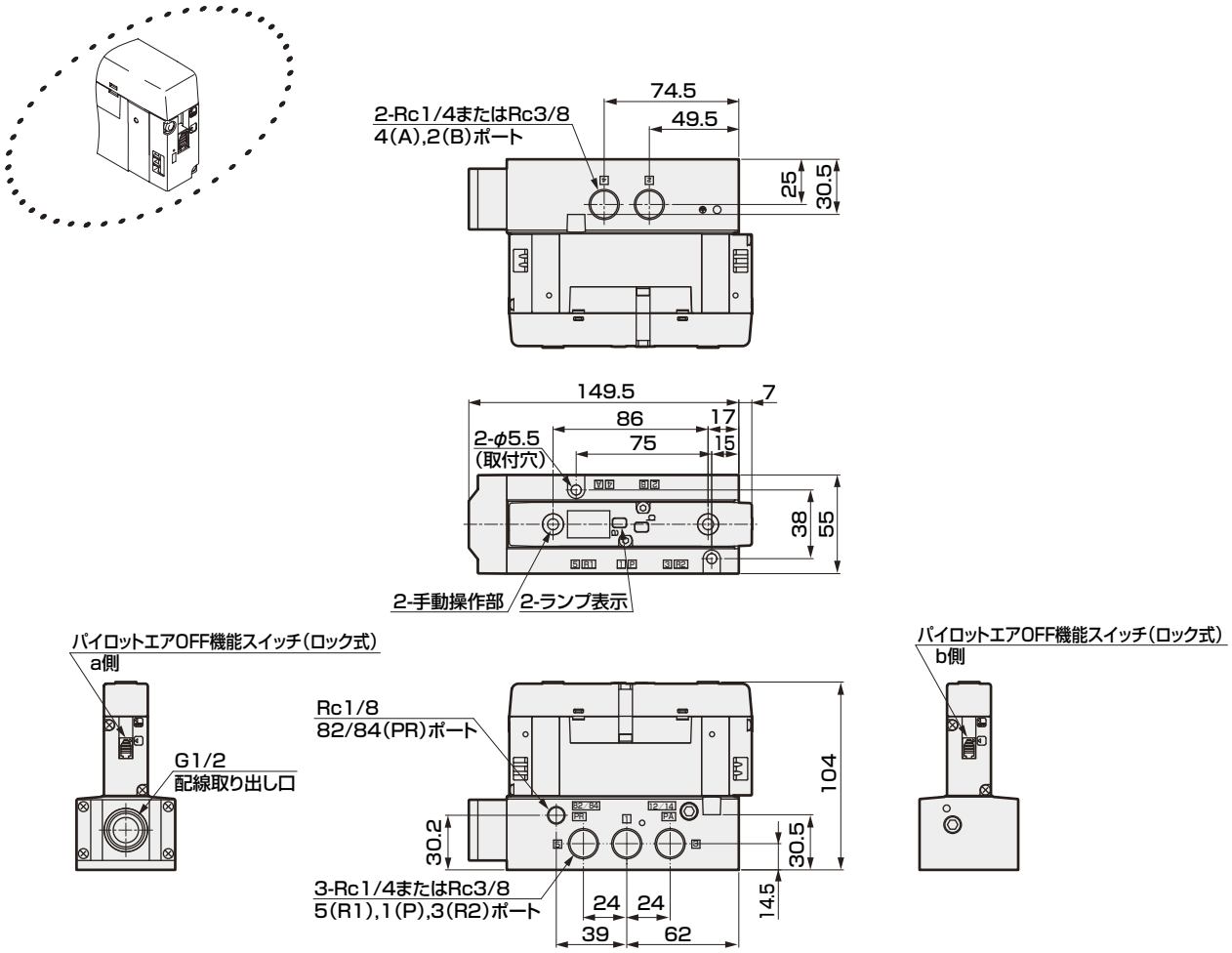




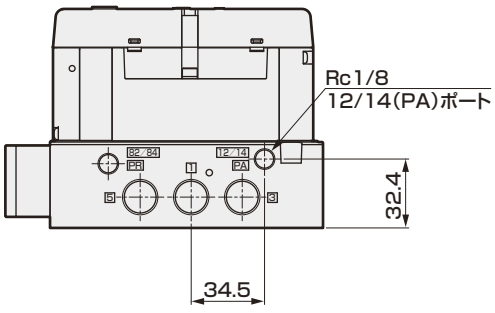
単体バルブ；ベース横配管・裏配管

外形寸法図

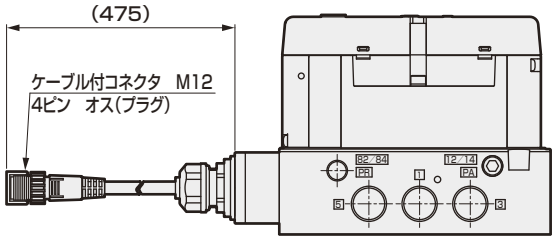
●パイロットエアOFF機能付き（M7）



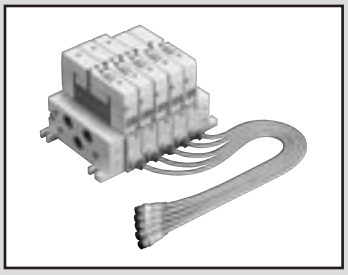
●外部パイロット（K）



●I/Oコネクタ（R1）
使用ケーブル：VA-4DBXO5KUG3-CKD276-PG7（コーレンス）



MEMO



個別配線マニホールド
ベース横配管・裏配管

MW4G$^{B}_{Z}$4-R1 Series

●適応シリンダ径：φ63～φ125

共通仕様

項　目		MW4GB4	MW4GZ4
マニホールド形式		ブロックマニホールド	
給気・排気方法		集中給気・集中排気	
パイロット排気方法		主弁・パイロット弁個別排気	
配管方向		ベース部横方向	ベース部下方向
弁の種類と操作方式		パイロット式ソフトスプール弁	
使用流体		圧縮空気	
最高使用圧力	MPa	1.0	
最低使用圧力	MPa	0.2	
保証耐圧力	MPa	1.5	
周囲温度	℃	−5～55（凍結なきこと）	
流体温度	℃	5～55	
手動装置		ノンロック形（標準）	
給油	注1	不要	
保護構造	注2	耐塵・防噴流（IP65相当）	
振動/衝撃	m/s^2	49以下/294以下	
使用雰囲気		腐食性ガス雰囲気での使用は不可	

注1：給油される場合は、タービン油1種ISO VG32をご使用ください。
過多の給油は作動が不安定となります。
注2：IP65（IEC60529[IEC529：1989-11]）規格のテスト法です。
詳しくは巻頭6をお読みください。
注3：外部パイロット（オプション記号：K）を選択時の仕様圧力範囲は0～1.0MPaです。また、外部パイロット圧力は0.2～1.0MPaでご使用ください。

電気仕様

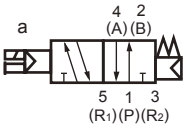
項　目			MW4GB4・MW4GZ4
定格電圧	V	DC	12,24
定格電圧変動範囲			±10%
保持電流	A	DC12V	0.100
		DC24V	0.050
消費電力 注4	W	DC12V	1.2
		DC24V	1.2
耐熱クラス			B（モールドコイル）
配線接続方法			I/Oコネクタ（DC用）

注4：サージキラー・インジケータは標準装備です。

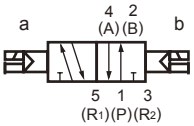
JIS記号

●5ポート弁

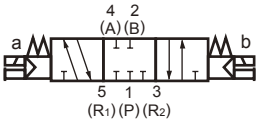
2位置シングル



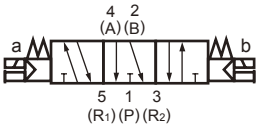
2位置ダブル



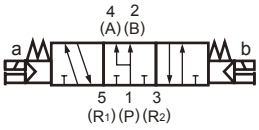
3位置オールポートブロック



3位置A・B・R接続



3位置P・A・B接続



機種別仕様

項　目		MW4GB4	MW4GZ4
最大連数		16	
接続口径	Pポート	Rc1/2，G1/2，NPT1/2	
	A・Bポート	Rc1/4，Rc3/8，G1/4，G3/8，NPT1/4，NPT3/8，ワンタッチ継手φ8，φ10，φ12	Rc1/4，G1/4，NPT1/4，Rc3/8
	Rポート	Rc1/2，G1/2，NPT1/2	
	PA・PRポート	Rc1/8，G1/8，NPT1/8	

項　目			MW4GB4・MW4GZ4	
			ON時	OFF時
応答時間 ms	2位置	シングル	30	38
		ダブル	30	−
	3位置	ABR接続	50	58

応答時間は供給圧力0.5MPa，20℃，無給油における値です。圧力および油の質によって変わります。

流量特性

機種形番	切換位置区分		P→A/B		A/B→R	
			C[dm^3/(s·bar)]	b	C[dm^3/(s·bar)]	b
W4GB4	2位置		7.4	0.24	7.9	0.30
	3位置	オールポートブロック	6.4	0.22	7.1	0.32
		ABR接続	6.4	0.17	8.3	0.28
		PAB接続	7.1	0.16	7.4	0.28

注1：有効断面積Sと音速コンダクタンスCとの換算は、S≒5.0×Cです。
注2：流量特性は接続口径Rc3/8の時の値です。

耐切削油対応仕様

10ページ形番表示方法㊱項オプション“A”で選定できます。

形番表示方法　個別配線　I/Oコネクタ

●マニホールド形番

MW4GB4 8 0 - 10 - R1 M - 6 - 3

MW4GZ4 8 0 - 08 - R1 M - 6 - 3

●電磁弁付バルブブロック単品

NW4GB4 1 0 - 10 - R1 M7 — 3

NW4GZ4 1 0 - 08N - R1 M7 — 4

●電磁弁単品

W4GB4 1 9 - 00 — M — 3

イ機種形番　ロ切換位置区分　ハ接続口径　ニ電線接続　ホオプション　ヘ連数　トDC電圧

記号	内　容	イ機種形番 マニホールド MW4GB4	マニホールド MW4GZ4	電磁弁付バルブブロック単品 NW4GB4	電磁弁付バルブブロック単品 NW4GZ4	電磁弁単品 W4GB4
ロ 切換位置区分						
1	2位置シングル	●	●	●	●	●
2	2位置ダブル	●	●	●	●	●
3	3位置オールポートブロック	●	●	●	●	●
4	3位置ABR接続	●	●	●	●	●
5	3位置PAB接続	●	●	●	●	●
8	ミックスマニホールド	●	●			
ハ 接続口径 {2（B）、4（A）ポート}						
08	Rc1/4	●	●	●	●	
10	Rc3/8	●	●	●	●	
08G	G1/4	●	●	●	●	
10G	G3/8	●		●		
08N	NPT1/4	●	●	●	●	
10N	NPT3/8	●		●		
C8	φ8ワンタッチ	●		●		
C10	φ10ワンタッチ	●		●		
C12	φ12ワンタッチ	●		●		
CX	ワンタッチ継手ミックス	●				
HX	ねじ込みミックス	●	●			
ニ 電線接続（ランプ及びサージキラー標準装備）						
R1	I/Oコネクタ（500㎜）	●	●	●	●	
ホ オプション						
無記号	オプションなし　注1 (M、M7を選択しない場合はノンロック・ロック共用形手動装置)	●	●	●	●	●
M	ノンロック式手動装置（標準）	●	●	●	●	●
M7	パイロットエアOFF機能付ロック 注2	●	●	●	●	●
Z1	給気スペーサ　注3	●	●			
Z3	排気スペーサ　注3	●	●			
Z7	スペーサ形レギュレータ 注4	●	●			
K	外部パイロット	●	●	注5	注5	注5
A	切削油対応	●	●	●	●	●
F	A・Bポートフィルタ 注6	●	●	●	●	
ヘ 連数						
1 〜 16	1連 〜 16連	●	●			
ト 電圧						
3	DC24V	●	●	●	●	●
4	DC12V	●	●	●	●	●

部は製作不可を表わします。

⚠ 機種選定にあたっての注意事項

「マニホールド仕様書」を必ず記入してください。

注1：ノンロック・ロック共用形手動装置を選択する場合は、M、M7は選択しないでください。

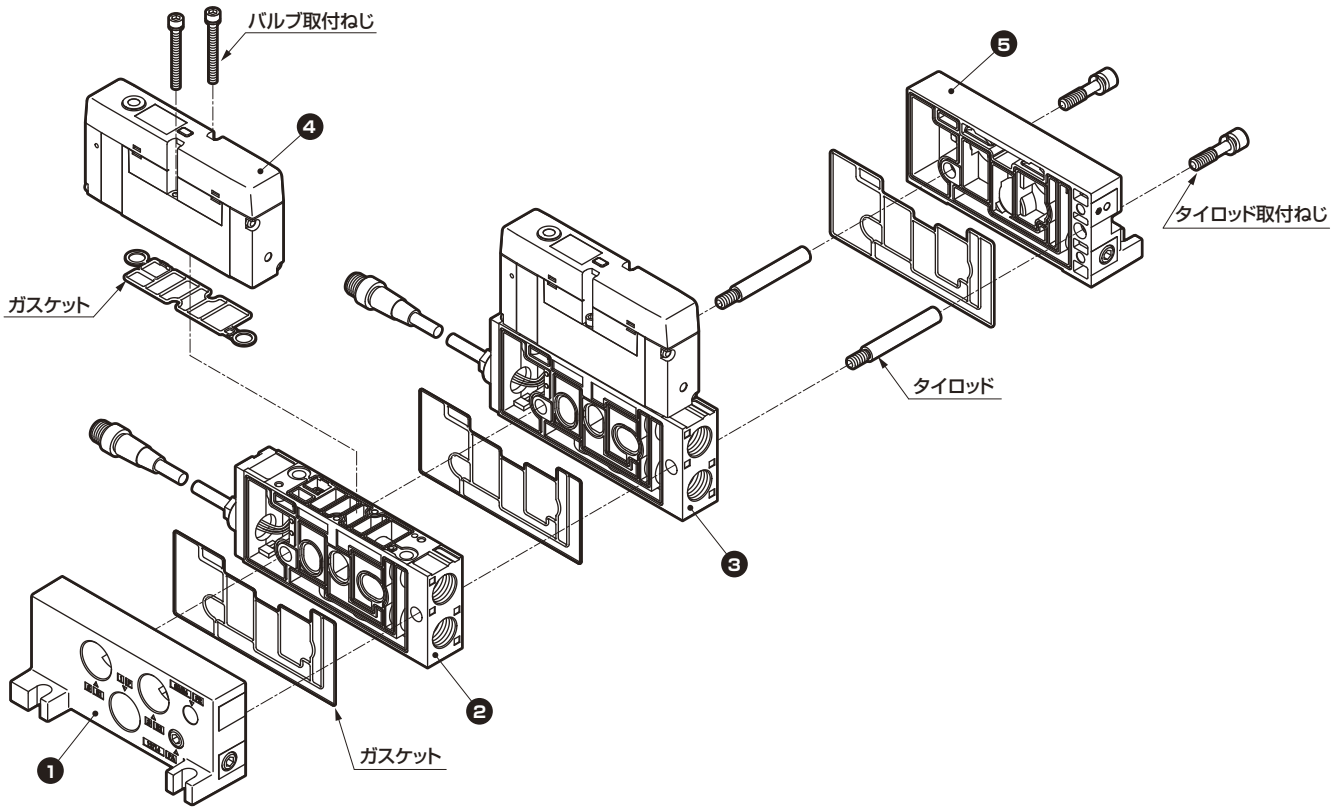
注2：ノンロック手動装置とパイロットエアOFF機能付ロック装置の両方が付きます。ノンロック・ロック共用形手動装置とOFF機能付ロック装置の同時選択はできません。

注3：スペーサの搭載位置・数量はマニホールド仕様書にてご指示ください。
詳細については37ページをご覧ください。

注4：スペーサの多段積み組付けは、受注生産となります。

注5：内部・外部パイロット共通です。

マニホールド構成部品説明および部品リスト



主要構成部品リスト（詳細は27～38ページをご参照ください）

品番	構成部品名称	形番（例）	品番	構成部品名称	形番（例）
1	エンドブロックL	NW4G4-EL	4	電磁弁単品	W4GB419-00-M-3
2	バルブブロック単品	NW4GB4-V-10-R1	5	エンドブロックR	NW4G4-ER
3	電磁弁付バルブブロック単品	NW4GB410-10-R1M-3			

構成部品質量（DC仕様）

(g)

構成部品		質量	構成部品		質量
エンドブロック	NW4G4-EL	316	マスキングプレート付バルブブロック単品	NW4GB4-MP-10-R1	415
	NW4G4-ER	308		NW4GZ4-MP-08-R1	448
電磁弁付バルブブロック単品	NW4GB410-10-R1M-3	584	タイロッド	W4G4-TR-V1(2本セット)	16
	NW4GB420-10-R1M-3	629		W4G4-TR-V2(2本セット)	36
	NW4GB430-10-R1M-3	661	タイロッド取付ねじ（2本）		16
	NW4GZ410-08-R1M-3	617			
	NW4GZ420-08-R1M-3	662			
	NW4GZ430-08-R1M-3	694			

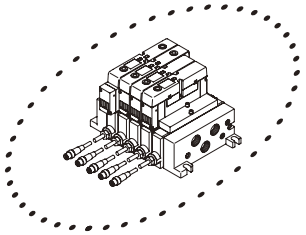
消耗部品および関連部品リスト

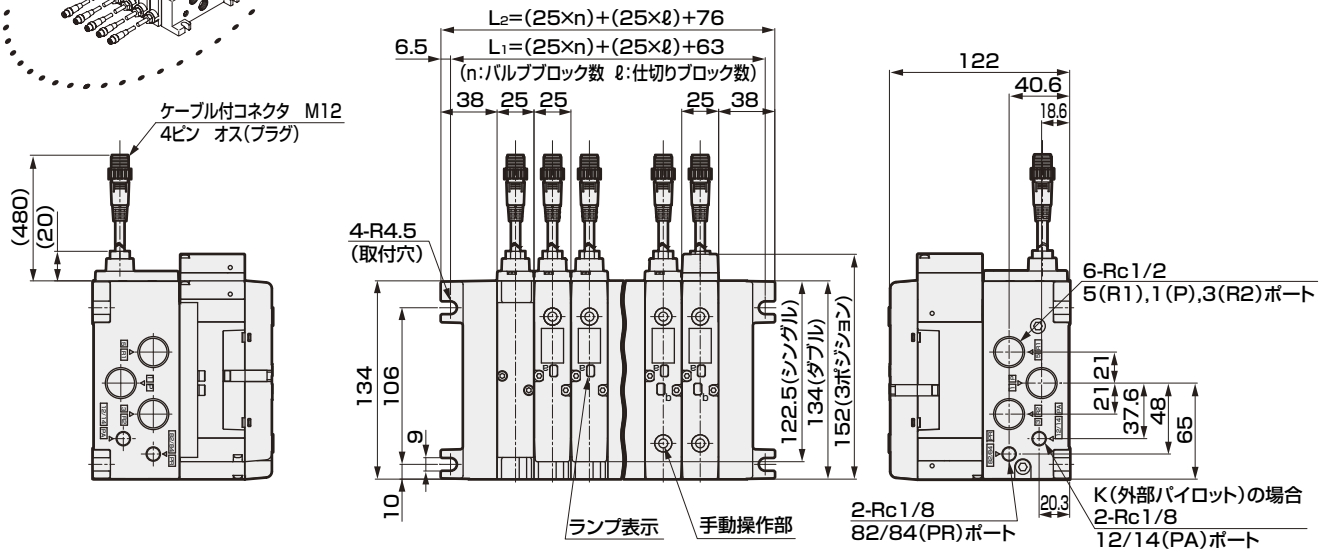
品番	部品名称		形番
—	カートリッジ式ワンタッチ継手および関連部品	φ8ストレート形	4G4-JOINT-C8
		φ10ストレート形	4G4-JOINT-C10
		φ12ストレート形	4G4-JOINT-C12
		ブランクプラグ	φ8用・GWP8-B、φ10用・GWP10-B、φ12用・GWP12-B

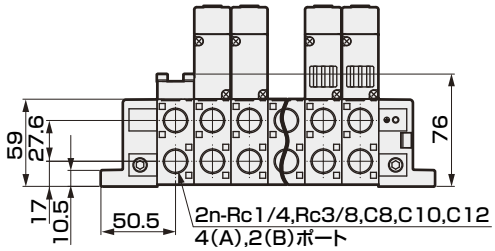
外形寸法図

MW4GB4　横配管

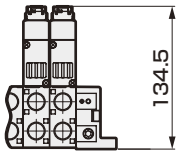
●I/Oコネクタ（R1）　　使用ケーブル：VA-4DBXO5KUG3-CKD276-PG7（コーレンス）





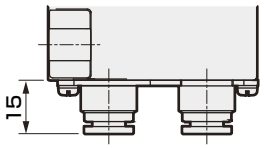


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

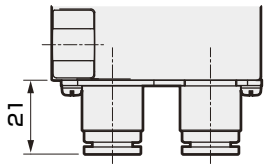


●バルブブロック用ワンタッチ継手

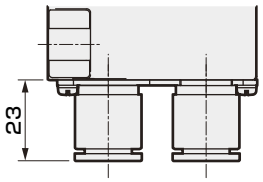
●φ8（C8）



●φ10（C10）

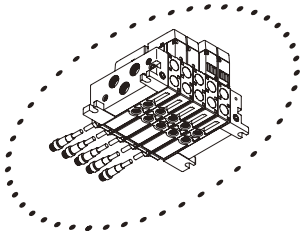


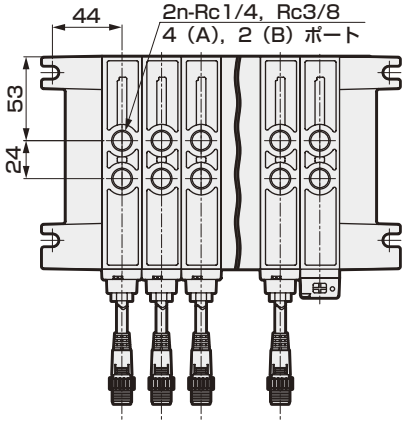
●φ12（C12）

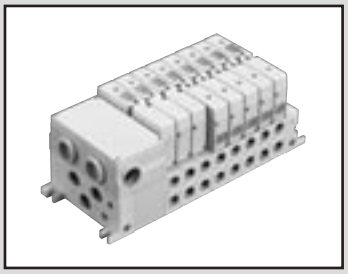


MW4GZ4　裏配管

●I/Oコネクタ（R1）







省配線マニホールド
ベース横配管・裏配管

MW4G$^{B}_{Z}$4-T1・3・6 Series

●適応シリンダ径：φ63～φ125

CE（対象：DC電圧）　RoHS

共通仕様

項　目		MW4GB4	MW4GZ4
マニホールド形式		ブロックマニホールド	
給気・排気方法		集中給気・集中排気	
パイロット排気方法		主弁・パイロット弁個別排気	
配管方向		ベース部横方向	ベース部下方向
弁の種類と操作方式		パイロット式ソフトスプール弁	
使用流体		圧縮空気	
最高使用圧力	MPa	1.0	
最低使用圧力	MPa	0.2	
保証耐圧力	MPa	1.5	
周囲温度	℃	−5～55（凍結なきこと）	
流体温度	℃	5～55	
手動装置		ノンロック形（標準）	
給油	注1	不要	
保護構造	注2	耐塵・防噴流（IP65相当）	
振動/衝撃	m/s^2	49以下/294以下	
使用雰囲気		腐食性ガス雰囲気での使用は不可	

注1：給油される場合は、タービン油1種ISO VG32をご使用ください。
過多の給油は作動が不安定となります。
注2：IP65（IEC60529[IEC529：1989-11]）規格のテスト法です。
詳しくは巻頭6をお読みください。
注3：外部パイロット（オプション記号：K）を選択時の仕様圧力範囲は0～1.0MPaです。また、外部パイロット圧力は0.2～1.0MPaでご使用ください。

電気仕様

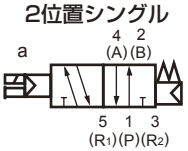
項　目			MW4GB4・MW4GZ4
定格電圧	V	DC	12,24
		AC	100（50/60Hz） 110（50/60Hz）
注4			
定格電圧変動範囲			±10%
保持電流	A	DC12V	0.100
		DC24V	0.050
		AC100V	0.024
		AC110V	0.024
消費電力	W	DC12V	1.2
注5		DC24V	1.2
皮相電力	VA	AC100V	2.4
		AC110V	2.6
耐熱クラス			B（モールドコイル）

注4：シリアル伝送接続はDC24Vのみ対応します。
注5：サージキラー・インジケータは標準装備です。

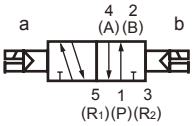
JIS記号

●5ポート弁

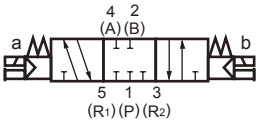
2位置シングル



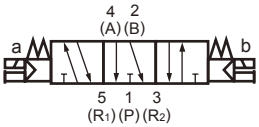
2位置ダブル



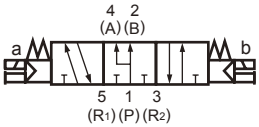
3位置オールポートブロック



3位置A・B・R接続



3位置P・A・B接続



機種別仕様

項　目		MW4GB4			MW4GZ4		
		T10(R) 集中端子台	T30(R) Dサブコネクタ	T6※1(R) シリアル伝送	T10(R) 集中端子台	T30(R) Dサブコネクタ	T6※1(R) シリアル伝送
最大連数	標準配線	16					
	ダブル配線	8					
ソレノイド最大点数		16					
接続口径	Pポート	Rc1/2，G1/2，NPT1/2					
	A・Bポート	Rc1/4，Rc3/8，G1/4，G3/8，NPT1/4，NPT3/8，ワンタッチ継手φ8，φ10，φ12			Rc1/4，G1/4，NPT1/4，Rc3/8		
	Rポート	Rc1/2，G1/2，NPT1/2					
	PA・PRポート	Rc1/8，G1/8，NPT1/8					

項　目				MW4GB4・MW4GZ4	
				ON時	OFF時
応答時間	ms	2位置	シングル	30	38
			ダブル	30	−
		3位置	ABR接続	50	58

応答時間は供給圧力0.5MPa，20℃，無給油における値です。圧力および油の質によって変わります。

流量特性

機種形番	切換位置区分		P→A/B		A/B→R	
			C[dm^3/(s•bar)]	b	C[dm^3/(s•bar)]	b
W4GB4	2位置		7.4	0.24	7.9	0.30
	3位置	オールポートブロック	6.4	0.22	7.1	0.32
		ABR接続	6.4	0.17	8.3	0.28
		PAB接続	7.1	0.16	7.4	0.28

注1：有効断面積Sと音速コンダクタンスCとの換算は、S≒5.0xCです。
注2：流量特性は接続口径Rc3/8の時の値です。

省配線仕様

項　目	T10	T30
タイプ	集中端子台 M3ねじ式	Dサブコネクタ
接続コネクタ	—	MIL規格 Dサブコネクタ 25ピン

シリアル伝送子局仕様（適応PLC対応表は49ページをご参照ください）

項　目		T6D1(R) 注1	T6G1(R)	T6A1(R)	T6J1(R)	T6C1(R)
ネットワーク名		DeviceNet	CC-Link ver1.10	ユニワイヤシステム	ユニワイヤHシステム	CompoBus/S
電源電圧	ユニット側	DC24V±10%		DC24V +10% −5%（電源端子共通）		DC24V±10%
	バルブ側	DC24V +10%, −5%				DC24V+10%,−5%
消費電流	ユニット側	100mA以下 （出力全点ON時）		200mA以下 出力全点ON時 （本体の消費電流は含まない）	150mA以下 出力全点ON時 （本体の消費電流は含まない）	60mA以下 （出力全点ON時）
	バルブ側	15mA以下（全点OFF時）				15mA以下（全点OFF時）
出力点数		16点	16点	16点	16点	16点

注1：EDSファイルについてはお問合せください。（EDSファイル：各社マスタと通信するためのパラメータをテキストファイルにしたものです。）

耐切削油対応仕様

15、16ページ形番表示方法㋑、㋓項オプション“A”で選定できます。

MW4G$^{B}_{Z}$4-T1・3 Series

省配線マニホールド；ベース横配管・裏配管

形番表示方法

●マニホールド形番

MW4GB4 ㊀ 0 - ㊄ ── T10 W M - 6 - 3

MW4GZ4 ㊀ 0 - ㊄ ── T10R W M - 6 - 3

●電磁弁付バルブブロック単品

NW4GB4 ㊁ 0 - ㊄ - ㊂ M7 ── 1

NW4GZ4 ㊁ 0 - ㊄ - ㊂ M7 ── 4

●電磁弁単品

W4GB4 ㊁ 9 - 00 ── M ── 3

㋑機種形番　㋺切換位置区分

㋩接続口径

㋥電線接続

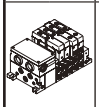
㋭配線接続方式

㋬端子・コネクタピン配列方式

㋣オプション

㋠連数

㋡電圧

㋑ 機種形番	マニホールド		電磁弁付バルブブロック単品		電磁弁単品
					
記号 / 内容	MW4GB4	MW4GZ4	NW4GB4	NW4GZ4	W4GB4
㋺ 切換位置区分					
1 2位置シングル	●	●	●	●	●
2 2位置ダブル	●	●	●	●	●
3 3位置オールポートブロック	●	●	●	●	●
4 3位置ABR接続	●	●	●	●	●
5 3位置PAB接続	●	●	●	●	●
8 ミックスマニホールド	●	●			
㋩ 接続口径 {2（B）、4（A）ポート}					
08 Rc1/4	●	●	●	●	
10 Rc3/8	●	●	●	●	
08G G1/4	●	●	●	●	
10G G3/8	●		●		
08N NPT1/4	●	●	●	●	
10N NPT3/8	●		●		
C8 φ8ワンタッチ	●		●		
C10 φ10ワンタッチ	●		●		
C12 φ12ワンタッチ	●		●		
CX ワンタッチ継手ミックス	●				
HX ねじ込みミックス	●	●			
㋥ 電線接続					
無記号 省配線DC仕様			●	●	
1 集中端子台AC仕様1～6連目用			●	●	
2 集中端子台AC仕様7～12連目用			●	●	
3 集中端子台AC仕様13～16連目用			●	●	
㋭ 配線接続方式（ランプ及びサージキラー標準装備）					
無記号 単品用 注1			●	●	●
T10 集中端子台 左仕様	●	●			
T10R 集中端子台 右仕様	●	●			
T30 Dサブコネクタ 左仕様	●	●			
T30R Dサブコネクタ 右仕様	●	●			
㋬ 端子・コネクタピン配列方式					
無記号 標準配線 注2	●	●	●	●	●
W ダブル配線 注2	●	●	●	●	
㋣ オプション					
無記号 オプションなし 注3 (M, M7を選択しない場合はノンロック・ロック共用形手動装置)	●	●	●	●	●
M ノンロック式手動装置（標準）	●	●	●	●	●
M7 パイロットエアOFF機能付ロック 注4	●	●	●	●	●
Z1 給気スペーサ 注5	●	●			
Z3 排気スペーサ 注5	●	●			
Z7 スペーサ形レギュレータ 注6	●	●			
K 外部パイロット	●	●	注7	注7	注7
A 切削油対応品	●	●	●	●	●
F A・Bポートフィルタ	●	●	●	●	
㋠ 連数					
1 1連	●	●			
⟆ ⟆	注8	注8			
16 16連					
㋡ 電圧					
1 AC100V	●	●	●	●	●
3 DC24V	●	●	●	●	●
4 DC12V	●	●	●	●	●
5 AC110V	●	●	●	●	●

部は製作不可を表わします。

⚠ 機種選定にあたっての注意事項

「マニホールド仕様書」を必ず記入してください。

注1：W4GB4*9：プラグインコネクタ
NW4G*4*O：中継用電線（AC）
中継用コネクタ（DC）
となります。

注2：標準配線…搭載されるバルブの種類に合わせ配線されます。
ダブル配線…搭載されるバルブの種類にかかわらず、全てダブルソレノイドの配線になります。

注3：ノンロック・ロック共用形手動装置を選択する場合は、M、M7は選択しないでください。

注4：ノンロック手動装置とパイロットエアOFF機能付きロック装置の両方が付きます。ノンロック・ロック共用形手動装置とOFF機能付ロック装置の同時選択はできません。

注5：スペーサの搭載位置・数量はマニホールド仕様書にてご指示ください。
詳細については37ページをご覧ください。

注6：スペーサの多段積み組付けは、受注生産となります。

注7：内部・外部パイロット共通です。

注8：MF最大連数は、標準配線の時16連、ダブル配線の時、8連となります。

形番表示方法

●マニホールド形番

MW4GB4 8 0 - 10 - T6G1 W M - 6 - 3

MW4GZ4 8 0 - 08 - T6D1R W M - 6 - 3

●電磁弁付バルブブロック単品

NW4GB4 1 0 - 10 —— M7 —— 3

NW4GZ4 1 0 - 08N —— M7 —— 3

●電磁弁単品

W4GB4 1 9 - 00 —— M —— 3

㋑機種形番　㋺切換位置区分　㋩接続口径　㋥配線接続方式　㋭端子・コネクタピン配列方式　㋬オプション　㋣連数　㋠電圧

記号	内　容	㋑ MW4GB4	MW4GZ4	NW4GB4	NW4GZ4	W4GB4
		マニホールド		電磁弁付バルブブロック単品		電磁弁単品
㋺ 切換位置区分						
1	2位置シングル	●	●	●	●	●
2	2位置ダブル	●	●	●	●	●
3	3位置オールポートブロック	●	●	●	●	●
4	3位置ABR接続	●	●	●	●	●
5	3位置PAB接続	●	●	●	●	●
8	ミックスマニホールド	●	●			
㋩ 接続口径 {2（B）、4（A）ポート}						
08	Rc1/4	●	●	●	●	
10	Rc3/8	●	●	●	●	
08G	G1/4	●	●	●	●	
10G	G3/8	●		●		
08N	NPT1/4	●	●	●	●	
10N	NPT3/8	●		●		
C8	φ8ワンタッチ	●		●		
C10	φ10ワンタッチ	●		●		
C12	φ12ワンタッチ	●		●		
CX	ワンタッチ継手ミックス	●				
HX	ねじ込みミックス	●	●			
㋥ 配線接続方式（ランプ及びサージキラー標準装備）						
無記号	単品用　注1			●	●	●
T6G1	シリアル伝送　左仕様	●	●			
T6G1R	CC-Link16点　右仕様	●	●			
T6J1	シリアル伝送　左仕様	●	●			
T6J1R	ユニワイヤH16点　右仕様	●	●			
T6A1	シリアル伝送　左仕様	●	●			
T6A1R	ユニワイヤ16点　右仕様	●	●			
T6D1	シリアル伝送　左仕様	●	●			
T6D1R	Device Net16点　右仕様	●	●			
T6C1	シリアル伝送　左仕様	●	●			
T6C1R	CompoBus/S16点　右仕様	●	●			
㋭ 端子・コネクタピン配列方式						
無記号	標準配線　注2	●	●	●	●	●
W	ダブル配線　注2	●	●	●	●	
㋬ オプション						
無記号	オプションなし　注3 （M、M7を選択しない場合はノンロック・ロック共用形手動装置）	●	●	●	●	●
M	ノンロック式手動装置（標準）	●	●	●	●	●
M7	パイロットエアOFF機能付ロック　注4	●	●	●	●	●
Z1	給気スペーサ　注5	●	●			
Z3	排気スペーサ　注5	●	●			
Z7	スペーサ形レギュレータ　注6	●	●			
K	外部パイロット	●	●	注7	注7	注7
A	切削油対応品　注8	●	●	●	●	●
F	A・Bポートフィルタ	●	●	●	●	
㋣ 連数						
1	1連	● 注9	● 注9			
⟆	⟆					
16	16連					
㋠ 電圧						
3	DC24V　注10	●	●	●	●	●

部は製作不可を表わします。

⚠ 機種選定にあたっての注意事項

「マニホールド仕様書」を必ず記入してください。

注1：W4GB4※9：プラグインコネクタ
NW4G※4※0：中継用電線（AC）
中継用コネクタ（DC）
となります。

注2：標準配線…搭載されるバルブの種類に合わせ配線されます。
ダブル配線…搭載されるバルブの種類にかかわらず、全てダブルソレノイドの配線になります。

注3：ノンロック・ロック共用形手動装置を選択する場合は、M、M7は選択しないでください。

注4：ノンロック手動装置とパイロットエアOFF機能付きロック装置の両方が付きます。ノンロック・ロック共用形手動装置とOFF機能付ロック装置の同時選択はできません。

注5：スペーサの搭載位置・数量はマニホールド仕様書にてご指示ください。
詳細については37ページをご覧ください。

注6：スペーサの多段積み組付けは、受注生産となります。

注7：内部・外部パイロット共通です。

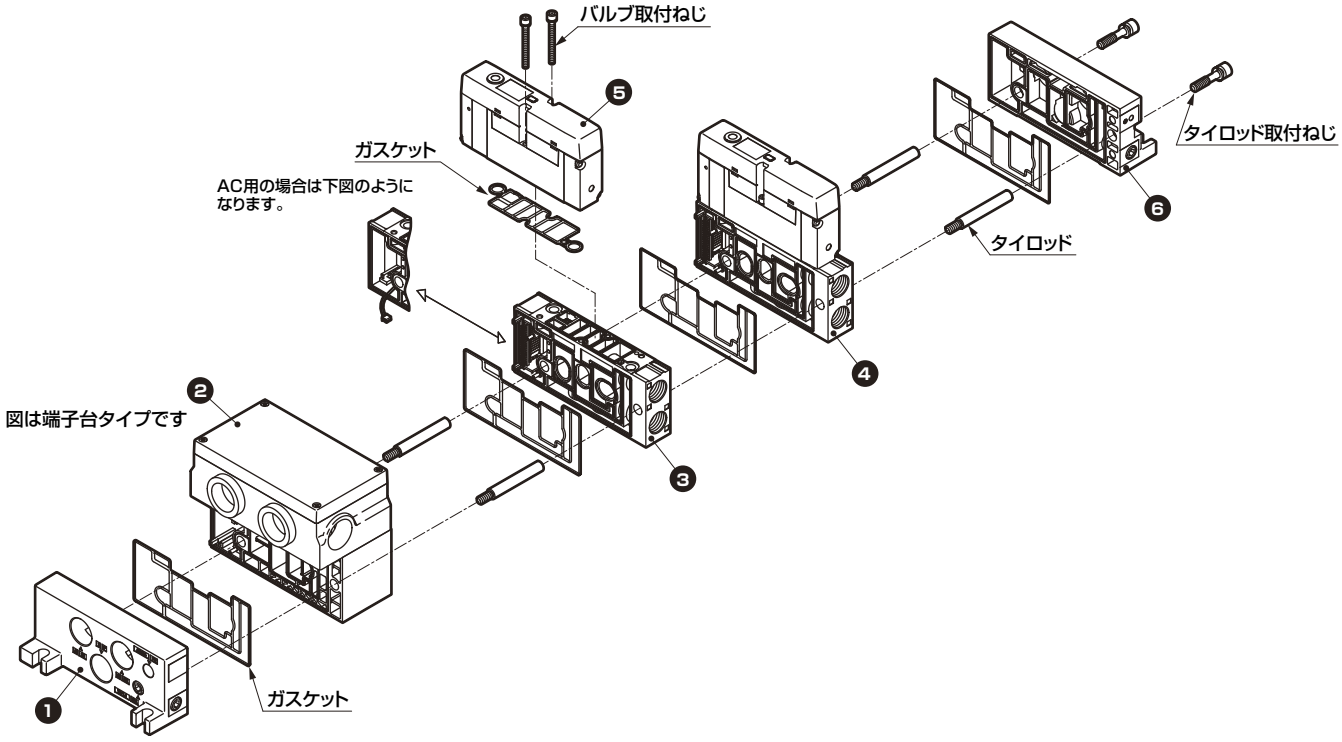
注8：子局（OPP2）は標準仕様と切削油対応仕様で異なります。

オプション	子局カバー材質	仕様
標準	ポリカーボネート	スパッタ対応品
A	ナイロン	切削油対応品

注9：MF最大連数は、標準配線の時16連、ダブル配線の時、8連となります。

注10：シリアル伝送接続仕様はDC24Vの設定のみとなります。

マニホールド構成部品説明および部品リスト



主要構成部品リスト（詳細は27～38ページをご参照ください）

品番	構成部品名称	形番（例）	品番	構成部品名称	形番（例）
1	エンドブロックL	NW4G4-EL	4	電磁弁付バルブブロック単品	NW4GB410-10-M-3
2	電装ブロック	NW4G4-T10	5	電磁弁単品	W4GB419-00-M-3
3	バルブブロック単品	NW4GB4-V1-10	6	エンドブロックR	NW4G4-ER

構成部品質量（DC仕様）

(g)

ブロック種類		質量	ブロック種類		質量
エンドブロック	NW4G4-EL	316	マスキングプレート付バルブブロック単品	NW4GB4-MPD-10	360
	NW4G4-ER	308		NW4GZ4-MPD-08	393
電磁弁付バルブブロック単品	NW4GB410-10-M-3	527	配線ブロック	NW4G4-T10	550
	NW4GB420-10-M-3	573		NW4G4-T30	905
	NW4GB430-10-M-3	605		NW4G4-T6G1	710
	NW4GZ410-08-M-3	560	タイロッド	W4G4-TR-V1(2本セット)	16
	NW4GZ420-08-M-3	606		W4G4-TR-V2(2本セット)	36
	NW4GZ430-08-M-3	638	タイロッド取付ねじ（2本）		16

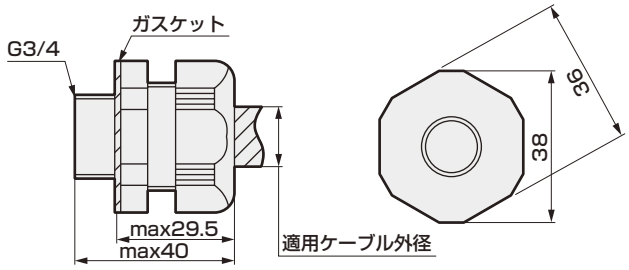
消耗部品および関連部品リスト

品番	部品名称		形番
—	カートリッジ式ワンタッチ継手および関連部品	φ8ストレート形	4G4-JOINT-C8
		φ10ストレート形	4G4-JOINT-C10
		φ12ストレート形	4G4-JOINT-C12
		ブランクプラグ	φ8用・GWP8-B、φ10用・GWP10-B、φ12用・GWP12-B

電装ブロックT10用部品キット

●ケーブルクランプ

形番	適用ケーブル外径	内容
W4G-SCL-18A	φ14.5～16.5	ケーブルの耐塵・防噴流保護に使用します。
W4G-SCL-18B	φ16.5～18.5	

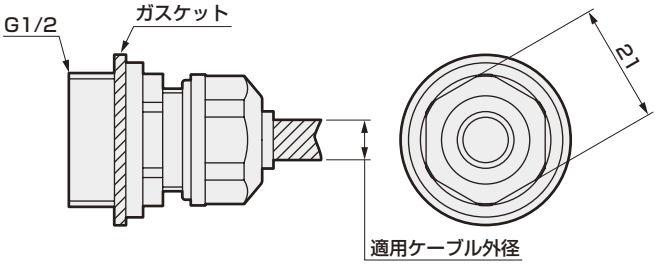


（参考値）
本体締付トルク　：4.0～4.5N・m
ケーブルクランプ締付トルク：3.0～3.5N・m

電装ブロックT6※用部品キット

●ケーブルクランプ

形番	適用ケーブル外径	内容
W4G-OA-W1608C1	φ6～8	ケーブルの耐塵・防噴流保護に使用します。

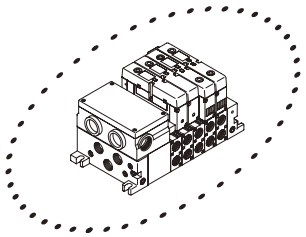


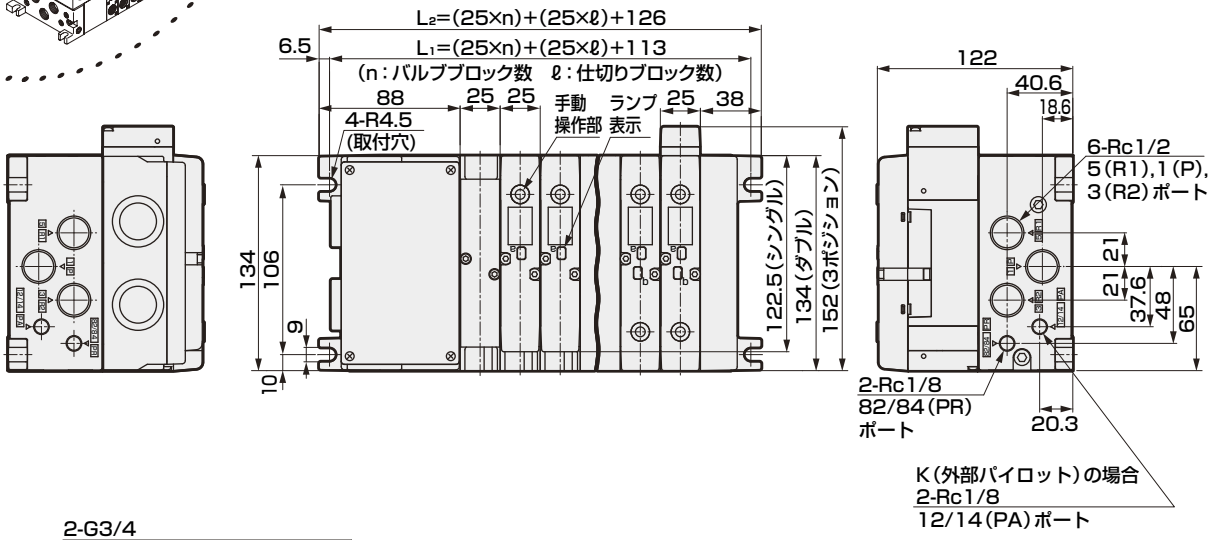
適用ケーブル外径　：φ6～φ8
（参考値）
本体締付トルク　：2.0～2.4N・m
ケーブルクランプ締付トルク：0.5～0.7N・m

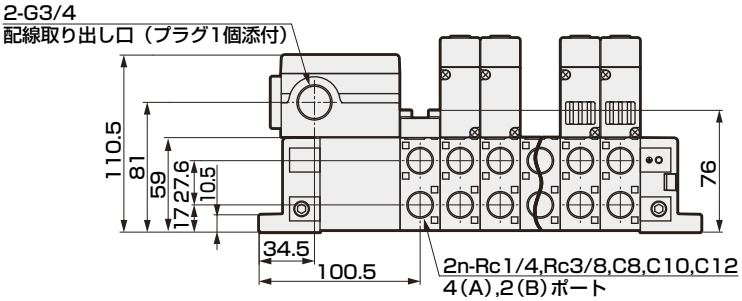
外形寸法図

MW4GB4　横配管

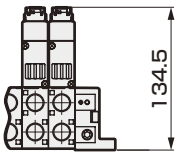
●集中端子台（T10）　左仕様





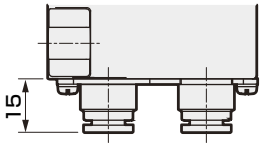


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

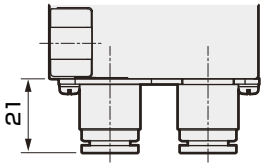


●バルブブロック用ワンタッチ継手

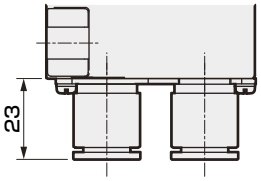
●φ8（C8）



●φ10（C10）

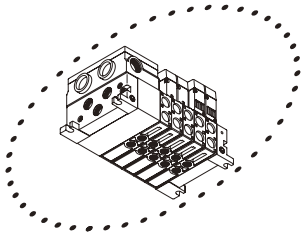


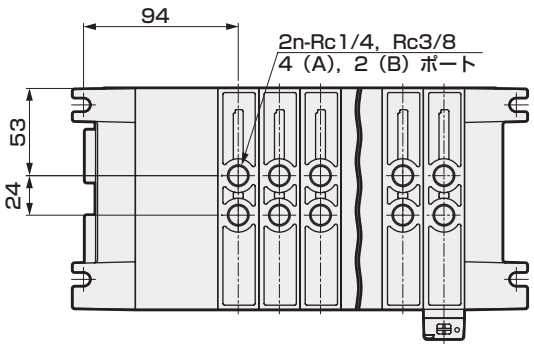
●φ12（C12）



MW4GZ4　裏配管

●集中端子台（T10）　左仕様

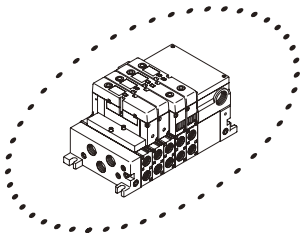


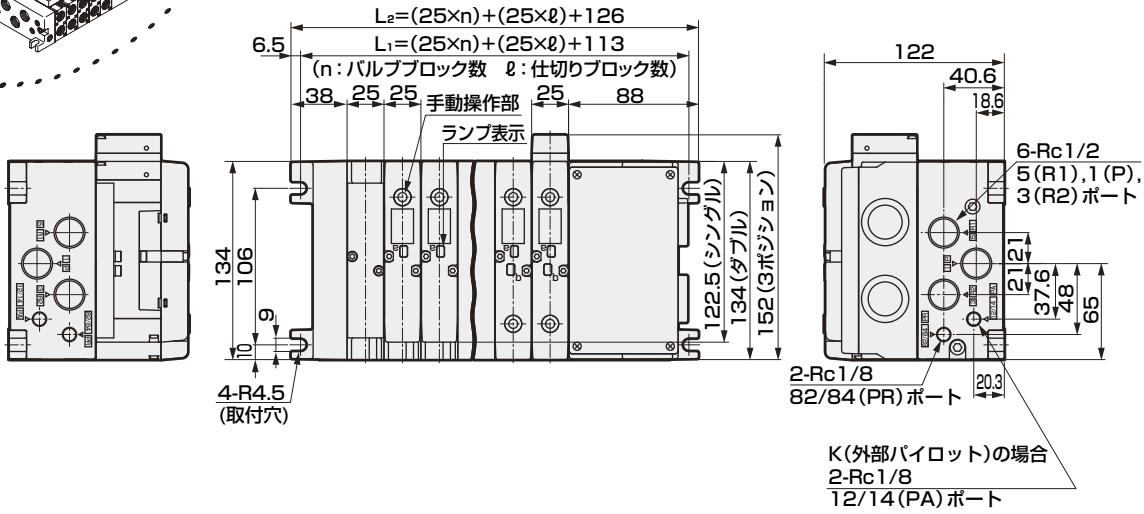


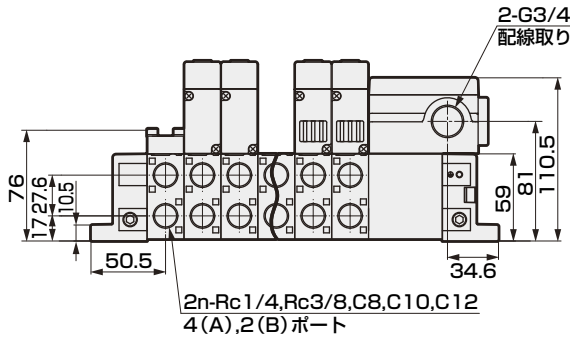
外形寸法図

MW4GB4　横配管

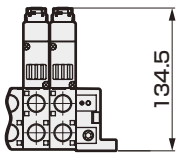
●集中端子台（T10R）　右仕様





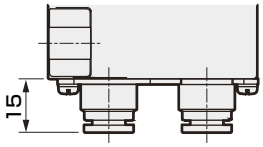


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

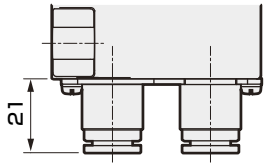


●バルブブロック用ワンタッチ継手

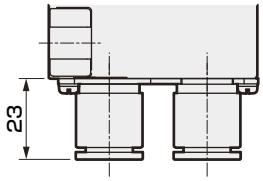
●φ8（C8）



●φ10（C10）

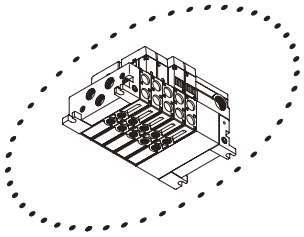


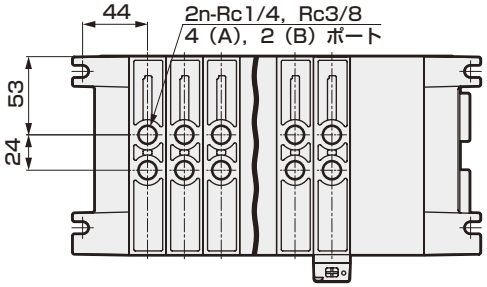
●φ12（C12）



MW4GZ4　裏配管

●集中端子台（T10R）　右仕様

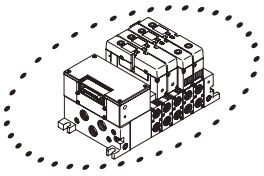


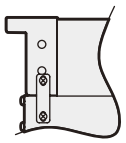


外形寸法図

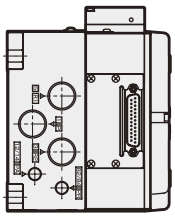
MW4GB4　横配管

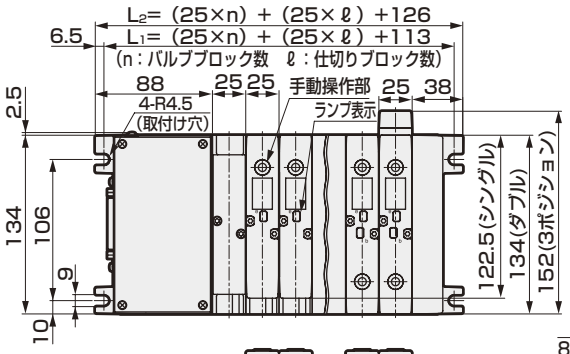
● Dサブコネクタ（T30）　左仕様

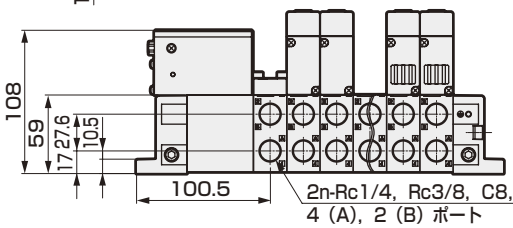


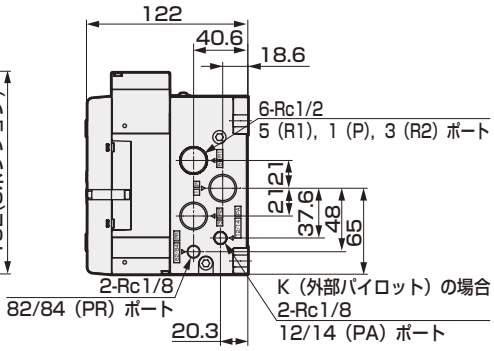


・電圧：AC

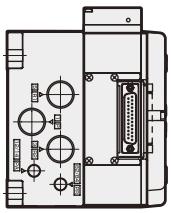


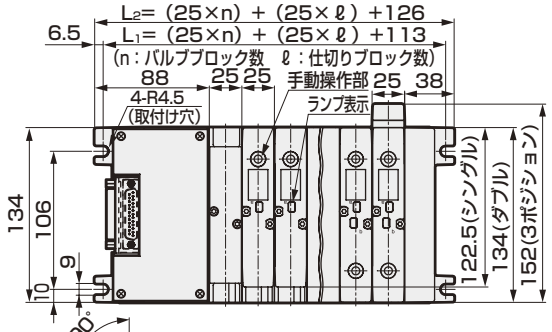


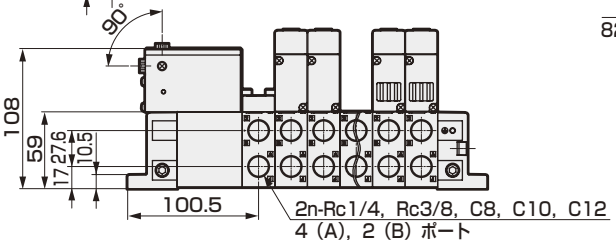


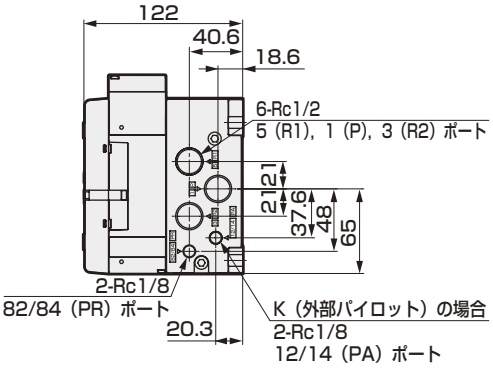


・電圧：DC

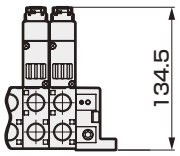






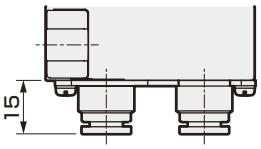


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

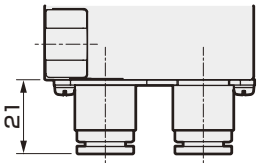


● バルブブロック用ワンタッチ継手

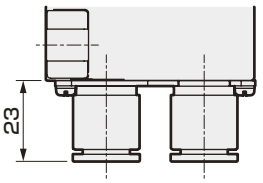
・φ8（C8）



・φ10（C10）

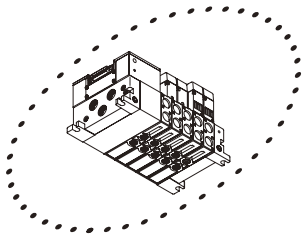


・φ12（C12）

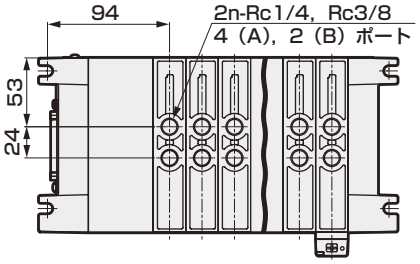


MW4GZ4　裏配管

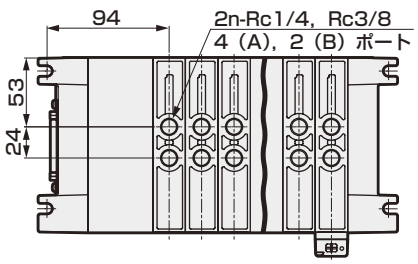
● Dサブコネクタ（T30）　左仕様



・電圧：AC



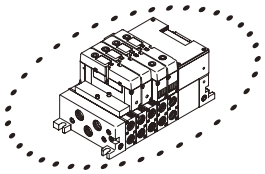
・電圧：DC

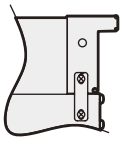


外形寸法図

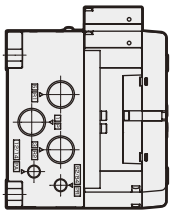
MW4GB4　横配管

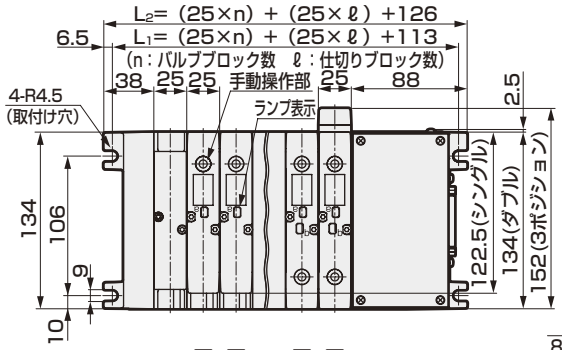
● Dサブコネクタ（T30R） 右仕様

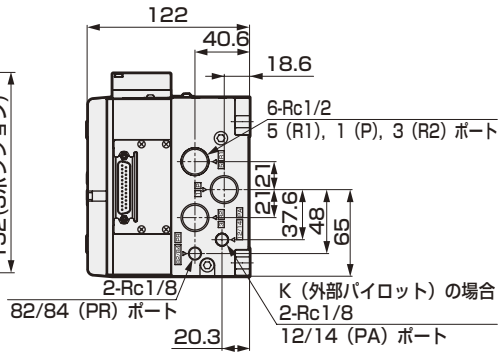


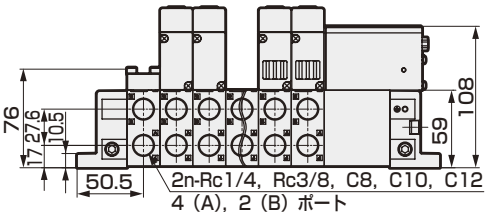


・電圧：AC

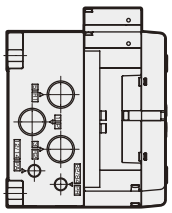


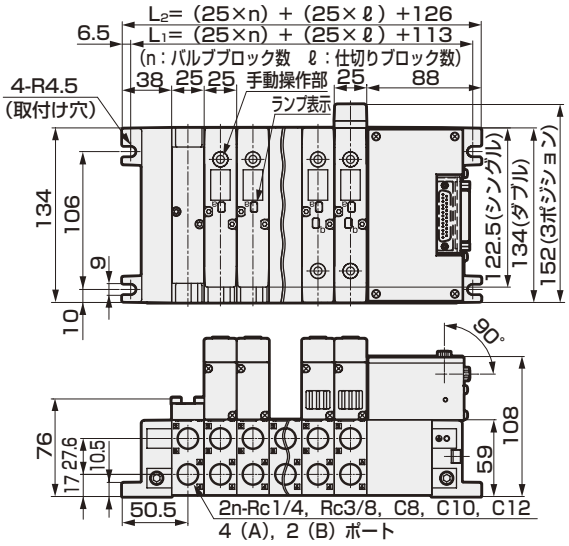


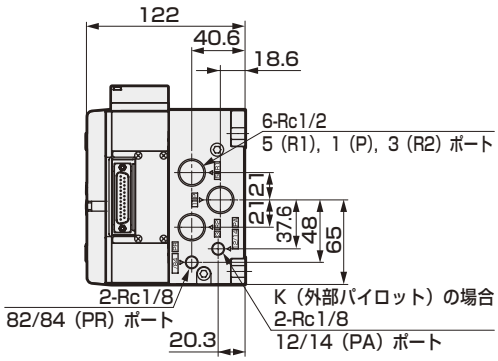




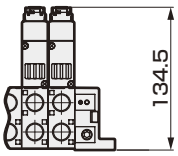
・電圧：DC





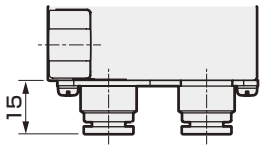


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

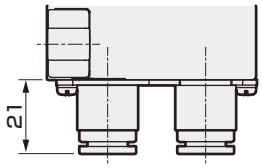


● バルブブロック用ワンタッチ継手

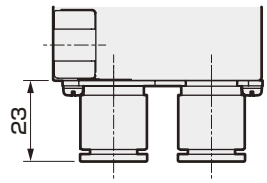
・φ8（C8）



・φ10（C10）

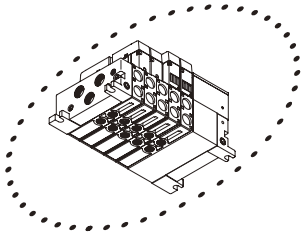


・φ12（C12）

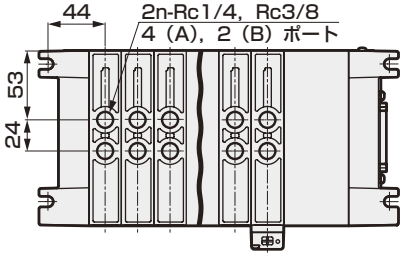


MW4GZ4　裏配管

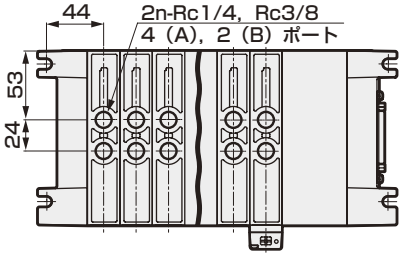
● Dサブコネクタ（T30R） 右仕様



・電圧：AC



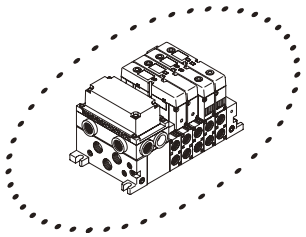
・電圧：DC

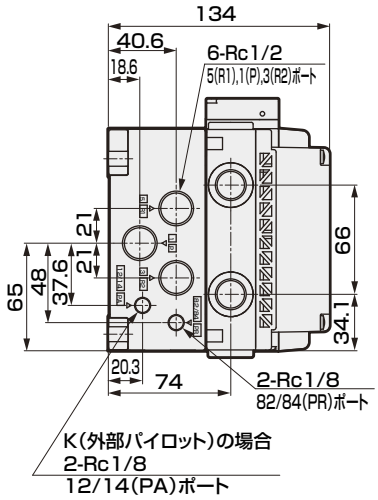


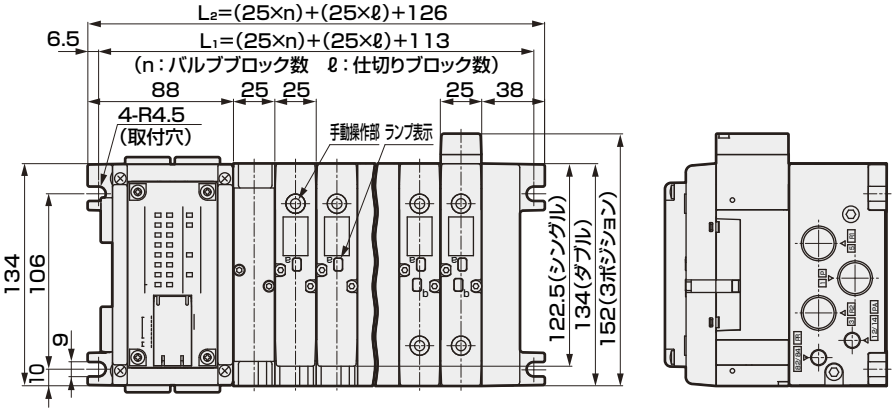
外形寸法図

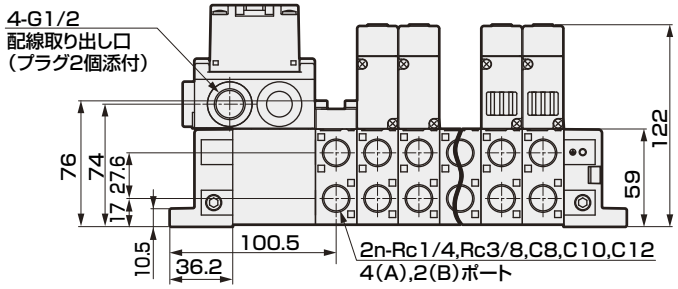
MW4GB4　横配管

● シリアル伝送（T6＊1）　左仕様

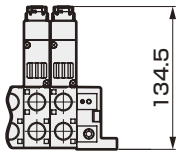






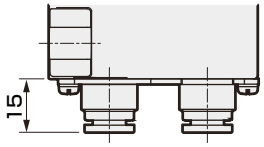


● ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

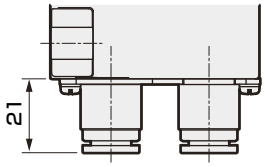


● バルブブロック用ワンタッチ継手

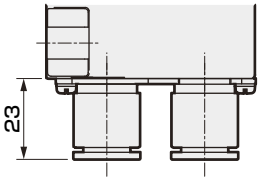
● φ8（C8）



● φ10（C10）

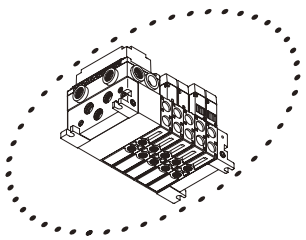


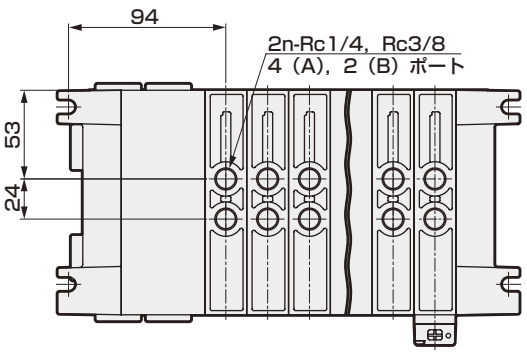
● φ12（C12）



MW4GZ4　裏配管

● シリアル伝送（T6＊1）　左仕様

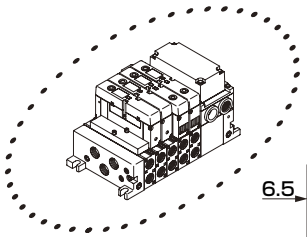


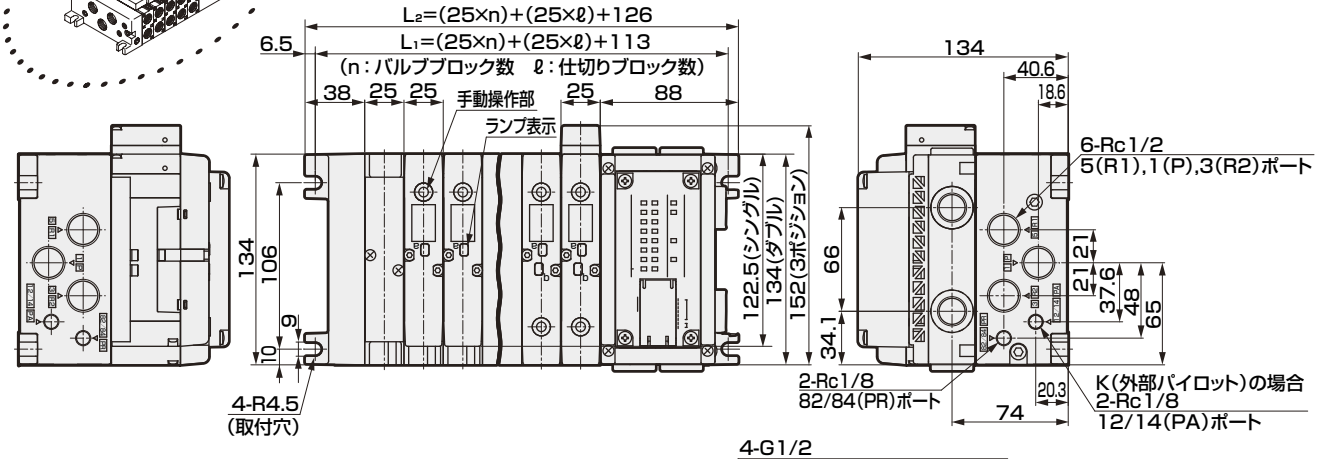


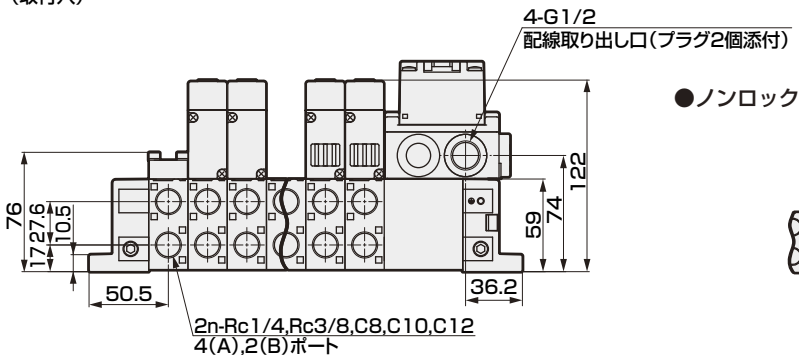
外形寸法図

MW4GB4　横配管

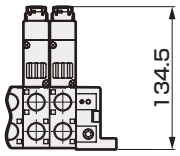
● シリアル伝送（T6＊1R）　右仕様





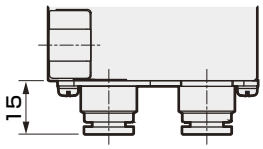


●ノンロック・ロック共用形手動装置（無記号）

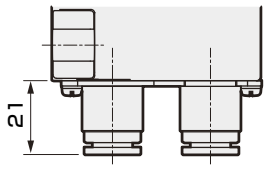


● バルブブロック用ワンタッチ継手

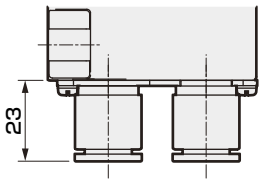
● φ8（C8）



● φ10（C10）

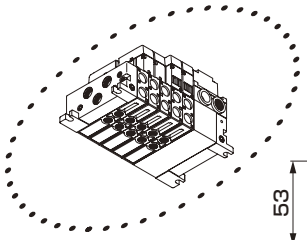


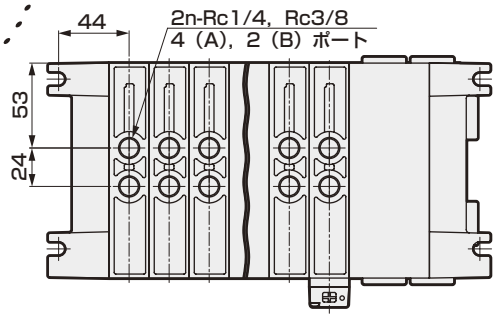
● φ12（C12）



MW4GZ4　裏配管

● シリアル伝送（T6＊1R）　右仕様



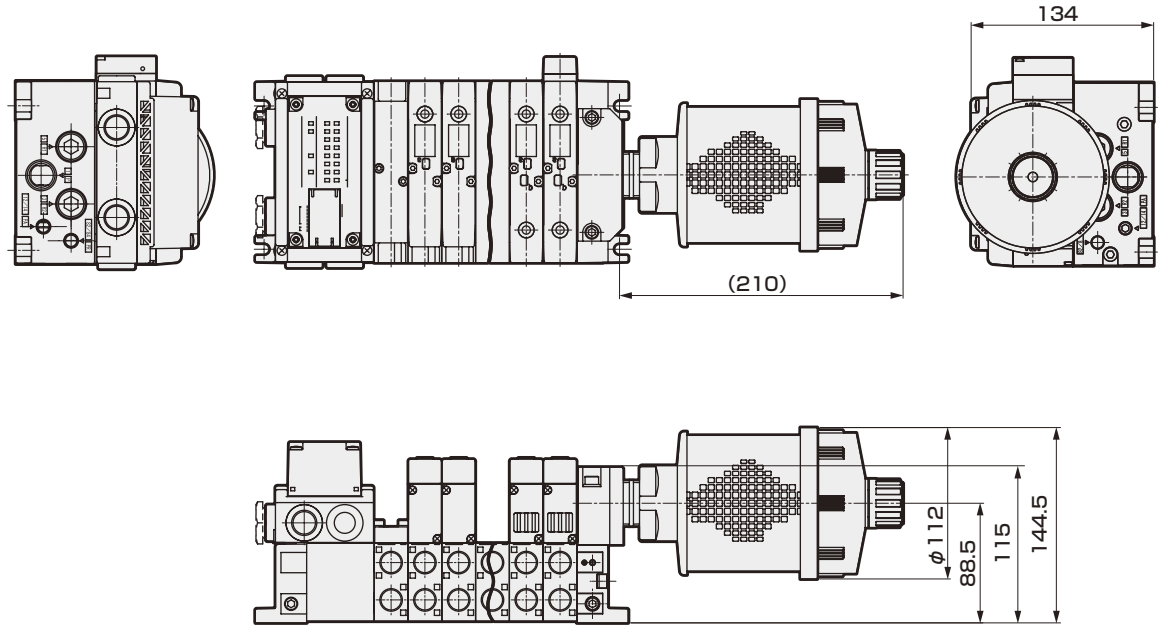


外形寸法図

集合排気ブロック・排気クリーナ付

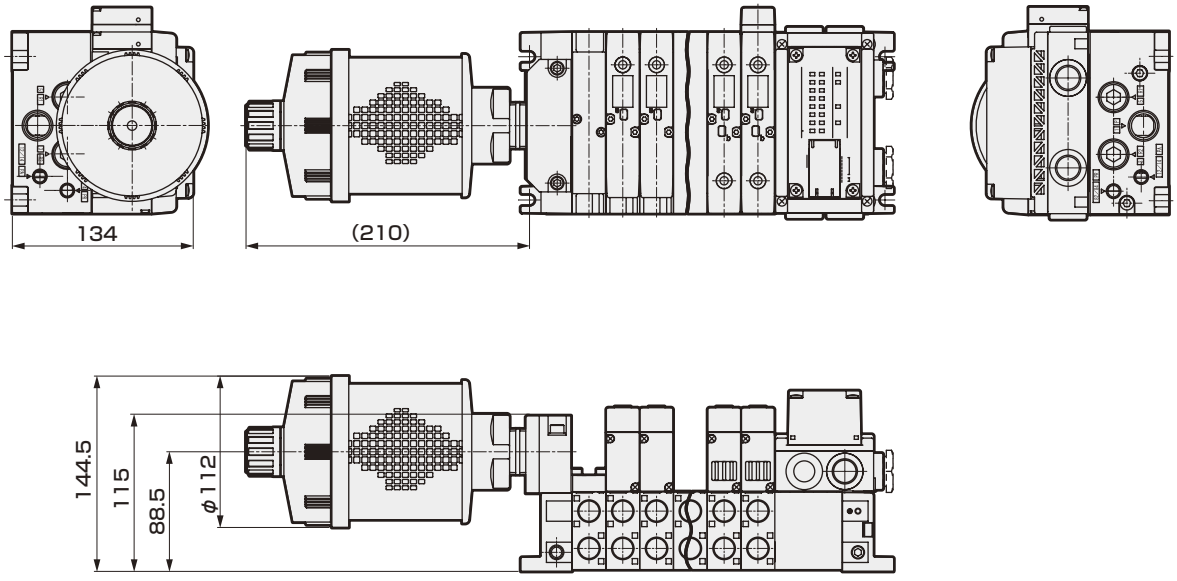
ECR

● 集合排気ブロック　排気クリーナ付　右側



ECL

● 集合排気ブロック　排気クリーナ付　左側



MEMO

ブロックマニホールド：ブロック部品構成

簡単に自在に組めるため、連数の増減、メンテナンス等が容易です。

● 電磁弁付バルブブロック

① 必要な種類の電磁弁を必要な連数分だけ、配置できます。
　但し、電線方式により最大連数が決められています。（9、13ページをご参照ください。）
② 電磁弁番号は継手を手前にして、左側から1.2.3...連目と呼称します。

● エンドブロック

① マニホールドの両端に設置します。

● マニホールドベース

① マニホールドベースのみで発注できます。但し、仕様限定があります。
　（マニホールドベースのみの場合は、マニホールド仕様書は必要ありません。）

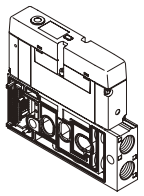
ブロックマニホールド構成

配管部

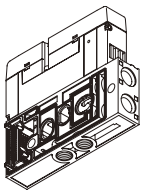
配管ブロック

Ⓐ 電磁弁付バルブブロック単品

● ベース横配管用

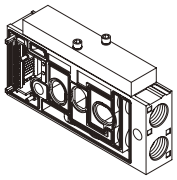


● ベース裏配管用

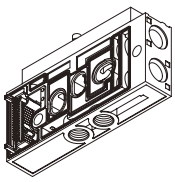


Ⓑ マスキングプレート付バルブブロック単品

● ベース横配管用

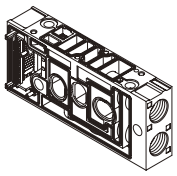


● ベース裏配管用

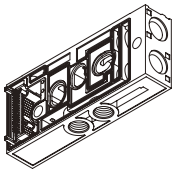


Ⓒ バルブブロック単品

● ベース横配管用



● ベース裏配管用



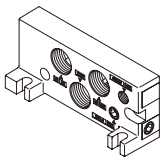
ブロックマニホールド構成

配管部

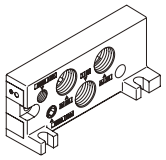
配管ブロック

Ⓓ エンドブロック

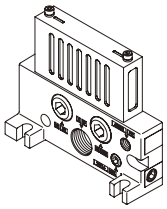
● 左用



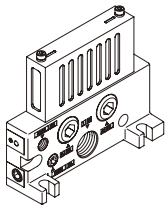
● 右用



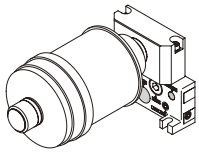
● 左用（サイレンサBOX付）



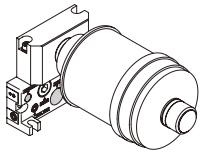
● 右用（サイレンサBOX付）



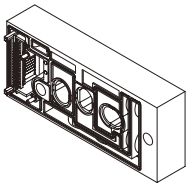
● 左用（集合排気ブロック・排気クリーナ付）



● 右用（集合排気ブロック・排気クリーナ付）

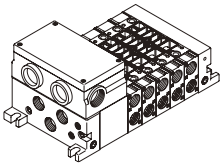


Ⓔ 仕切りブロック

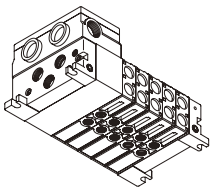


Ⓕ マニホールドベース

● ベース横配管用



● ベース裏配管用

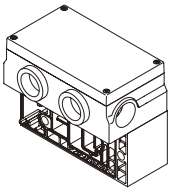


配線部

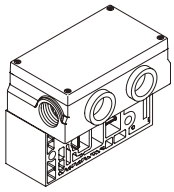
電装ブロック

Ⓖ 集中端子台ブロック

● 左仕様

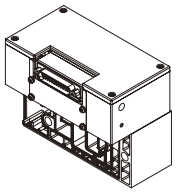


● 右仕様

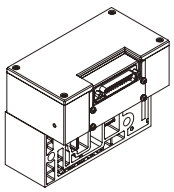


Ⓗ Dサブコネクタ

● 左仕様

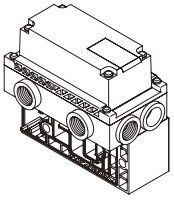


● 右仕様

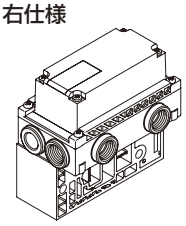


Ⓘ シリアル伝送ブロック

● 左仕様



● 右仕様

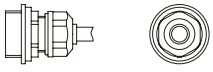


関連機器

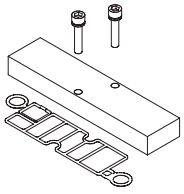
関連機器

Ⓙ 関連機器

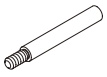
● ケーブルクランプ



● マスキングプレートキット



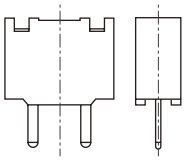
● タイロッド



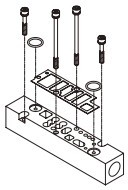
● ブランクプラグ

● 仕切プラグ

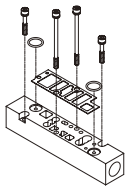
● ヒューズ



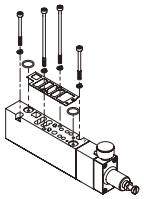
● 単独給気スペーサ



● 単独排気スペーサ



● スペーサ形レギュレータ



配管部

A.電磁弁付バルブブロック単品　※タイロッド（2本）が添付されます。

電磁弁本体とバルブブロック（分割金属ベース）を組立てたブロックです。
機種選定は10、15、16ページを参照してください。

B.マスキングプレート付バルブブロック単品　※タイロッド（2本）が添付されます。

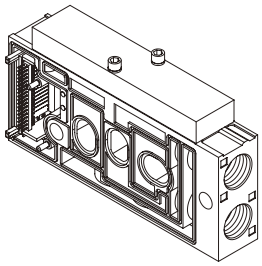
NW4GB4 - **MP** - **10** - **R1** **F**
NW4GZ4 - **MPD** - **08** - **1** **F**

㋑機種形番　㋺種類　㋩接続口径　㋥電線接続　㋭オプション

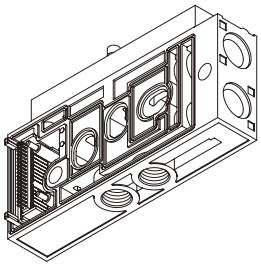
㋑機種形番		㋺ 種類		㋩ 接続口径 {2 (B)、4 (A) ポート}		㋥ 電線接続		㋭ オプション	
NW4GB4	ベース横配管	**MP**	個別配線	**08**	Rc1/4	**無記号**	省配線DC仕様	**無記号**	オプションなし
NW4GZ4	ベース裏配管	**MPS**	省配線シングル標準配線用	**10**	Rc3/8	**R1**	I/Oコネクタ (DC用、500㎜)	**F**	A・Bポートフィルタ
		MPD	省配線シングルダブル配線、省配線ダブル・3位置用	**08G**	G1/4	**1**	集中端子台AC仕様1~6連目用		
				10G	G3/8　注1	**2**	集中端子台AC仕様7~12連目用		
				08N	NPT1/4	**3**	集中端子台AC仕様13~16連目用		
				10N	NPT3/8　注1				
				C8	φ8ワンタッチ　注1				
				C10	φ10ワンタッチ 注1				
				C12	φ12ワンタッチ 注1				

注1 ベース裏配管は対応しておりません。

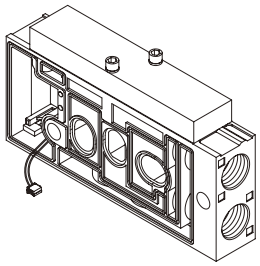
＜DC用＞
NW4GB



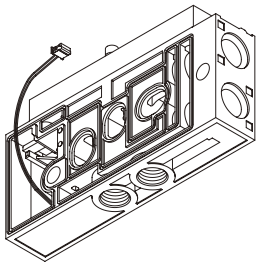
NW4GZ



＜AC用＞
NW4GB



NW4GZ



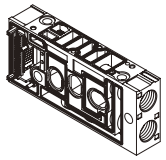
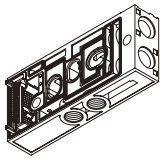
配管部

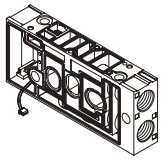
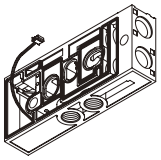
C.バルブブロック単品（単品対応のみ）　※タイロッド（2本）が添付されます。

NW4GB4 - V1 - 10 - ○○
NW4GZ4 - V2 - 08 - 1 F

㋑機種形番　㋺種類　㋩接続口径　㋥電線接続　㋭オプション

㋑機種形番		㋺種類		㋩接続口径 {2 (B)、4 (A) ポート}		㋥電線接続		㋭オプション	
NW4GB4	ベース横配管	V	個別配線	08	Rc1/4	無記号	省配線DC仕様	無記号	オプションなし
NW4GZ4	ベース裏配管	V1	省配線シングル標準配線用	10	Rc3/8	R1	I/Oコネクタ (DC用、500㎜)	F	A・Bポートフィルタ
		V2	省配線シングルダブル配線、省配線ダブル・3位置用	08G	G1/4	1	集中端子台AC仕様1~6連目用		
				10G	G3/8 (NW4GB4のみ)	2	集中端子台AC仕様7~12連目用		
				08N	NPT1/4	3	集中端子台AC仕様13~16連目用		
				10N	NPT3/8 (NW4GB4のみ)				
				C8	φ8ワンタッチ (NW4GB4のみ)				
				C10	φ10ワンタッチ (NW4GB4のみ)				
				C12	φ12ワンタッチ (NW4GB4のみ)				

＜DC用＞
NW4GB

NW4GZ


＜AC用＞
NW4GB

NW4GZ


配管部

構成によって不都合が生じる場合がありますので、各ブロックの機能を十分理解された上で選択してください。

D.エンドブロック

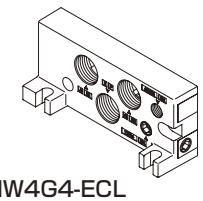
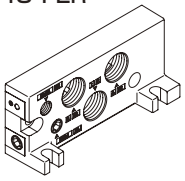
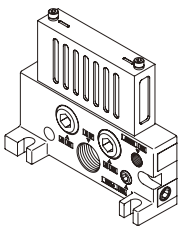
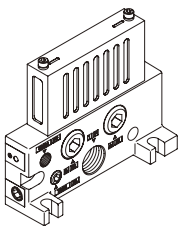
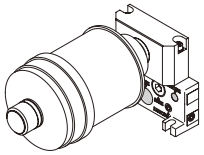
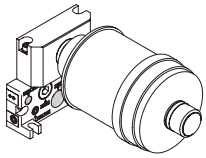
大気開放タイプは、排気マフラーが内蔵されています。

NW4G4 - ER ○ K

機種形番　㋑種類　㋺接続口径　㋭オプション

㋑種類		㋺接続口径 {1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート}		㋭オプション	
EL	集中排気　左側　注1・2	無記号	Rc1/2	無記号	オプションなし
ER	集中排気　右側　注1・2	G	G1/2	K	外部パイロット　注1
EXL	大気開放 左側、サイレンサBOX付 注1・2	N	NPT1/2		
EXR	大気開放 右側、サイレンサBOX付 注1・2				
ECL	集合排気ブロック・排気クリーナ付 左側 注1・2				
ECR	集合排気ブロック・排気クリーナ付 右側 注1・2				
ENCL	集合排気ブロック・排気クリーナ無 左側 注1・2				
ENCR	集合排気ブロック・排気クリーナ無 右側 注1・2				

注1 「EXL」、「ECL」、「ENCL」の時は「ER」しか選択できません。「EXR」、「ECR」、「ENCR」の時は「EL」しか選択できません。
注2 「K」の時は「EL」、「ER」しか選択できません。

NW4G4-EL

NW4G4-ER

NW4G4-EXL

NW4G4-EXR

NW4G4-ECL

NW4G4-ECR


配管部

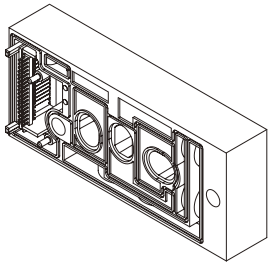
E.仕切りブロック　※タイロッド（2本）が添付されます。

NW4G4 - SA - ○

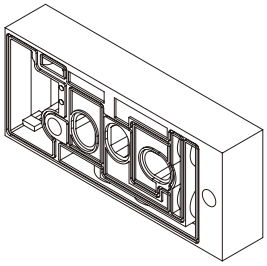
機種形番　㋑種類　㋺電圧

㋑種類（注1）		㋺電圧	
SA	P・R・PA・PR止め	無記号	DC用
		AC	AC用

＜DC用＞
NW4G4-SA



＜AC用＞
NW4G4-SA-AC



仕切り仕様選定時には次ページをご参照ください。

配管部

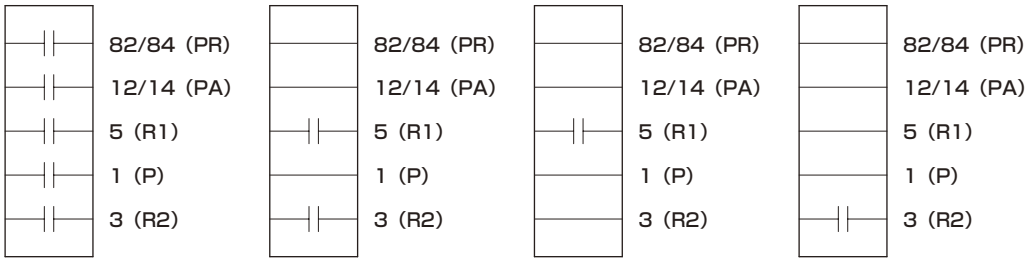
● マニホールド構成時の留意事項

・内部パイロット・外部パイロット式は、エンドブロックが異なります。
　バルブ、及びバルブブロックは同じ物です。
・パイロット流路｛12/14（PA）、82/84（PR）｝を分割するときは仕切ブロックを選択してください。
　仕切りプラグはメイン流路｛1（P）、5（R1）、3（R2）｝しか分割できません。

● 仕切り仕様について

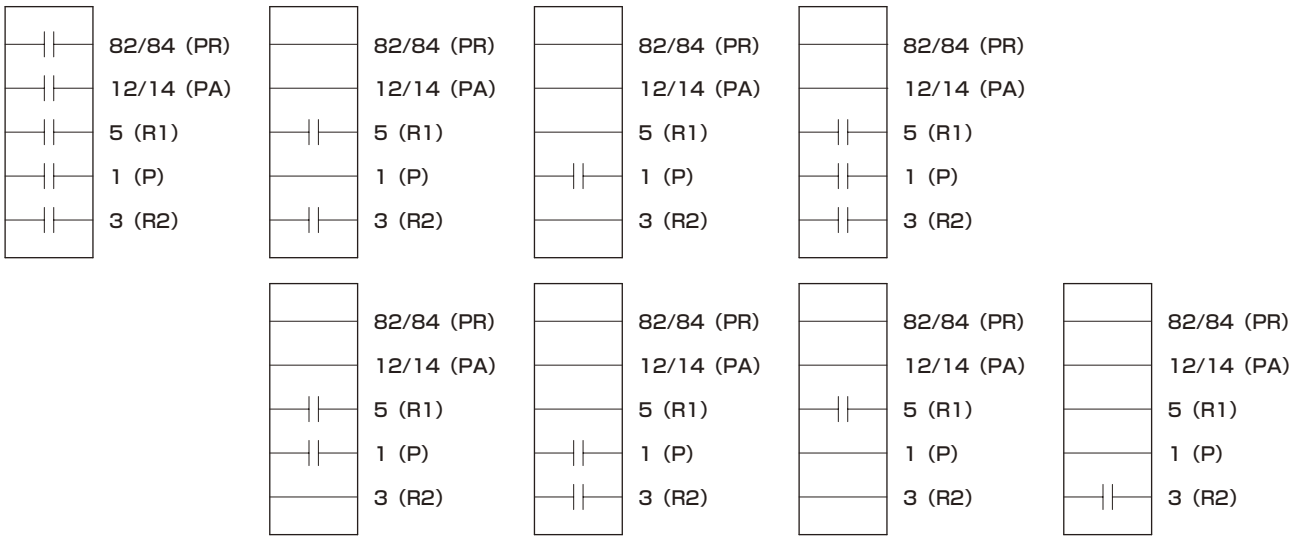
・仕切りプラグ・仕切りブロックを使用することにより、各種空圧システムが構成できます。
　構成によっては不具合が生じますので、機能を理解されたうえで選択してください。

① 内部パイロットの場合
・仕切りブロックを使用　・仕切りプラグを使用



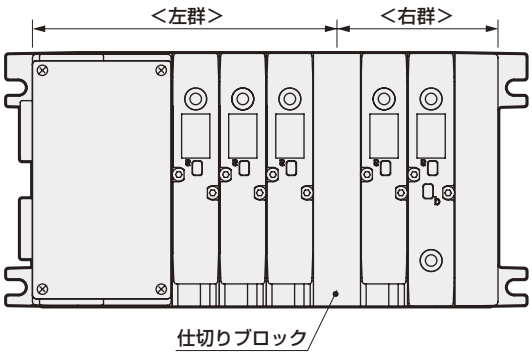
■ 内部パイロットでは1（P）流路を仕切ることはできません。
　エンドブロックで1（P）流路と12/14（PA）流路が繋がっているためです。

② 外部パイロットの場合
・仕切りブロックを使用　・仕切りプラグを使用



<仕切りブロック>

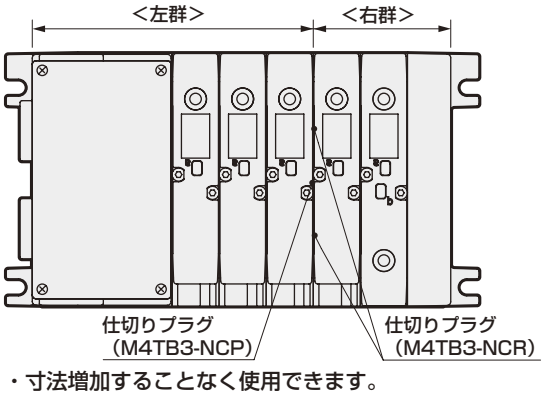
形番：NW4G4-SA(-AC)
掲載頁　31



・メインの給気、排気とパイロット流路を仕切ります。
・ブロック幅25mm分寸法が増えます。

<仕切りプラグ>

形番：M4TB3-NC
掲載頁　35



・寸法増加することなく使用できます。
・メインの給気、排気を仕切ることができます。

配管部

F.マニホールドベース

マニホールドベースのみで発注できます。但し仕様限定があります。
（マニホールドベースのみの場合は、マニホールド仕様書は必要ありません。）

ベース横配管：MW4GB4 - 10 □ - R1 □ F - 5 - 3

ベース裏配管：MW4GZ4 - 08 XD - T10R W A - 6 - 3

㋑機種形番　㋺接続口径　㋩エンドブロック　㋥配線接続方式　㋭端子・コネクタピン配列方式　㋬オプション　㋣連数　㋢電圧

㋑機種形番	
NW4GB4	ベース横配管
NW4GZ4	ベース裏配管

㋺接続口径 {2 (B)、4 (A) ポート}		
08	Rc1/4	
10	Rc3/8	
08G	G1/4	
10G	G3/8	注1
08N	NPT1/4	
10N	NPT3/8	注1
C8	φ8ワンタッチ	注1
C10	φ10ワンタッチ	注1
C12	φ12ワンタッチ	注1

注1 ベース裏配管は対応しておりません。

㋩エンドブロック		
無記号	集中排気	
XU	大気開放サイレンサBOX右側	注2・3
XD	大気開放サイレンサBOX左側	注2・3
CU	集合排気ブロック・排気クリーナ付 右側	注2・3
CD	集合排気ブロック・排気クリーナ付 左側	注2・3
EU	集合排気ブロック・排気クリーナ無 右側	注2・3
ED	集合排気ブロック・排気クリーナ無 左側	注2・3

注2 配線接続方式が左側の場合、「XD」、「CD」、「ED」は選択できません。
右側の場合、「XU」、「CU」、「EU」は選択できません。
注3 「K」の時は「無記号」しか選択できません。

㋥配線接続方式		
R1	個別配線I/Oケーブル取り出し	注4
T10	集中端子台	注2
T10R	集中端子台（右）	注2
T30	Dサブコネクタ	注2
T30R	Dサブコネクタ（右）	注2
T6G1	CC-Link16点	注2・5
T6G1R	CC-Link16点（右）	注2・5
T6J1	ユニワイヤH16点	注2・5
T6J1R	ユニワイヤH16点（右）	注2・5
T6A1	ユニワイヤ16点	注2・5
T6A1R	ユニワイヤ16点（右）	注2・5
T6D1	DeviceNet16点	注2・5
T6D1R	DeviceNet16点（右）	注2・5
T6C1	CompoBus/S16点	注2・5
T6C1R	CompoBus/S16点（右）	注2・5

注4 R1の場合、電圧はDC仕様のみ対応します。
注5 T6※の場合、電圧はDC24Vのみ対応します。

㋭端子・コネクタピン配列方式		
W	ダブル配線	注6

注6 個別配線（R1）選定時は、ダブル配線仕様のため、Wの指定は不要です。

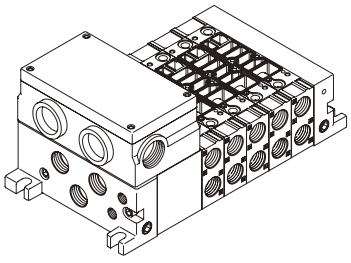
㋬オプション		
無記号	オプションなし	
K	外部パイロット	注3
A	切削油対応品	注7
F	A・Bポートフィルタ	

㋣連数	
1	1連
⟆	⟆
8	8連

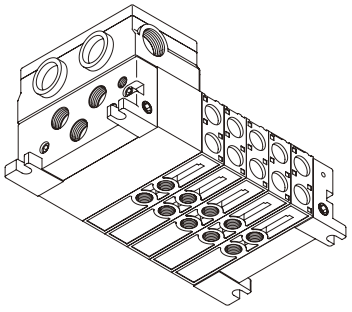
㋢電圧	
1	AC100V
3	DC24V
4	DC12V
5	AC110V

注7 T6※の場合、子局（OPP2）は標準仕様と切削油対応仕様で異なります。

MW4GB4（ベース横配管）



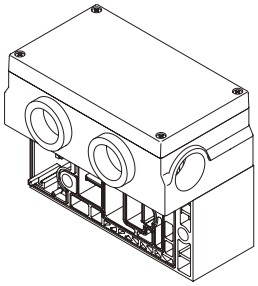
MW4GZ4（ベース裏配管）



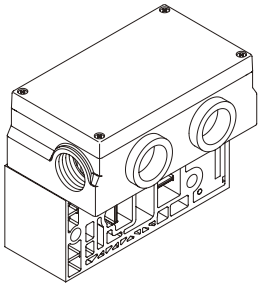
配線部 （電装ブロック） ＊電装ブロックの単品発注はDC仕様のみとなります。

G.集中端子台ブロック（T10） ※タイロッド（2本）が添付されます。

●左仕様
NW4G4-T10

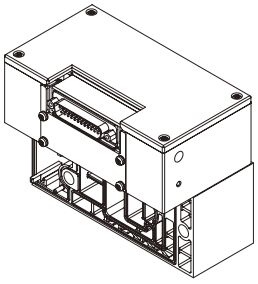


●右仕様
NW4G4-T10R

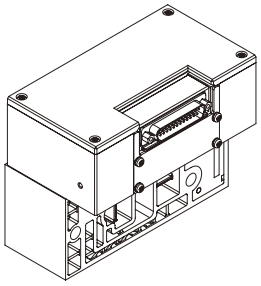


H.Dサブコネクタ（T30）

●左仕様
NW4G4-T30

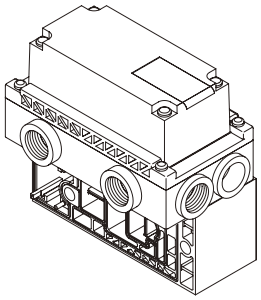


●右仕様
NW4G4-T30R



I.シリアル伝送ブロック ※タイロッド（2本）が添付されます。

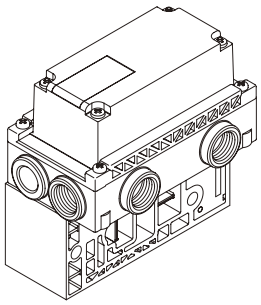
●左仕様
NW4G4-T6※1



NW4G4 - T6G1 - A
（イ）種類 （ロ）オプション

（イ）種類		（ロ）オプション	
T6G1	CC-Link16点	無記号	標準（耐スパッタ）
T6J1	ユニワイヤH16点	A	耐切削油 注1
T6A1	ユニワイヤ16点		
T6D1	Device Net16点		
T6C1	CompoBus/S16点		

●右仕様
NW4G4-T6※1R



NW4G4 - T6G1R - A
（イ）種類 （ロ）オプション

（イ）種類		（ロ）オプション	
T6G1R	CC-Link16点	無記号	標準（耐スパッタ）
T6J1R	ユニワイヤH16点	A	耐切削油 注1
T6A1R	ユニワイヤ16点		
T6D1R	Device Net16点		
T6C1R	CompoBus/S16点		

シリアル伝送子局単品形番

W4G - OPP2 - 1G - A
（イ）配線方式 （ロ）オプション

（イ）配線方式		（ロ）オプション	
1G	T6G1 CC-Link16点	無記号	標準（耐スパッタ）
1J	T6J1 ユニワイヤH16点	A	耐切削油 注1
1A	T6A1 ユニワイヤ16点		
1D	T6D1 Device Net16点		
1C	T6C1 CompoBus/S16点		

⚠ 形番選定にあたっての注意

子局（OPP2）は標準仕様と切削油対応仕様で異なります。

オプション	子局カバー材質	仕様
標準	ポリカーボネート	スパッタ対応品
A	ナイロン	切削油対応品

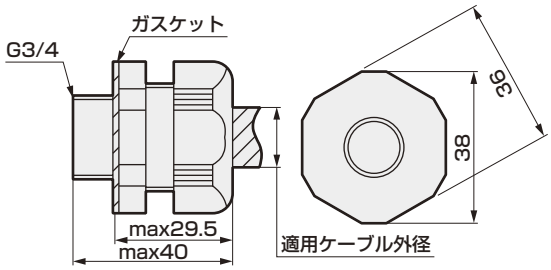
耐切削油対応仕様

形番表示方法（ロ）項オプション“A”で選定できます。

関連機器

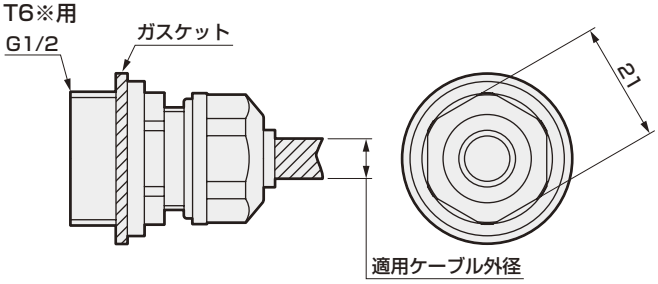
●ケーブルクランプ

T10用



（参考値）
ケーブルクランプ本体締付トルク：4.0～4.5N・m
締付キャップ締付トルク　　：3.0～3.5N・m

T6※用



適用ケーブル外径　　：φ6～φ8
（参考値）
ケーブルクランプ本体締付トルク：2.0～2.4N・m
締付キャップ締付トルク　　：0.5～0.7N・m

W4G - SCL-18A
　　イ種類

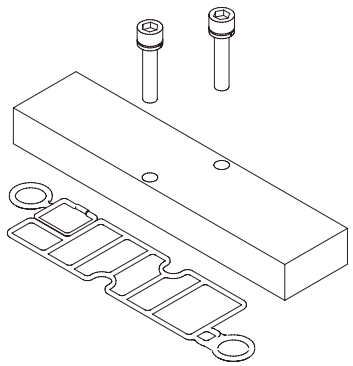
イ種類	
記号	ねじサイズ、適用ケーブル外径
SCL-18A	G3/4、φ14.5～16.5
SCL-18B	G3/4、φ16.5～18.5

W4G - OA-W1608C1
　　イ種類

イ種類	
記号	ねじサイズ、適用ケーブル外径
OA-W1608C1	G1/2、φ6～8

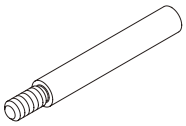
●マスキングプレートキット

W4G4-MP



※キット内容：マスキングプレート、ガスケット、取り付ねじ2個

●タイロッド

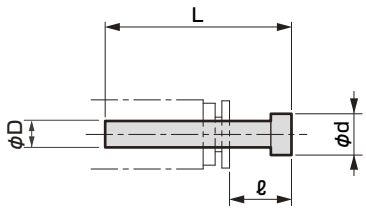


※2本セット

W4G4 - TR - V1
　　イ種類

イ種類	
V1	バルブブロック1連用
V2	バルブブロック2連用
V3	バルブブロック3連用
V4	バルブブロック4連用
V5	バルブブロック5連用
V6	バルブブロック6連用
V7	バルブブロック7連用
V8	バルブブロック8連用

●ブランクプラグ



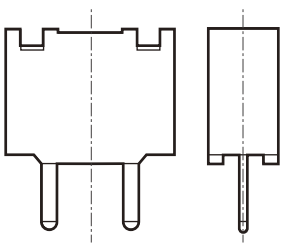
形番	D	L	ℓ	d
GWP8-B	φ8	33	14	10
GWP10-B	φ10	40	18.5	12
GWP12-B	φ12	43	20	14

●仕切りプラグ

M4TB3-NC

●ヒューズ

4T9-LM20



32ページをご参照ください。

関連機器

● Dサブコネクタケーブル

Dサブコネクタ付ケーブル形番

N4T-CABLE-D00-1

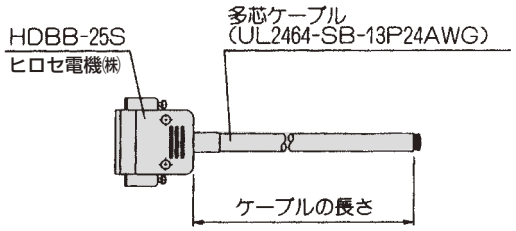
記号	内　容	機種形番 N4T
㋑ユーザー側接続方式		
0	切断のみ	●
1	M3.5ねじ用丸端子付	●
㋺ケーブル長さ		
1	1m	●
3	3m	●
5	5m	●

㋑ユーザー側接続方式

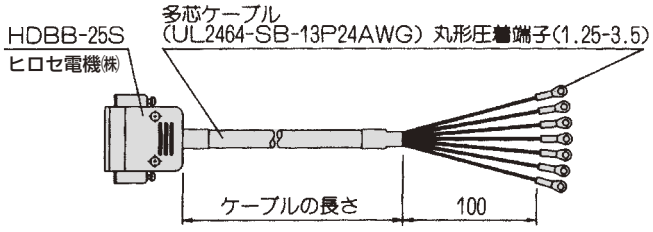
㋺ケーブル長さ

注：ケーブル詳細については、「空圧バルブ総合」（カタログNo.CB-023S）の4Tシリーズをご参照ください。

● N4T-CABLE-D00-㋺

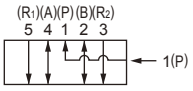


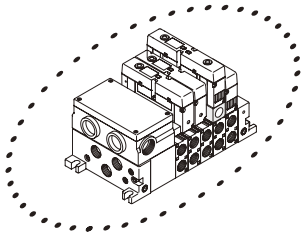
● N4T-CABLE-D01-㋺



関連機器

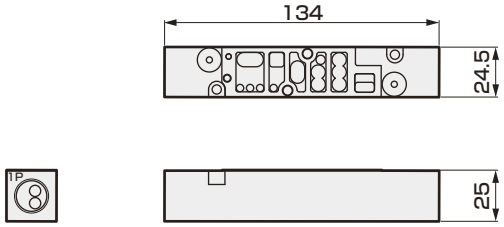
●単独給気スペーサ



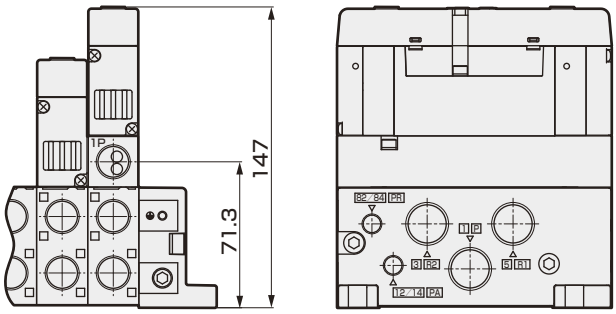


W4G4 - P - 08
接続口径

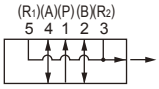
接続口径 {1 (P) ポート}	
08	Rc1/4
10	Rc3/8
08G	G1/4
10G	G3/8
08N	NPT1/4
10N	NPT3/8

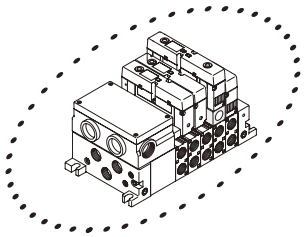


取付時の寸法



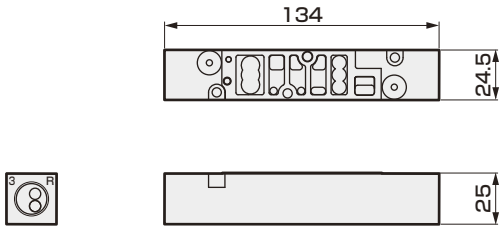
●単独排気スペーサ



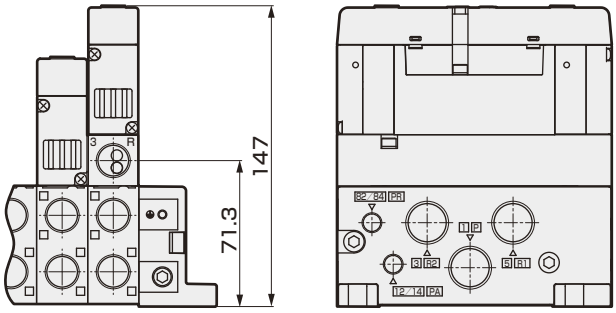


W4G4 - R - 08
接続口径

接続口径 {3・5 (R) ポート}	
08	Rc1/4
10	Rc3/8
08G	G1/4
10G	G3/8
08N	NPT1/4
10N	NPT3/8



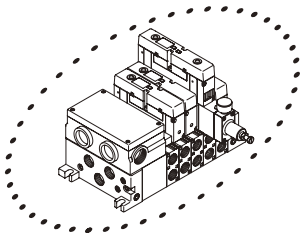
取付時の寸法



注1：排気スペーサ同士を隣接させる場合には、サイレンサの干渉が無いようご配慮ください。

関連機器

● スペーサ形レギュレータ



仕様

スペーサ形レギュレータ		W4G4-SR		
減圧ポート		P	A	B
最高使用圧力	MPa	1.0		
設定圧力範囲	MPa	0.2～0.85		
有効断面積	mm^2	14　注1		
質量（g）		460		

注1：1次圧を0.7MPaとし、2次圧を0.5MPaに設定（減圧）した時の値です。

形番表示

W4G4 - SR - ㋑

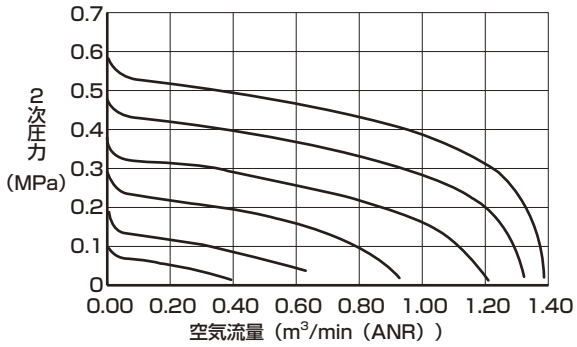
㋑減圧ポート位置

記号	内　容
㋑ 減圧ポート位置	
P	Pポート
A	Aポート
B	Bポート

流量特性

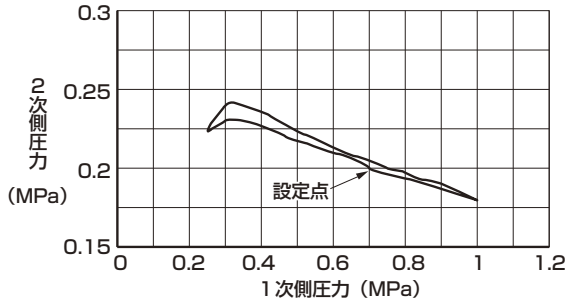
条件　一次側圧力：0.7MPa

● W4G4-SR-A



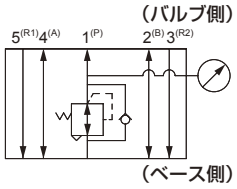
圧力特性

条件　一次側圧力：0.7MPa
二次側圧力：0.2MPa
流量：25L/min（ANR）

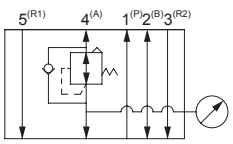


外形寸法図

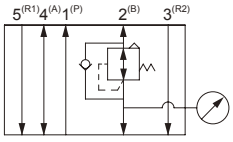
● W4G4-SR-P（Pポート減圧）

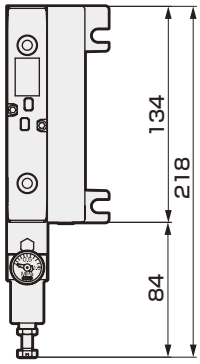


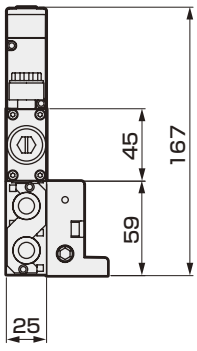
● W4G4-SR-A（Aポート減圧）

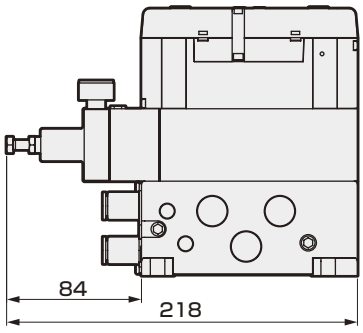


● W4G4-SR-B（Bポート減圧）





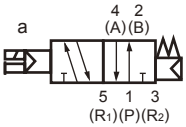


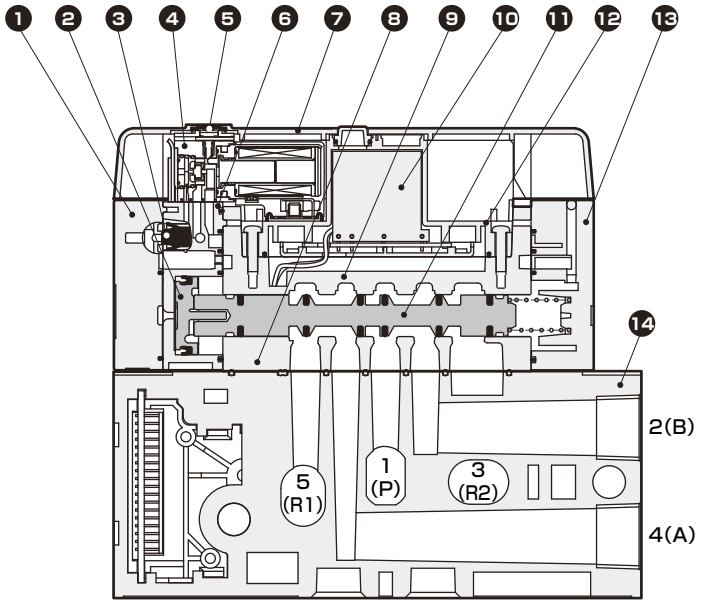


内部構造および部品リスト

NW4GB410ベース横配管

●2位置シングル

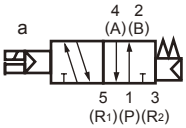


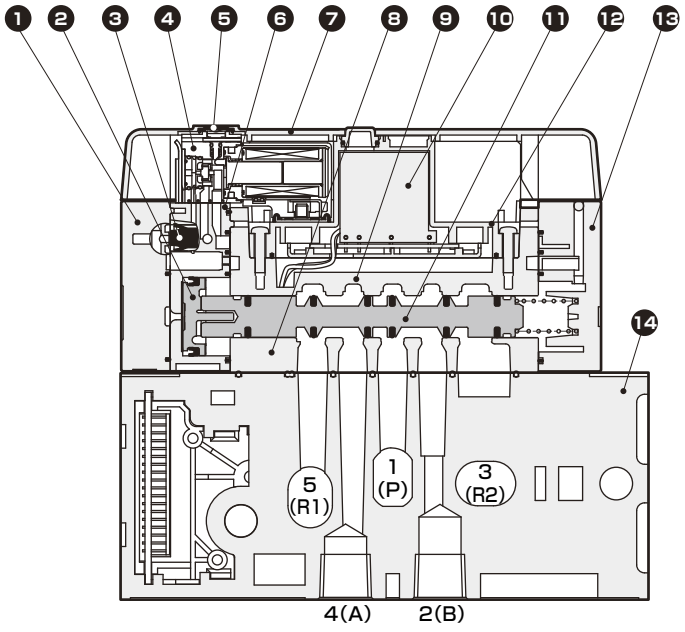


NW4GZ410ベース裏配管

※電磁弁はNW4GB410と同じです。

●2位置シングル





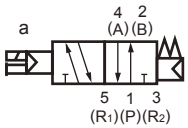
主要部品リスト

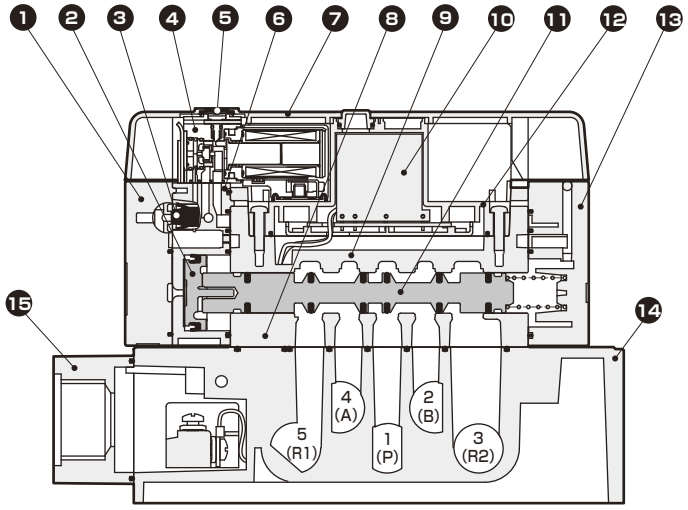
品番	部品名称	材質	品番	部品名称	材質
1	キャップD3	PA	8	電装コネクタ	−
2	ピストン組立	−	9	ボディ	アルミニウム
3	急速排気弁	H-NBR	10	電装基板	−
4	パイロットバルブ	−	11	スプール組立	−
5	手動装置	PBT	12	防滴カバー	PBT
6	パイロット弁組立SD	−	13	キャップS	PA
7	化粧カバー	PBT	14	バルブブロック	アルミニウム

内部構造および部品リスト

W4GB410　単体　ベース横配管

●2位置シングル

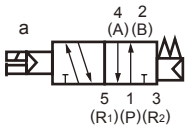


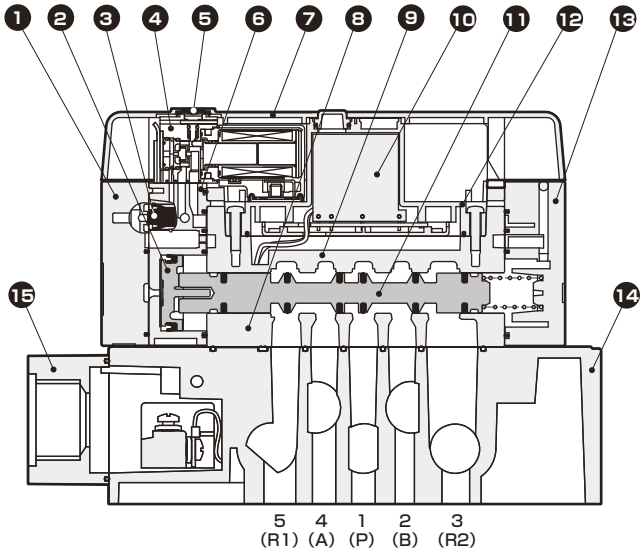


W4GZ410　単体　ベース裏配管

※電磁弁はW4GB410と同じです。

●2位置シングル





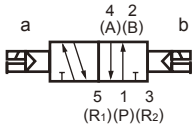
主要部品リスト

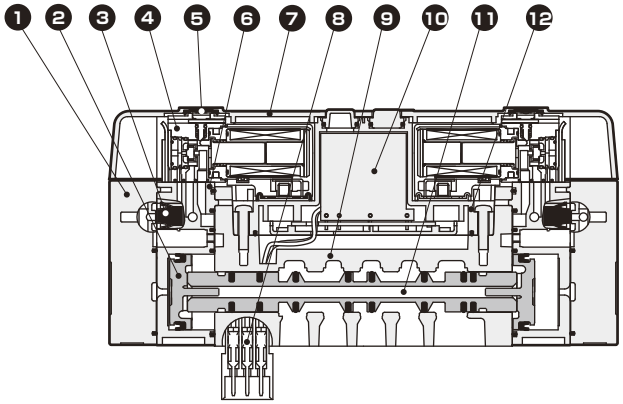
品番	部品名称	材質	品番	部品名称	材質
1	キャップD3	PA	9	ボディ	アルミニウム
2	ピストン組立	−	10	電装基板	−
3	急速排気弁	H-NBR	11	スプール組立	−
4	パイロットバルブ	−	12	防滴カバー	PBT
5	手動装置	PBT	13	キャップS	PA
6	パイロット弁組立SD	−	14	単体サブベース	アルミニウム
7	化粧カバー	PBT	15	端子台カバー	PBT
8	電装コネクタ	−			

内部構造図および部品リスト

NW4G$^{B}_{Z}$420/W4GB420

●2位置ダブル

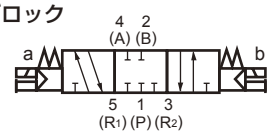




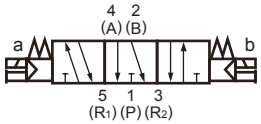
NW4G$^{B}_{Z}$4$^{3}_{5}$0/W4GB4$^{3}_{5}$0

●3位置

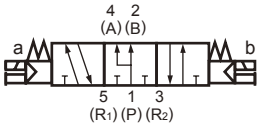
オールポートブロック

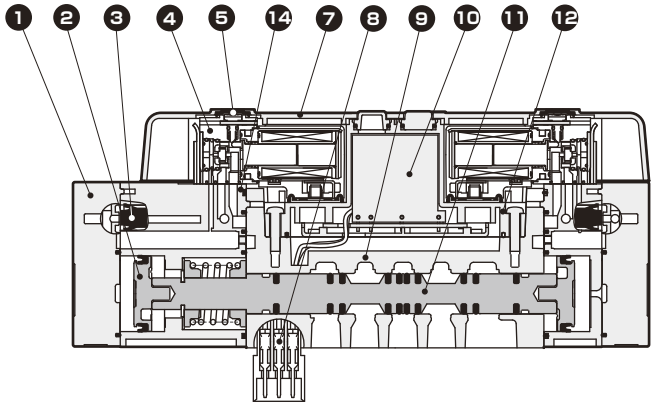


A・B・R接続



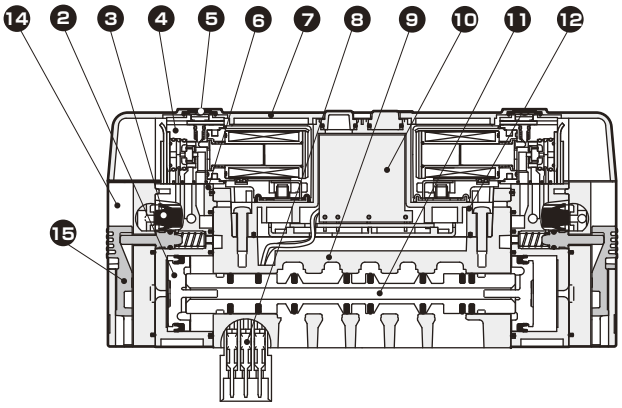
P・A・B接続





●パイロットエアOFF機能付き（M7）

※図は2位置ダブル



主要部品リスト

品番	部品名称	材質	品番	部品名称	材質
1	キャップD3	PA	9	ボディ	アルミニウム
2	ピストン組立	−	10	電装基板	−
3	急速排気弁	H-NBR	11	スプール組立	−
4	パイロットバルブ	−	12	防滴カバー	PBT
5	手動装置	PBT	13	キャップS	PA
6	パイロット弁組立SD	−	14	M7キャップ	PA
7	化粧カバー	PBT	15	M7スイッチ	PA
8	電装コネクタ	−			

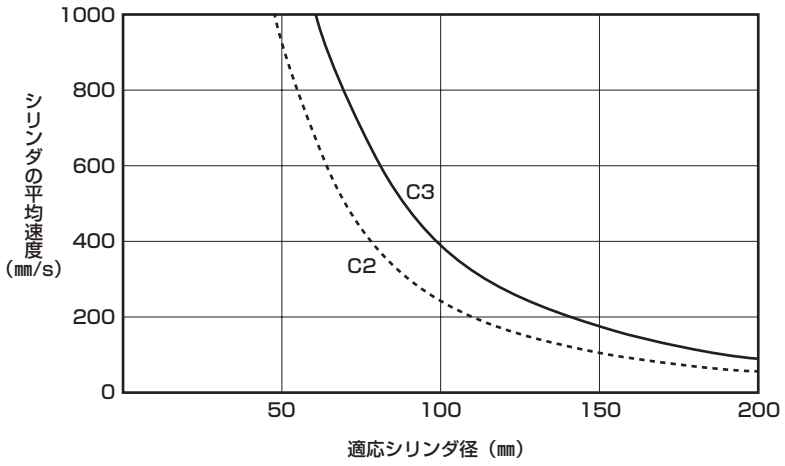
MEMO

技術資料❶空気圧システム選定ガイド

①W4G4シリーズと配管システムの組合わせにより、シリンダの平均速度が求められます。シリンダのロッドを上向きに取付け、ストロークをピストンロッドが移動し始める時間から移動した時間で割った、シリンダのピストン速度であらわされています。負荷率50%の時には、およそシリンダのピストン速度×0.5としてください。
②空気圧システム機器選定ガイドに示すシリンダの平均速度は、1本のシリンダを単独作動させた時の値です。
③下表の計算に使用した電磁弁の有効断面積は、2位置の値です。
④この選定ガイドは目安です。弊社サイジングプログラムにて、実際に使用される条件にてご確認ください。
⑤有効断面積Sと音速コンダクタンスCとの換算は、S≒5.0×Cです。

標準システム表

バルブ	システムNo	スピードコントローラ	サイレンサ	配管	合成有効断面積（㎟）配管長1m
W4GB410	C2	SC1-8	SLW-8A	φ10×φ7.2	9.7
	C3	SC1-10	SLW-10A	φ15×φ11.5	15.6



ガイドの利用の仕方

機器選定ガイドは最適機種を概略選定するのに利用します。

●制御機器の選定

条件として、使用するシリンダチューブ内径とシリンダを比較的高速で作動させるのか、比較的低速で作動させるのか、が決められているとします。下に示す表を目やすにして、シリンダの理論基準速度の値を選びます。

シリンダの速さの程度	理論基準速度（㎜/s）
低　速	250
中　速	500
高　速	750
超高速	1,000

機器選定ガイド－1の表（次ページ）により、相当するシリンダチューブ内径、理論基準速度に対する適切標準システムNo.を選びます。

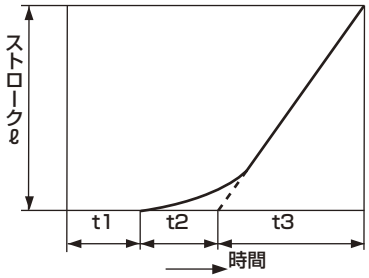
技術用語の説明

●理論基準速度とは：シリンダの速さの程度を示し、次式で表わされます。(この値は無負荷の速度とほぼ一致します。負荷が加わるとスピードはかなり低下します。)

$$v_o = 1920 \times \frac{S}{A} 2445 \times \frac{S}{D^2} \quad \text{(1)}$$

v_o：理論基準速度（㎜/s）
A：シリンダ断面積（㎠）
S：回路の合成有効断面積（排気側）（㎟）
D：シリンダ内径（cm）

グラフで示すと、理論基準速度は等速で作動する範囲の速度で



$$v_o = \frac{\ell}{t3} \text{(A/s)}$$

t1：動き始めるまでの時間
t2：一次遅れの時間
t3：等速で動作する時間
ℓ：ストローク

●注：t1、t2は負荷により変化します。
無負荷時は、ほぼネグレクトできます。

●必要流量とは：シリンダがv_oの速さで作動するときに流れる瞬時的流量で、次式であらわされます。表は、P=0.5MPaのときの値です。必要流量はクリーンエアシステム機器を選定するのに必要な値です。

$$Q = \frac{Av_o(P+0.101)\times 60}{0.101\times 10^4} = \left\{\frac{Av_o(P+1.03)\times 60}{1.03\times 10^4}\right\} \quad \text{(2)}$$

Q：必要流量（RX)(ANR)
P：供給圧力（MPa）

●必要有効断面積とは：シリンダをv_oの速さで作動させるのに必要な排気側回路の合成有効断面積です。(バルブ、スピードコントローラ、サイレンサ、配管の合成有効断面積)

●適切標準システムとは：シリンダをv_oの速さで作動させるのに最も適切なバルブ、スピードコントローラ、サイレンサ、配管径の組み合わせです。表の組み合わせは、配管長1m程度のときの組み合わせです。

流量の計算方法

実用単位により次のように表されます。

$\frac{P_2+0.1}{P_1+0.1} \leqq b$ のとき、チョーク流れ

$$Q = 600 \times C\,(P_1+0.1)\sqrt{\frac{293}{273+t}} \quad \text{(1)}$$

$\frac{P_2+0.1}{P_1+0.1} > b$ のとき、亜音速流れ

$$Q = 600 \times C\,(P_1+0.1)\sqrt{1-\left[\frac{\frac{P_2+0.1}{P_1+0.1}-b}{1-b}\right]^2}\sqrt{\frac{293}{273+t}} \quad \text{(2)}$$

Q ：空気流量［dm^3/min(ANR)］、SI単位のdm^3（デシ立方メートル）はℓ（リットル）で表してもよいことになっています。1dm^3＝1ℓ
C ：音速コンダクタンス［dm^3/(s・bar)］
b ：臨界圧比［－］
P_1：上流圧力［MPa］
P_2：下流圧力［MPa］
t ：温度［℃］

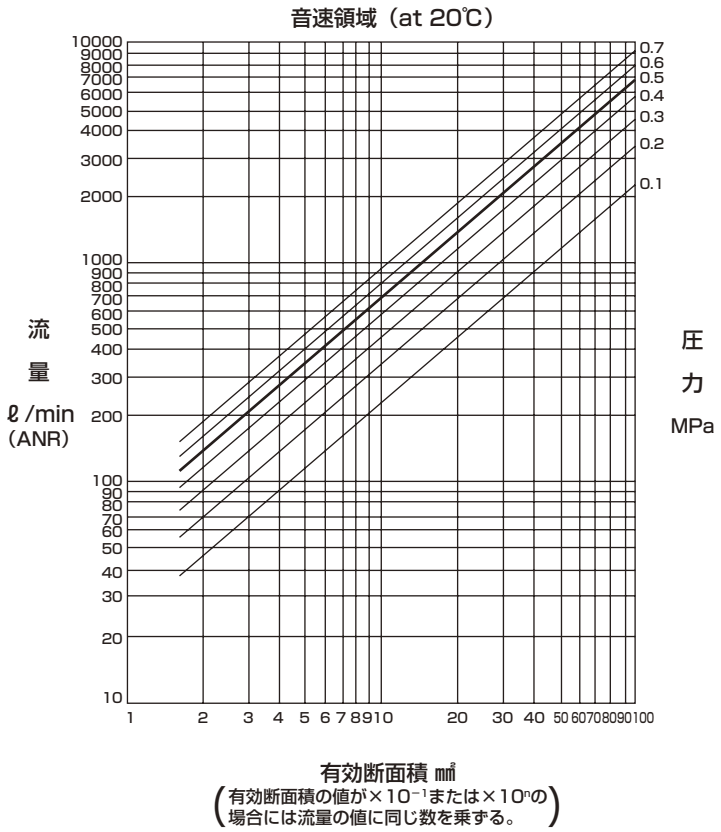
有効断面積Sにて計算を行う場合は、上式にC＝S/5にて求めた値Cを上式に代入して求めます。
亜音速流れの場合は、（2）式にb＝0.5を代入して求めます。

＜機器選定ガイドー1＞

シリンダ内径 (㎜)	理論基準速度 (㎜/s)	必要流量 (ℓ/min) (ANR)	必要有効断面積 (㎟)	適切標準システムNO. サイレンサ組付け排気
φ40	250	112	1.6	A
	500	224	3.3	B
	750	336	4.9	B
	1000	448	6.5	C1
φ50	250	175	2.6	A
	500	350	5.1	B
	750	526	7.7	C1
	1000	701	10.2	C2
φ63	250	278	4.1	B
	500	556	8.1	C2
	750	834	12.2	C2
	1000	1112	16.2	C3
φ80	250	448	6.5	C1
	500	897	13.1	C2
	750	1345	19.6	C3
	1000	1794	26.2	C4
φ100	250	701	10.2	C2
	500	1401	20.4	C3
	750	2102	30.7	C4
	1000	2803	40.9	D1
φ125	250	1095	16.0	C3
	500	1401	31.9	C4
	750	2102	47.9	D1
	1000	2803	63.9	D2

※システムNo.は43ページをご覧下さい。

＜有効断面積＞



＜クリーンエアシステム機器＞

クリーンエアシステム機器

品名	形番	接続口径	最大流量 (ℓ/min大気圧換算)
F・R・Lキット	C1000-6	Rc1/8	450
	C1000-8	Rc1/4	630
	C3000-8	Rc1/4	1280
	C3000-10	Rc3/8	1750
	C4000-8	Rc1/4	1430
	C4000-10	Rc3/8	2400
	C4000-15	Rc1/2	3000
F・Rユニット	W1000-6	Rc1/8	830
	W1000-8	Rc1/4	1150
	W3000-8	Rc1/4	2150
	W3000-10	Rc3/8	2430
	W4000-8	Rc1/4	2500
	W4000-10	Rc3/8	4350
	W4000-15	Rc1/2	4750
エアフィルタ(F)	F1000-6	Rc1/8	460
	F1000-8	Rc1/4	610
	F3000-8	Rc1/4	1230
	F3000-10	Rc3/8	1500
	F4000-8	Rc1/4	1320
	F4000-10	Rc3/8	2140
	F4000-15	Rc1/2	3000
レギュレータ(R)	R1000-6	Rc1/8	770
	R1000-8	Rc1/4	1350
	R3000-8	Rc1/4	2000
	R3000-10	Rc3/8	2600
	R4000-8	Rc1/4	2500
	R4000-10	Rc3/8	4400
	R4000-15	Rc1/2	5000
ルブリケータ(L)	L1000-6	Rc1/8	550
	L1000-8	Rc1/4	700
	L3000-8	Rc1/4	1100
	L3000-10	Rc3/8	2250
	L4000-8	Rc1/4	1000
	L4000-10	Rc3/8	1700
	L4000-15	Rc1/2	2700

注）最大流量：FRL、FR、Rは1次圧力0.7MPa、設定圧力0.5MPa、圧力降下0.1MPa。
エアフィルタは1次が0.7MPa、圧力降0.02MPa、ルブリケータは1次圧力0.5MPa、圧力0.03MPaのとき流量。

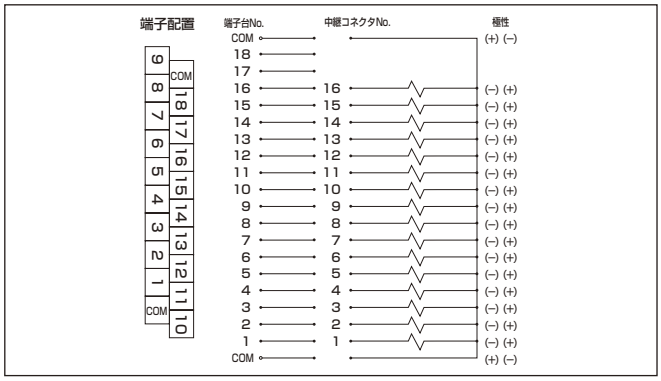
集中端子台タイプ（配線方式T10）

配線時の留意事項

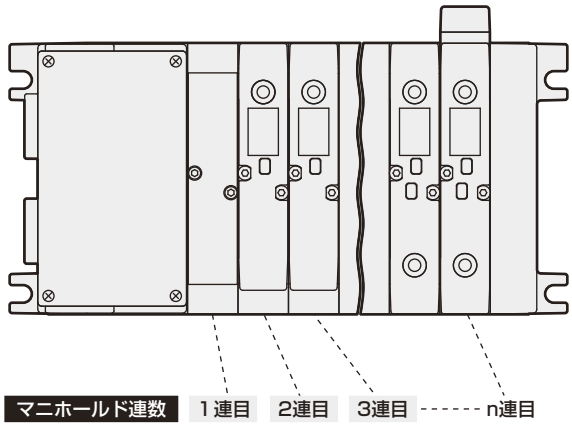
【集中端子台タイプ（T10）での注意事項】

①集中端子台タイプはコモン配線があらかじめ内部処理されています。独立接点式PLC出力ユニットの場合、接点部のコモン配線をしてください。
②誤配線のないよう連数とソレノイド位置の対応をご確認ください。（下表による）
③ソレノイド点数は16点を越える場合は対応できません、あらかじめ了解願います。
④マニホールド連数は配管ポートを手前にして左から順番に設定しています。
⑤同時通電、ケーブル長さによって電圧降下が生じます。ソレノイドに対する電圧降下が定格電圧の10%以内であることを確認願います。

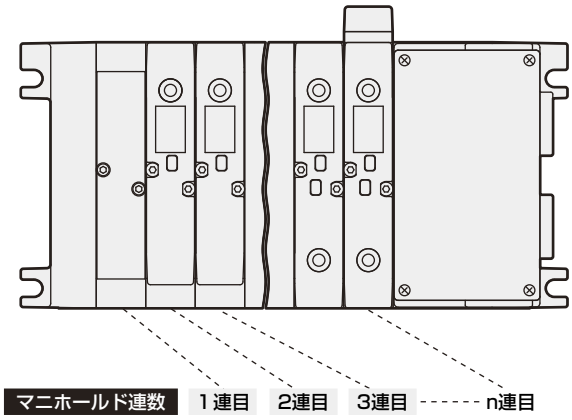
配線方式T10の内部結線（ソレノイド数最大16点まで）



T10（左側仕様）



T10R（右側仕様）



配線方式 T10 の端子配列(例)

※:バルブNo.　1a,1b,2a,2b…の数字は１連目、２連目を表し、アルファベットa、bはa側ソレノイド、b側ソレノイドを意味します。
マニホールド最大連数は機種により異なります。
機種別仕様を確認してください。

端子No.

COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM

〈標準配線〉

●シングルソレノイドバルブの場合

（MF連数最大16連）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	16a	15a	14a	13a	12a	11a	10a
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	9a	8a	7a	6a	5a	4a	3a	2a	1a	COM

●ダブルソレノイドバルブの場合

（MF連数最大8連）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a	COM

●ミックス（シングル・ダブル混載）の場合

（ソレノイド数最大16点）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	(空)	(空)	9b	9a	8b	8a	7b
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	7a	6a	5b	5a	4b	4a	3a	2a	1a	COM

〈ダブル配線〉

（MF連数最大16連）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	(空)	8a	(空)	7a	(空)	6a	(空)
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	(空)	4a	(空)	3a	(空)	2a	(空)	1a	COM

（MF連数最大8連）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a	COM

（ソレノイド数最大16点）

端子台No.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	(空)	6a	5b
端子台No.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	(空)	3a	(空)	2a	(空)	1a	COM

Dサブコネクタ（配線方式T30）

配線時の留意事項

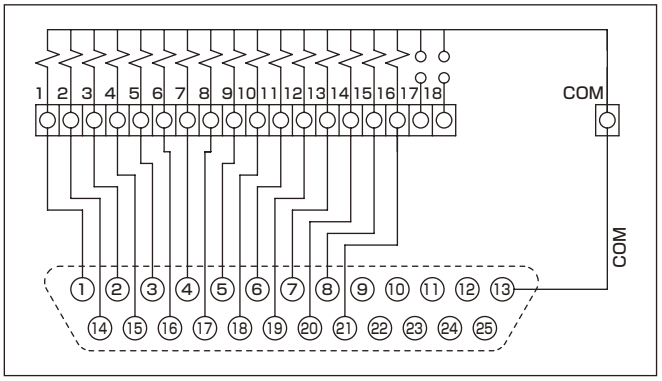
【T30コネクタについて】

配線方式T30に使用しているコネクタは、一般にDサブコネクタと呼ばれ、FA機器、OA機器で広く利用されています。特に25Pタイプはパソコン通信機能として採用されているRS232C規格の指定コネクタでもあります。なお、マニホールド連数は配管ポートを手前にして、左から順番に設定しています。

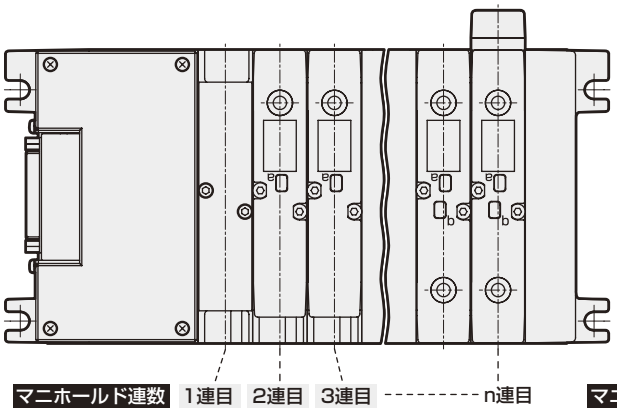
【コネクタタイプT30での注意事項】

①PLC出力ユニットの信号配列とバルブ側の信号配列とを一致させる必要があります。
②ソレノイド点数は16点を越える場合は対応できません。あらかじめ了解願います。
③同時通電、ケーブル長さによって電圧降下が生じます。ソレノイドに対する電圧降下が定格電圧の10%以内であることを確認願います。

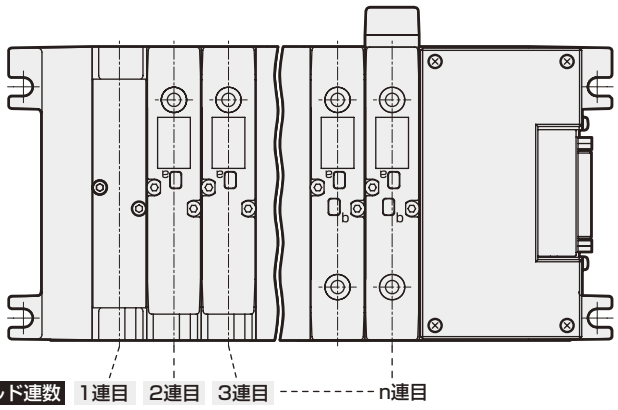
配線方式T30の内部結線（ソレノイド数最大16点まで）



T30（左側仕様）



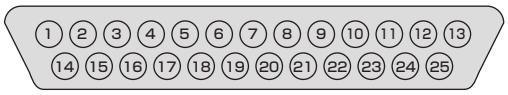
T30R（右側仕様）



配線方式T30のコネクタピン配列（例）

※：バルブNo.1a,1b,2a,2b・・・の数字は1連目、2連目を表し、アルファベットa、b はa側ソレノイド、b側ソレノイドを意味します。
マニホールド最大連数は機種により異なります。
機種別仕様を確認してください。

コネクタピンNo.



〈標準配線〉

● シングルソレノイドバルブの場合（MF最大連数16連）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	3a	5a	7a	9a	11a	13a	15a	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	2a	4a	6a	8a	10a	12a	14a	16a	(空)	(空)	(空)	(空)	

● ダブルソレノイドバルブの場合（MF最大連数8連）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	2a	3a	4a	5a	6a	7a	8a	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	1b	2b	3b	4b	5b	6b	7b	8b	(空)	(空)	(空)	(空)	

● ミックス（シングル・ダブル混載）の場合（ソレノイド数最大16点）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	3a	4a	5a	7a	8a	10a	11b	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	2a	3b	4b	6a	7b	9a	11a	12a	(空)	(空)	(空)	(空)	

〈ダブル配線〉

● シングルソレノイドバルブの場合（MF最大連数8連）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	2a	3a	4a	5a	6a	7a	8a	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	

● ダブルソレノイドバルブの場合（MF最大連数8連）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	2a	3a	4a	5a	6a	7a	8a	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	1b	2b	3b	4b	5b	6b	7b	8b	(空)	(空)	(空)	(空)	

● ミックス（シングル・ダブル混載）の場合（ソレノイド数最大16点）

ピンNO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブNO.	1a	2a	3a	4a	5a	6a	7a	8a	(空)	(空)	(空)	(空)	COM
ピンNO.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブNO.	(空)	(空)	3b	4b	(空)	(空)	7b	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	

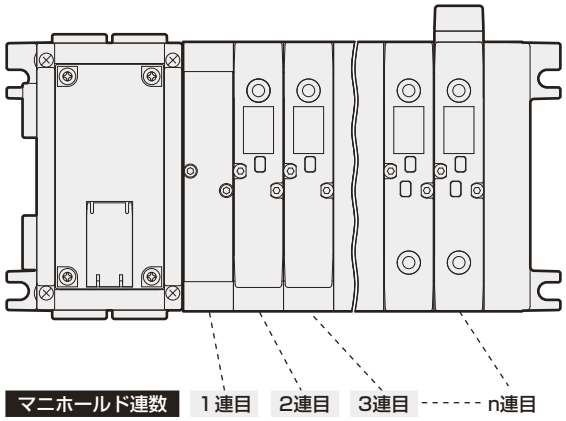
シリアル伝送タイプ（配線方式T6※）

配線時の留意事項

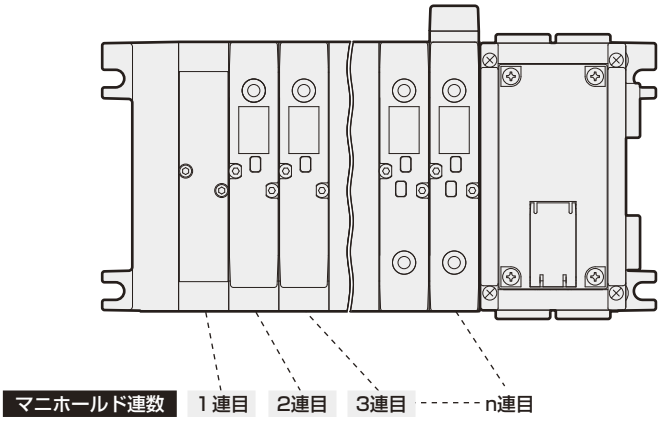
【シリアル伝送タイプ（T6※）での注意事項】

①子局出力番号はメーカー毎に異なりますが、マニホールド内部コネクタピン番号とマニホールドソレノイドとの対応は下図のようになります。
②内部コネクタを順番に配線していくため、マニホールド連数により出力番号に空番が出る場合があります。ご使用になる電磁弁マニホールド以外の駆動にこの空番の出力を利用することはできません。
③使用電源はDC24V専用となります。
④各通信システム用の子局を使用します。
　使用できるPLC機種、親局の形番、通信システムの仕様については、技術資料49ページを参照ください。
⑤マニホールド連数は配線ブロックの位置にかかわらず、配管ポートを手前にして左から順番に設定しています。
⑥PLCについてのお問合わせは各PLCメーカへお願いします。

T6※（左側仕様）



T6※R（右側仕様）



コネクタピン番号とソレノイドバルブの対応

●シングルソレノイドバルブの場合
(マニホールド最大連数16連まで対応)

ピンNO.	2	4	6	8	10	12	14	16
バルブNO.	2a	4a	6a	8a	10a	12a	14a	16a
ピンNO.	1	3	5	7	9	11	13	15
バルブNO.	1a	3a	5a	7a	9a	11a	13a	15a

●ダブルソレノイドバルブの場合
(マニホールド最大連数8連まで対応)

ピンNO.	2	4	6	8	10	12	14	16
バルブNO.	1b	2b	3b	4b	5b	6b	7b	8b
ピンNO.	1	3	5	7	9	11	13	15
バルブNO.	1a	2a	3a	4a	5a	6a	7a	8a

●ミックス(シングル・ダブル混載)の場合
(ソレノイド数最大16点まで対応)

ピンNO.	2	4	6	8	10	12	14	16
バルブNO.	2a	4a	6a	7b	8b	9b	10b	11b
ピンNO.	1	3	5	7	9	11	13	15
バルブNO.	1a	3a	5a	7a	8a	9a	10a	11a

※1：バルブNO.1a、1b、2a、2b･･･の数字は1連目、2連目を表わし、アルファベットa、bはa側ソレノイド、b側ソレノイドを意味します。

子局出力番号とコネクタピン番号の対応

●T6A1、T6D1、T6J1、T6G1、T6C1

出力番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
コネクタピン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

PLC対応表

形番	メーカー名（推奨団体）	シリーズ名	通信システム名	親局形番
T6A1	ユニワイヤ	各社PLC、パソコン、SBCに対応 詳細は、お問い合せください	ユニワイヤシステム	センドユニット（UW-SD-120）または 各種ユニワイヤインターフェイスに接続
T6D1	オムロン株式会社	SYSMAC CSシリーズ SYSMAC CJシリーズ SYSMAC CVシリーズ SYSMAC αシリーズ SYSMAC C2000HSシリーズ その他	DeviceNet	形CS1W-DRM21 形CJ1W-DRM21 形CVM1-DRM21-V1 形C200HW-DRM21-V1 形ITNC-EI□01-DRM（マスタ内蔵PLC） 形3G8B3-DRM21（VMEボード）
	株式会社ジェイテクト	PC3J/2Jシリーズ PC3JD PC2F/PC2FS		THK-5398 TIC-5642（マスタ内蔵PLC） TFU-5359
	ODVA	各社DeviceNet対応PLC、 パソコン、SBC		各メーカーの DeviceNet対応マスタに接続
T6G1	三菱電機株式会社	MELSEC Aシリーズ MELSEC QnAシリーズ MELSEC Qシリーズ	CC-Link	AJ61BT11 AJ61QBT11 A1SJ61BT11 A1SJ61QBT11 QJ61BT11（N）
	CC-Link協会 （CLPA）	各社CC-Link対応PLC、 パソコン		各メーカーのCC-Linkマスタに接続
T6J1	ユニワイヤHシステム	各社PLC、パソコンに対応 詳細は、お問い合せください	ユニワイヤHシステム	センドユニット（UW-SD-H2） または各種Hシステム用インター フェイスに接続
T6C1	オムロン株式会社	CPM2Cシリーズ SYSMAC CJシリーズ SYSMAC C200HS SYSMAC α C200HX/HG/HE SYSMAC CSシリーズ SYSMAC CQM1H/CQM1	CompoBus/S	形CPM2C-S100C 形CPM2C-S110C 形CPM2C-S100C-DRT 形CPM2C-S110C-DRT 形CJ1W-SRM21 形C200HW-SRM21-V1 形CQM1-SRM21-V1

注：PLCについて及びここに記載されていないシリーズ名、PLCシリーズ名については各PLCメーカーへお問い合せください。

電装ブロックとバルブブロック間の配線について（DC仕様）

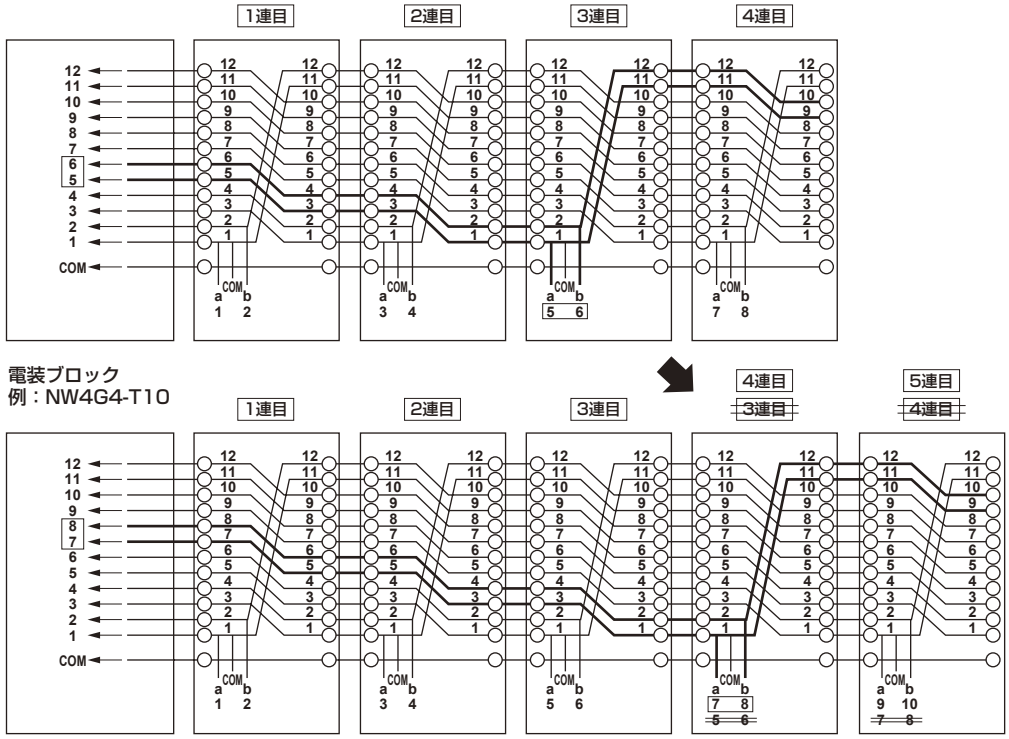
バルブブロックや給排気ブロックなどには、専用の配線コネクタと呼ばれる部品が内蔵され、ブロックマニホールドの分解・組立と同時に配線が行なわれる構造となっております。分解・組立時には、特別な配線作業は必要ありません。電装ブロックのコネクタピンNo.と配線されたバルブ間には規則性がありますので、各電装ブロックの配線方法をご確認のうえ、バルブと制御装置間の結線をしてください。バルブブロックの増連、減連時には、特に注意してください。なお、増連時の配線回路例を下図に示します。

配線回路例

下図はMW4G4の配線回路例を示したもので実際の仕様とは異なります。

ダブル配線

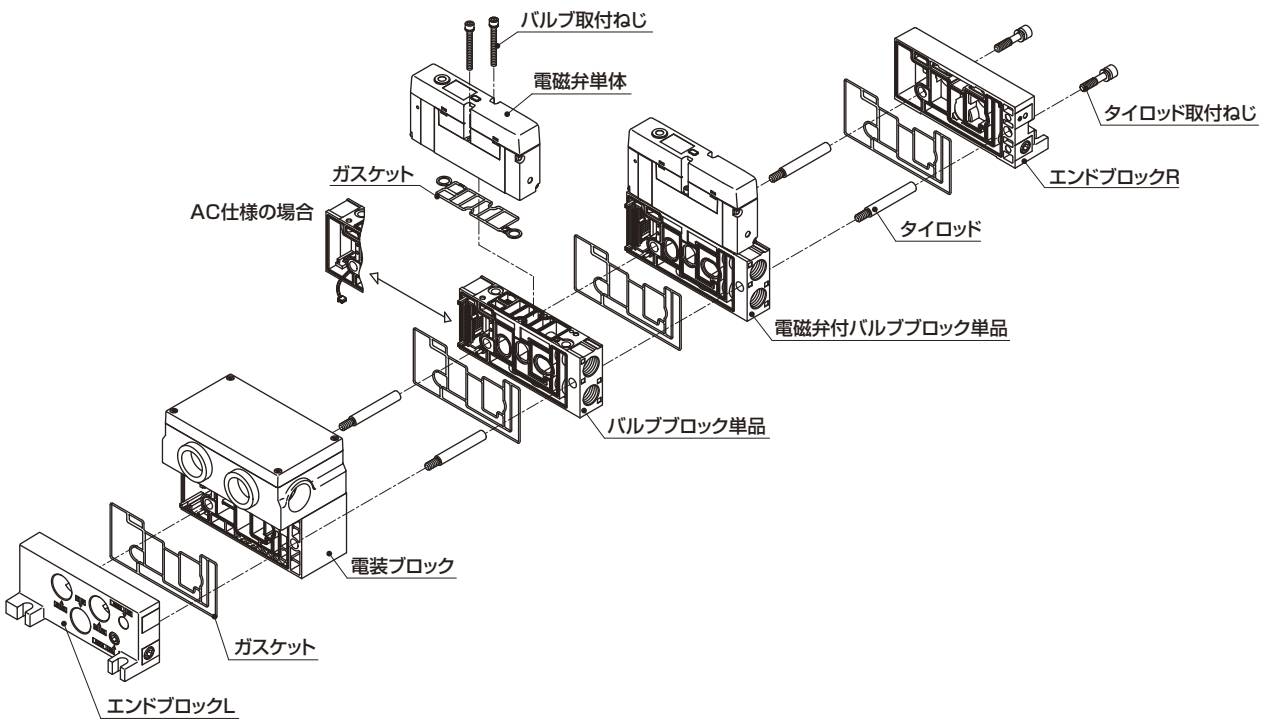
2連目と3連目の間にバルブブロックを1連増連した場合、電装ブロックの端子台No.5とNo.6に割当てられていた出力が、自動的にソレノイド2個分ずれて端子台No.7とNo.8に割当てられます。



標準配線

ダブル配線の場合と同様に、端子台No.がずれて割当てられます。ただし、電磁弁タイプによりずれ方が異なります。
ソレノイドが1個のもの（2位置シングル）は1個分、ソレノイドが2個のもの（2位置ダブル・3位置）は2個分ずれて割当てられます。

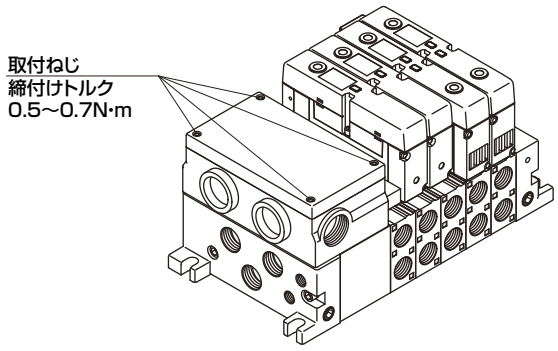
ブロックマニホールドの分解図



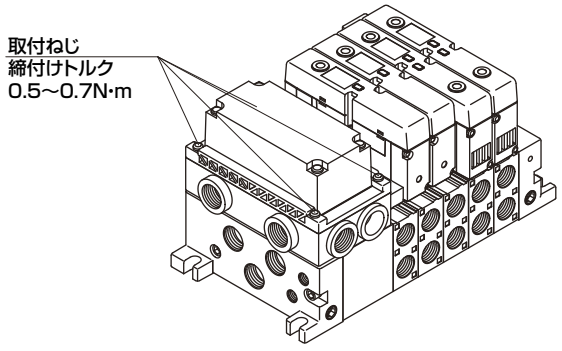
分解例：MW4GB4　集中端子台
左側配線仕様の場合

電装カバーの取外し

T10・T10R



T6※・T6※R



バルブブロックの増連

①タイロッド取付ねじを外す。
②増連したい場所までのブロックを外す。
③増連分のタイロッドを取付ける。
④追加するバルブブロックを取付ける。
⑤ブロック間に隙間がないよう押し付けて、六角穴付ボルトで締結する。（締付トルク：7.0～8.0N·m）

バルブの交換

取り外し方法
①取付ねじ（2箇所）を緩める。
②バルブをバルブブロックから取り外す。

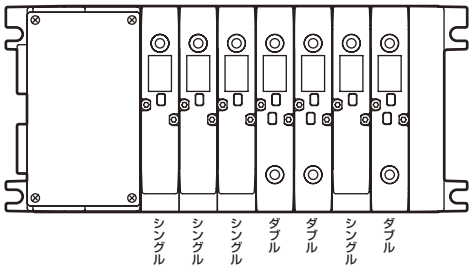
取り付け方法
取り外しと逆の手順を行ってください。
なお、取付ねじの推奨締付トルクは下記を参照してください。

バルブ取付ねじの推奨締付けトルク

	サイズ	推奨締付トルク（N·m）
W4G4	M4	2.4～2.6

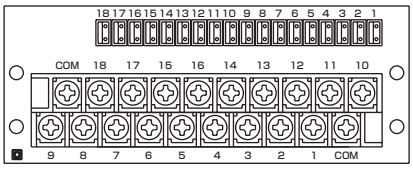
T10電装基板の接続要領（標準配線）

省配線仕様（T10）により、電装基板上のコネクタとバルブの対応ルールが異なります。コネクタ配線にあたっては、基板に印刷されたコネクタNo.を確認してください。
ミックス（混載）の配線は下図のマニホールド構成を例として記入してあります。

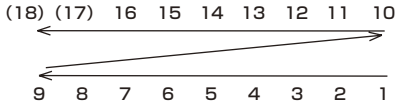


T10

電装基板組立



矢印の順番で配線する



バルブとの対応

1）シングルSOLの場合
（MF連数最大16連）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	16a	15a	14a	13a	12a	11a	10a
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	9a	8a	7a	6a	5a	4a	3a	2a	1a	COM

2）ダブルSOLの場合
（MF連数最大8連）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a	COM

3）ミックス（混載）の場合
（ソレノイド数最大16点）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	7b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	7a	6a	5b	5a	4b	4a	3a	2a	1a	COM

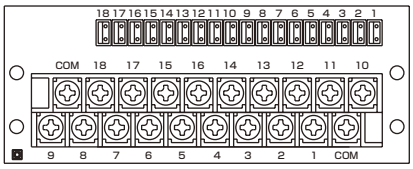
※1 AC仕様の場合のみ、増設時配線が必要となります。
※2 AC時、仕様変更が予想される場合は、マスキングプレート付バルブブロックを予備ブロックとしてご使用ください。

T10電装基板の接続要領（ダブル配線）

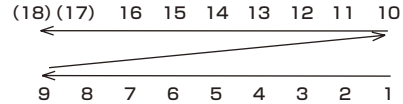
ダブル配線仕様は、搭載する電磁弁の切替位置区分に関係なく、ダブルソレノイドの配線に対応したものです。標準配線とダブル配線のダブルSOLのみの場合は、同じ配線になります。

T10

電装基板組立



矢印の順番で配線する



バルブとの対応

1）シングルSOLの場合
（MF連数最大8連）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	(空)	8a	(空)	7a	(空)	6a	(空)
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	(空)	4a	(空)	3a	(空)	2a	(空)	1a	COM

2）ダブルSOLの場合
（MF連数最大8連）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a	COM

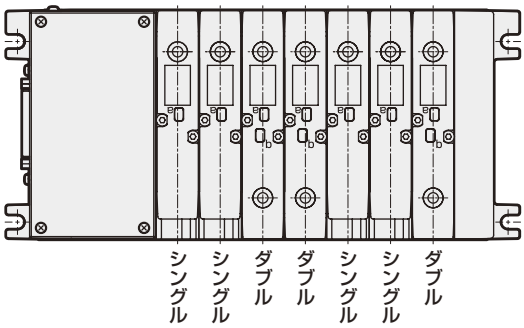
3）ミックス（混載）の場合
（ソレノイド数最大16点）

コネクタNo.	COM	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	COM	(空)	(空)	(空)	(空)	7b	7a	(空)	6a	5b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1	COM
バルブNo.	5a	4b	4a	(空)	3a	(空)	2a	(空)	1a	COM

省配線マニホールドの増設方法

T30電装基板の接続要領（標準配線）

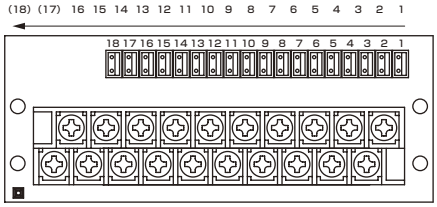
省配線仕様（T30）により、電装基板上のコネクタとバルブの対応ルールが異なります。コネクタ配線にあたっては、基板に印刷されたコネクタNo. を確認してください。
ミックス（混載）の配線は下図のマニホールド構成を例として記入してあります。



電装基板組立

矢印の順番で配線する

T30



バルブとの対応

● シングルソレノイドバルブの場合
（MF最大連数16連）

コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	16a	15a	14a	13a	12a	11a	10a
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	9a	8a	7a	6a	5a	4a	3a	2a	1a

● ダブルソレノイドバルブの場合
（MF最大連数8連）

コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a

● ミックス（シングル・ダブル混載）の場合
（ソレノイド数最大16点）

コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	(空)	7b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	7a	6a	5a	4b	4a	3b	3a	2a	1a

※1 AC仕様の場合のみ、増設時配線が必要となります。
※2 AC時、仕様変更が予想される場合は、マスキングプレート付バルブブロックを予備ブロックとしてご使用ください。

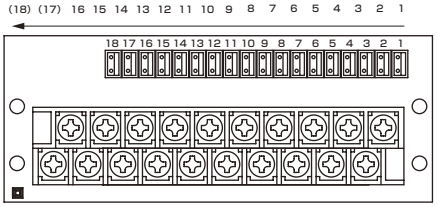
T30電装基板の接続要領（ダブル配線）

ダブル配線仕様は、搭載する電磁弁の切替位置区分に関係なく、ダブルソレノイドの配線に対応したものです。標準配線とダブル配線のダブルSOLのみの場合は、同じ配線になります。

電装基板組立

矢印の順番で配線する

T30



バルブとの対応

● シングルソレノイドバルブの場合
（MF最大連数8連）

コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	(空)	8a	(空)	7a	(空)	6a	(空)
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	5a	(空)	4a	(空)	3a	(空)	2a	(空)	1a

● ダブルソレノイドバルブの場合
（MF最大連数8連）

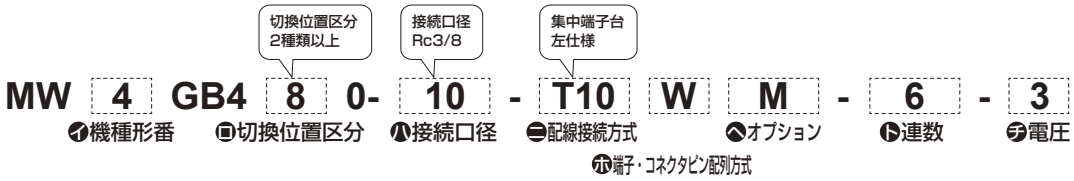
コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	8b	8a	7b	7a	6b	6a	5b
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	2b	2a	1b	1a

● ミックス（シングル・ダブル混載）の場合
（ソレノイド数最大16点）

コネクタNo.	18	17	16	15	14	13	12	11	10
バルブNo.	(空)	(空)	(空)	(空)	7b	7a	(空)	6a	(空)
コネクタNo.	9	8	7	6	5	4	3	2	1
バルブNo.	5a	4b	4a	3b	3a	(空)	2a	(空)	1a

マニホールド仕様書のつくり方

●マニホールド形番（例）



・ご記入の際は、「ブロック部品構成」（27～38ページ）、10、15、16ページより形番をお選びください。

品名		形番	設置位置 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	使用数
	エンドブロック（P.30）	NW4G4-E L	○																1
		NW4G4-E R									○								1
	電装ブロック（P.34）	NW4G4-T 10		○															1
	電磁弁付バルブブロック（P.10、15、16）	NW4GB4 1 0- 10 - M - 3			○														1
		NW4GB4 2 0- 10 - M - 3				○	○	○	○										4
		NW4GB4 3 0- 10 - M - 3								○									1
		NW4GB4 0- - -																	
		NW4GB4 0- - -																	
	マスキングプレート付バルブブロック（P.29）	NW4GB4-MP - -																	
		NW4GB4-MP - -																	
	仕切りブロック（P.31）	NW4G4-SA-																	
スペーサ類（P.37、38）	単独給気スペーサ	W4G4-P-																	
	単独排気スペーサ	W4G4-R-																	
	スペーサ形レギュレータ	W4G4-SR-																	
その他	仕切プラグ（P.35）	M4TB3-NCP																	
		M4TB3-NCR																	2×
添付品	サイレンサ（樹脂）	SLW-15A	使用数を右の使用数欄にご記入ください。																
	ブランクプラグ	GWP8-B																	
		GWP10-B																	
		GWP12-B																	
	ケーブルクランプ（P.35）	W4G-																	

マニホールド仕様書作成にあたって

●電装ブロックの方式に関わらず、配管ポートを手前にして左端から順に記入していきます。
（ブロック部品構成（27～38ページ）より選定したブロック形番と配置の指示をご記入願います。）
●表右端の必要数量に指定したブロックの数量の合計を記入します。
●必要な添付部品のところには、○印をつけます。
●各シリーズ毎にマニホールド仕様書がございますので、該当する仕様書にご記入ください。
MW4GB4（ベース横配管）…… 57ページ
MW4GZ4（ベース裏配管）…… 58ページ
●スペーサの多段積み組付けは受注生産となります。
ご希望の際は弊社営業担当までご相談ください。

配線仕様書のつくり方

標準配線・ダブル配線の場合、記入の必要はありません。

●配線仕様書（例）

＊下記例は、前ページのマニホールド仕様書に合せ記入してあります。

コネクタピン又は端子台No.			バルブNo.															
T10	T30	T6※	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	1	1		a														
2	2	2		b														
3	3	3	a															
4	4	4																
5	5	5			a													
6	6	6			b													
7	7	7				a												
8	8	8				b												
9	9	9					a											
10	10	10					b											
11	11	11						a										
12	12	12						b										
13	13	13																
14	14	14																
15	15	15																
16	16	16																
COM																		
COM																		

●配線仕様書の留意事項

①標準配線・ダブル配線以外の場合にご記入頂き、マニホールド仕様書に添付してください。
この場合受注生産対応となりますので、別途ご相談ください。

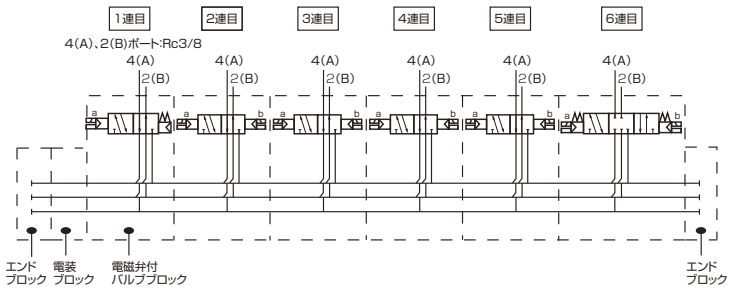
②バルブNoは、ポートを手前にして、バルブブロックのみを左から順に数えたNoです。
設置位置の番号と異なりますのでご注意ください。

③マスキングプレート付バルブブロックは、あらかじめ配線されています。
“−MPS”は、a側のみ配線、“−MPD”は、a・b側配線となります。

④“−MPS”にダブルソレノイドまたは3位置の電磁弁を組み付けることはできません。
電磁弁付バルブブロックを手配していただき、増連作業を行ってください。
増連手順は、51ページを参照してください。

⑤増連用の予備配線のみをあらかじめ設置することはできません。マスキングプレート付バルブブロックを設置してください。

参考回路図　前ページマニホールド形番（例）の参考回路図です。



・[ ] 枠は各ブロック部品構成を示します。
・マニホールド連数は配管ポートを手前にして左から順番に設定します。
（※電装ブロック、エンドブロックはマニホールド連数に含みません。）
・ブロック部品構成（27〜38ページ）及び個別配線、省配線マニホールド（10、15、16ページ）より形番を選択します。
・配置位置は配管ポートを手前にして左から順番に設定します。

MW4GB4 ブロックマニホールド仕様書

●担当　　●数量　　セット　　●納期　　月　　日

伝票No.	受注No.

発 行　　年　　月　　日

貴社名

ご担当　　様

注文No.

●マニホールド形番

MW4GB4 □ **0-** □ **-** □ □ □ **-** □ **-** □

㋑機種形番　㋺切換位置区分　㋩接続口径　㋥配線接続方式　㋭オプション　㋬連数　㋮電圧

㋣端子・コネクタピン配列方式

・ご記入の際は、「ブロック部品構成」（27～38ページ）、10、15、16ページより形番をお選びください。

品名		形番	設置位置 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	使用数
	エンドブロック（P.30）	NW4G4-E □																	
		NW4G4-E □																	
	電装ブロック（P.34）	NW4G4-T □																	
	電磁弁付バルブブロック（P.10、15、16）	NW4GB4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GB4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GB4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GB4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GB4 □ 0- □ - □ - □																	
	マスキングプレート付バルブブロック（P.29）	NW4GB4-MP □ - □ - □																	
		NW4GB4-MP □ - □ - □																	
	仕切りブロック（P.31）	NW4G4-SA- □																	
スペーサ類（P.37、39）	単独給気スペーサ	W4G4-P- □																	
	単独排気スペーサ	W4G4-R- □																	
	スペーサ形レギュレータ	W4G4-SR- □																	
その他	仕切プラグ（P.35）	M4TB3-NCP																	
		M4TB3-NCR																	2×
添付品	サイレンサ（樹脂）	SLW-15A	使用数を右の使用数欄にご記入ください。																
	ブランクプラグ	GWP8-B																	
		GWP10-B																	
		GWP12-B																	
	ケーブルクランプ（P.35）	W4G- □																	

●配線仕様書（標準配線・ダブル配線の場合は必要ありません。）

コネクタピン又は端子台No.			バルブNo.															
T10	T30	T6※	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	1	1																
2	2	2																
3	3	3																
4	4	4																
5	5	5																
6	6	6																
7	7	7																
8	8	8																
9	9	9																
10	10	10																
11	11	11																
12	12	12																
13	13	13																
14	14	14																
15	15	15																
16	16	16																
COM																		
COM																		

MW4GZ4 ブロックマニホールド仕様書

●担当　　●数量　　セット　　●納期　　月　　日

伝票No.	受注No.

発 行　　年　　月　　日

貴社名

ご担当　　様

注文No.

●マニホールド形番

MW4GZ4 □ **0-** □ **-** □ □ □ **-** □ **-** □

㋑機種形番　㋺切換位置区分　㋩接続口径　㋥配線接続方式　㋭オプション　㋬連数　㋮電圧

㋣端子・コネクタピン配列方式

・ご記入の際は、「ブロック部品構成」（27～38ページ）、10、15、16ページより形番をお選びください。

品名		形番	設置位置 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	使用数
	エンドブロック（P.30）	NW4G4-E □																	
		NW4G4-E □																	
	電装ブロック（P.34）	NW4G4-T □																	
	電磁弁付バルブブロック（P.10、15、16）	NW4GZ4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GZ4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GZ4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GZ4 □ 0- □ - □ - □																	
		NW4GZ4 □ 0- □ - □ - □																	
	マスキングプレート付バルブブロック（P.29）	NW4GZ4-MP □ - □ - □																	
		NW4GZ4-MP □ - □ - □																	
	仕切りブロック（P.31）	NW4G4-SA- □																	
スペーサ類（P.37、38）	単独給気スペーサ	W4G4-P- □																	
	単独排気スペーサ	W4G4-R- □																	
	スペーサ形レギュレータ	W4G4-SR- □																	
その他	仕切プラグ（P.35）	M4TB3-NCP																	
		M4TB3-NCR																	2×
添付品	サイレンサ（樹脂）	SLW-15A	使用数を右の使用数欄にご記入ください。																
	ブランクプラグ	GWP8-B																	
		GWP10-B																	
		GWP12-B																	
	ケーブルクランプ（P.35）	W4G- □																	

●配線仕様書（標準配線・ダブル配線の場合は必要ありません。）

コネクタピン又は端子台No.			バルブNo.															
T10	T30	T6※	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	1	1																
2	2	2																
3	3	3																
4	4	4																
5	5	5																
6	6	6																
7	7	7																
8	8	8																
9	9	9																
10	10	10																
11	11	11																
12	12	12																
13	13	13																
14	14	14																
15	15	15																
16	16	16																
COM																		
COM																		

MEMO

お問合せは
お近くの営業所へどうぞ

CKD株式会社

北　海　道

●札幌営業所
〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26（苗穂駅前ビル1階）
TEL（011）232-1760　FAX（011）232-9050

東　　北

●北上営業所
〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL（0197）63-4147　FAX（0197）63-4186
●仙台営業所
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-2-1（バックス2・1階）
TEL（022）239-1851　FAX（022）239-1856
●山形営業所
〒990-0834 山形県山形市清住町3-5-19
TEL（023）644-6391　FAX（023）644-7273
●郡山営業所
〒963-8034 福島県郡山市島1-16-9
TEL（0249）23-6348　FAX（0249）24-0862

北　関　東

●さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-297-2（杉ビル6 5階）
TEL（048）652-3811　FAX（048）652-3816
●茨城営業所
〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1（関鉄つくばビル4階C）
TEL（029）841-7490　FAX（029）841-7495
●宇都宮営業所
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7（NBF宇都宮ビル3階）
TEL（028）638-5770　FAX（028）638-5790
●太田営業所
〒373-0813 群馬県太田市内ケ島町946-2（大槻総合ビル1階）
TEL（0276）45-8935　FAX（0276）46-5628

南　関　東

●東京営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3628　FAX（03）5402-0122
●立川営業所
〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30（朝日生命立川錦町ビル3階）
TEL（042）527-3773　FAX（042）527-3782
●千葉営業所
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-12-5（朝日生命津田沼ビル5階）
TEL（047）470-5070　FAX（047）493-5190
●横浜営業所
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-19（日総第15ビル4階）
TEL（045）475-3471　FAX（045）475-3470
●厚木営業所
〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL（046）226-5201　FAX（046）226-5208
●甲府営業所
〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL（055）224-5256　FAX（055）224-3540
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3620　FAX（03）5402-0120

北　陸・信　越

●長岡営業所
〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33（高野不動産ビル2階）
TEL（0258）33-5446　FAX（0258）33-5381
●上田営業所
〒386-0034 長野県上田市大字中之条323-6（NFビル103号）
TEL（0268）24-2392　FAX（0268）24-2394
●松本営業所
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5945
TEL（0263）25-0711　FAX（0263）25-1334
●富山営業所
〒939-8071 富山県富山市上袋100-35
TEL（076）421-7828　FAX（076）421-8402
●金沢営業所
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL（076）262-8491　FAX（076）262-8493

東　　海

●名古屋営業所
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1371　FAX（0568）77-3291
●豊田営業所
〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL（0565）54-4771　FAX（0565）54-4755
●静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL（054）237-4424　FAX（054）237-1945
●浜松営業所
〒435-0016 浜松市東区和田町438
TEL（053）463-3021　FAX（053）463-4910
●四日市営業所
〒512-1303 三重県四日市市小牧町字高山2800
TEL（059）339-2140　FAX（059）339-2144
●名古屋支店
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1356　FAX（0568）77-3317

関　　西

●大阪営業所
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5775　FAX（06）6446-1955
●大阪東営業所
〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3（損保ジャパン守口ビル6階）
TEL（06）4250-6333　FAX（06）6991-7477
●堺営業所
〒591-8021 大阪府堺市北区新金岡町5-5-6（泉マンション1階）
TEL（072）253-0071　FAX（072）253-0054
●滋賀営業所
〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字中ノ町300-21（第2小島ビル4階）
TEL（077）514-2650　FAX（077）583-4198
●京都営業所
〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町35-3
TEL（075）645-1130　FAX（075）645-4747
●奈良営業所
〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町460-15（オッシェム・ロジナ1階）
TEL（0743）57-6831　FAX（0743）57-6821
●神戸営業所
〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8（西明石スポットビル3階）
TEL（078）923-2121　FAX（078）923-0212
●大阪支店
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5770　FAX（06）6446-1945

中　　国

●広島営業所
〒730-0022 広島市中区銀山町3-1（ひろしまハイビル21 12階）
TEL（082）545-5125　FAX（082）244-2010
●岡山営業所
〒700-0916 岡山県岡山市西之町10-104
TEL（086）244-3433　FAX（086）241-8872
●山口営業所
〒747-0801 山口県防府市駅南町6-25
TEL（0835）38-3556　FAX（0835）22-6371

四　　国

●高松営業所
〒761-8071 香川県高松市伏石町56
TEL（087）869-2311　FAX（087）869-2318
●松山営業所
〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33（サンライト竹原1階）
TEL（089）931-6135　FAX（089）931-6139

九　　州

●北九州営業所
〒802-0976 北九州市小倉南区南方5-13-34
TEL（093）964-0785　FAX（093）964-0910
●福岡営業所
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-27（アスティア博多ビル5階）
TEL（092）473-7136　FAX（092）473-5540
●大分営業所
〒871-0015 大分県中津市牛神町1-11-1
TEL（0979）26-0725　FAX（0979）23-6866
●熊本営業所
〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL（096）340-2580　FAX（096）340-2584

本　　社

●本社・工場
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）77-1111　FAX（0568）77-1123
●営業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1303　FAX（0568）77-3410
●海外営業部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1338　FAX（0568）77-3461

お客様技術相談窓口
フリーダイヤル 0120-771060
受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00
（土日、休日除く）

CKD Corporation

Website　http://www.ckd.co.jp/

□ 2-250 Ouji Komaki, Aichi 485-8551, Japan
□ PHONE +81-(0)568-74-1338　FAX +81-(0)568-77-3461

U.S.A
CKD USA CORPORATION
●HEADQUARTERS
4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539　FAX +1-847-788-0575
・CINCINNATI OFFICE
・SAN ANTONIO OFFICE
・SAN JOSE OFFICE

Canada
CKD CANADA
35 Green Valley Drive, Unit #409, Kitchener,
Ontario N2P 2A5, Canada
PHONE +1-519-208-5983　FAX +1-519-208-5983

Europe
CKD EUROPE BRANCH
De Fruittuinen 28 Hoofddorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0)23-5541490　FAX +31-(0)23-5541491
・CZECH OFFICE
・BELGIUM OFFICE
・UK OFFICE
・GERMAN OFFICE

Malaysia
M-CKD PRECISION SDN.BHD.
●HEADQUARTERS
Lot No.6,Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL,
Fasa 8, 40300 Shah Alam,Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468　FAX +60-(0)3-5541-1533
・JOHOR BAHRU OFFICE
・MELAKA OFFICE
・PENANG OFFICE

Thailand
CKD THAI CORPORATION LTD.
●SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE
Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd.,
Bangrak, Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300　FAX +66-(0)2-267-6305
・LAEMCHABANG OFFICE
・NAVANAKORN OFFICE
・EASTERN SEABORD OFFICE
・LAMPHUN OFFICE
・KORAT OFFICE
・AMATANAKORN OFFICE

Singapore
CKD SINGAPORE PTE LTD.
705 Sims Drive #03-01/02, Shun Li Industrial Complex,
387384 Singapore
PHONE +65-6744-2623　FAX +65-6744-2486

Taiwan
台湾喜開理股份有限公司
TAIWAN CKD CORPORATION
台北縣五股鄉五権五路16号1樓
1F., No.16, Wucyuan 5th Rd., Wugu Township, Taipei Country
248, Taiwan (R.O.C)
PHONE +886-(0)2-2298-2866　FAX +886-(0)2-2298-0322

China
喜開理（上海）機器有限公司
CKD(SHANGHAI)CORPORATION
●営業部/上海事務所（SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE）
中国上海市黄浦区九江路333号金融廣場19楼1903室
Room 1903, 333 Jiujiang Road, Shanghai, 200001, China
PHONE +86-(0)21-63602277　FAX +86-(0)21-63511661
・無錫事務所（WUXI OFFICE）
・南京事務所（NANJING OFFICE）
・杭州事務所（HANGZHOU OFFICE）
・武漢事務所（WUHAN OFFICE）
・青島事務所（QINGDAO OFFICE）
・蘇州事務所（SUZHOU OFFICE）
・北京事務所（BEJING OFFICE）
・天津事務所（TIANJING OFFICE）
・長春事務所（CHANGCHUN OFFICE）
・大連事務所（DALIAN OFFICE）
・瀋陽事務所（SHENYANG OFFICE）
・西安事務所（XIAN OFFICE）
・重慶事務所（CHONGQING OFFICE）
・成都事務所（CHENGDU OFFICE）
・広州事務所（GUANGZHOU OFFICE）
・深圳事務所（SHENZHEN OFFICE）
・福州事務所（FUZHOU OFFICE）

Korea
CKD KOREA CORPORATION
Room No.1105, 11th FL, The Korea Teachers Pention B/L.
27-2, Yoido-Dong, Youngdeungpo-Gu, Seoul, 150-742, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201～5203 FAX +82-(0)2-783-5204
・華城営業所（HWASEONG OFFICE）

改訂内容
・オプションの追加（仕切りブロック、Dサブコネクタ、スペーサ形レギュレータ、集合排気ブロック、継手ミックス、手動ロック、Rc3/8裏配管）

本カタログに記載の製品及び関連技術は、外国為替及び外国貿易法のキャッチオール規制の対象となります。
本カタログに記載の製品及び関連技術を輸出される場合は、兵器・武器関連用途に使用されるおそれのないよう、ご留意ください。
The goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are subject to complementary export regulations by Foreign Exchange and Foreign Trade Law of Japan.
If the goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are to be exported, laws require the exporter to make sure they will never be used for the development or the manufacture of weapons for mass destruction.

●このカタログに掲載の仕様および外観を、改善のため予告なく変更することがあります。
●Specifications are subject to change without notice.
© CKD Corporation 2008 All copy rights reserved.

2008.6.AEC